

令和 5 年度 公民館別事業報告

各館「事業一覧」表の見方

1 「分類」について

(1) 青少年対象事業

青少年を対象とした学級、講座として実施した事業です。

(2) 成人一般対象事業

成人に関する問題、生活講座等、一般向けに実施した事業です。

(3) 高齢者対象事業

概ね 60 歳以上を対象として実施した事業です。

(4) イベント事業

市民文化祭、市民体育祭、スポーツ大会、公民館まつり、芸術祭、音楽会など、広く市民が参加できる学習イベント(映画鑑賞会、演芸会、メッセージギャラリー)などの事業です。

(5) 展示事業

ロビーや階段などを活用した作品の展示です。

(6) 会議等

事業運営委員会、利用者懇談会、実行委員会、防災訓練、避難訓練、その他の利用者協力事業(設備備品の点検修理、大掃除など)などです。

(7) 広報事業

各公民館だよりの発行、ホームページの更新です。

2 「事業件数・延べ開催回数・延べ参加者数」について

(1) 事業件数

単発講座及び 2 回以上実施する連続講座はともに、事業件数を「1」としています。

(2) 延べ開催回数

単発講座または連続講座であるかに関わらず、「実施した個別の講座の合計数」としています。

(3) 延べ参加者数

参加者数は、個別の講座の参加者数の合計としています。ただし、大規模なイベントで参加者数の正確な把握が困難な事業は、実行委員会報告や職員による計測などに基づいた概算人数としています。

また、ロビーなどで行う「メッセージギャラリー」は、作品展示とは異なり、市民が参加する学習活動であることから参加人数は寄せられたメッセージ数としています。

3 「総合評価・重点目標」について

(1) 総合評価

各講座などで実施した受講者アンケート結果を基に5点満点で記載しています。

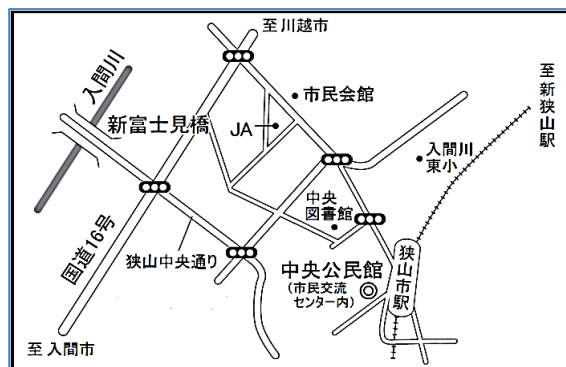
(小数点第2位で四捨五入)

5…とても良かった 4…良かった 3…ふつう 2…悪かった 1…とても悪かった

(2) 重点目標

講座などのねらいに合った各館の重点目標の番号を掲載しています。

中央公民館



◆ 施設概要

開館年月日

平成24年7月18日

構造・規模

鉄筋鉄骨コンクリート造・地上3階建

2,369.00 m² [事務室、貸室、トイレ、廊下の他共有部分を含む]

敷地面積

2,947.00 m²

施設内容

区分	定員	面積	備考
工芸室	30 人	97 m ²	陶芸窯、七宝窯
第1学習室	20 人	36 m ²	ホワイトボード(壁掛け)
第2学習室	20 人	35 m ²	ホワイトボード
第3学習室	20 人	35 m ²	ホワイトボード
第4学習室	20 人	41 m ²	ホワイトボード
第5学習室	60 人	81 m ²	ホワイトボード
第1和室	16 人	20 m ²	炉、水屋(第1、2和室共用) ※12畳
第2和室	20 人	26 m ²	炉、姿見鏡 ※16畳
第1ホール	100 人	148 m ²	グランドピアノ、ホワイトボード、演台、音響機器
第2ホール	100 人	148 m ²	アップライトピアノ、ホワイトボード、演台、音響機器
調理実習室	24 人	72 m ²	IH調理器具
視聴覚室	40 人	51 m ²	スクリーン、音響機器、アップライトピアノ、プロジェクター、映写機
合計	470 人	790 m ²	

職員配置

館長	副館長	主査	主任	主事	主事補	社会教育主事有資格者
1	1	2	7	2	0	1

(R6.4.1時点)

◆ 施設案内

所在地 狭山市入間川1-3-1(狭山市市民交流センター内)

電話 04-2952-2230 FAX 04-2952-4137

E-mail chuo-kom@city.sayama.saitama.jp

交通 狭山市駅西口徒歩1分(歩道デッキ直結)

令和5年度 中央公民館 振り返り(評価・課題等)

中央公民館では、4つの重点目標を掲げ、事業を実施した。各重点目標についての振り返りは次のとおりである。

重点目標 1 人権・平和・環境・防災・防犯・少子高齢化・子育て・健康・国際化等の現代的課題や地域課題への取り組みの実施

人権、平和への理解を深めることを目的とした「人にやさしい人権講座」や情報格差の解消を目的とした「習熟度別スマホ講座」、「初心者パソコン講座」、健康をテーマとした「認知症予防講座」、「介護予防講座」などの取り組みを行った。

様々な課題があるなかで、現状を分析し、より効果的な事業を企画、立案していくことが求められているため、翌年度以降はより深く検討していく。

重点目標 2 青少年から高齢者まで、すべての人々の居場所づくりの推進

地域の中学生を対象とした「入間川地区中学生百人一首かるた大会」や18歳以上の知的障がい者を対象とした「あけぼの教室」、利用予約の入っていない部屋を学習スペースとして青少年に開放する「開放教室「独習」」などを実施した。

今後も、公民館として、誰もが社会とつながりを持つことができること、また、世代を問わず、多くの方々に利用していただけるよう、一人一人の居場所づくりを進めていく。

重点目標 3 地域の教育機関や関係団体、企業と連携した講座の実施

公民館利用団体や家庭教育アドバイザー、青少年育成入間川地域会議、地域包括支援センター、入間川地区自治会連合会、企業など、様々な団体と連携して講座を実施した。

専門的な知識やスキルを持つ団体と連携することで、効果的な事業を実施することができるため、今後も地域との更なる連携を進め、地域の教育力の向上、地域のつながりの強化に寄与していく。

重点目標 4 地域の教育力を高め合い、まちづくりにつながる事業の推進

「入間川まちづくりコンサート」は、入間川地域の保育所や幼稚園、小学校、音楽サークルなどが参加し、世代を超えた交流を生み、まちのにぎわいづくりにつなげることができた。

また、「入間川体育祭」、「入間川地区ソフトボール大会」では、単位自治会、他自治会との交流、親睦を図ることで地域の相互理解を深めることができた。

今後もできる限り、多くの地域団体や公民館利用団体と連携し、地域の活性化につながる取組を実施していく。

【講座のねらい／内容】

地域の大人から様々な事を学び、世代間交流を図ることを目的として、中央公民館利用登録団体による、主に入間川地区の小学生を対象とした体験教室。

令和5年度は、公募により協力いただいた、中央公民館利用登録団体（中央公民館で活動しているサークル）9団体に講師を務めていただき、8月の夏休み期間に9講座（全13回）を実施した。

全13回の講座を実施した結果、149名の小学生に参加してもらうことができ、中央公民館利用登録団体が活動内容を活かした講座を実施することで、日頃の活動成果を地域に還元し、世代を超えた交流を創出することができた。

○実施講座

- 1 読み聞かせとことばあそび
- 2 世界にひとつだけ。ぼく、わたしの七宝焼
- 3 小学生の将棋大会
- 4 キッズウクレレ体験
- 5 「リロの歌」を楽しく踊りましょう（フラダンス）
- 6 小学生のマジック教室
- 7 手話体験（自分の名前を手話で話してみよう）
※同一内容の講座を2回開催
- 8 スクラッチでプログラミングしてみよう！
※同一内容の講座を4回開催
- 9 ぼく、わたしの夏休み体験茶会

【講 師】

- 1 朗読グループ 彩葉（いろは）
- 2 七宝焼さくら草
- 3 わかば将棋クラブ（子ども将棋クラブ）
- 4 ウクレリアンズ
- 5 フラ・レファ
- 6 マジック四喜
- 7 狭山市聴覚障害者の会
- 8 キッズプログラミングCAまぐまぐ
- 9 狭山市茶道連盟

【参加者数】149人

【重点目標】2、4



キッズウクレレ体験



フラダンス



小学生のマジック教室



手話体験



スクラッチでプログラミングしてみよう！ ぼく、わたしの夏休み体験茶会



★ピックアップ事業★

「お茶の楽しみ方エトセトラ」

【講座のねらい／内容】

狭山市名産の「狭山茶」について学び、様々な楽しみ方を体験することで、お茶を取り入れた健康で豊かな生活を送る一助とすることを目的とする事業。

令和5年度は、次のテーマで2回実施した。

- 1 お茶の効能や気軽な楽しみ方を学ぶ・デコ和菓子作り
- 2 お茶を使った料理

1回目の講座では、お茶の歴史、お茶の成分と効能や狭山茶の起源について学んだ後、5種類のお茶を試飲して、お茶の種類を考える茶歌舞伎を体験し、最後に練りきり和菓子作りを体験した。

2回目の講座では、お茶の成分や栄養素について学ぶとともに、お茶を使った料理として、里芋のレッドカレー、狭山茶ご飯、狭山茶サラダ、ほうれん草キッシュ抹茶仕立て、狭山紅茶のチャイをつくり、学びを深めた。

参加者の多くが「飲んで楽しむ」と話していたお茶について、様々な視点での楽しみ方を学び、体験する機会にすることができた。

【講 師】

- 1 野口 留美子(日本茶インストラクター、デコ和菓子認定講師)
- 2 土田 丹智子(食文化・料理研究家)

【参加者数】20人(2回合計) 【重点目標】1、3、4 【総合評価】4.7

【その他】参加費1,300円(材料費)



練りきり和菓子作り



お茶を使った料理

★ピックアップ事業★

「ステップアップセミナー」

【講座のねらい／内容】

男女共同参画社会を実現するための意識啓発を目的として、講座を実施した。

令和5年度は、生活に役立つ知識やスキルを学び、日々の生活を少し豊かにすること、みんなで協力して家事に取り組むきっかけとすることをねらい、地域の「Grand9 ESPRESSO」に協力いただき、コーヒーをテーマとした講座を実施した。

なお、講座については、次の3点をテーマに実施した。

- 1 なぜ人はコーヒーを飲むのか(コーヒーの魅力)
- 2 好みの味を知ろう(コーヒー豆の種類知識)
- 3 ハンドドリップの美味しい淹れ方

当日は、コーヒーの効能や栄養素、煎り方による味の特徴などについて学んだ後、自宅で実践できるハンドドリップの工程を学び、最後にハンドドリップで淹れた、浅煎り・深煎り2種類のコーヒーを試飲して学びを深めた。

地域の方が、地域で、地域の方から学び、つながる場とすることができた。

【講 師】塩野谷 美沙(Grand9 ESPRESSO)

【共 催】男女共同参画センター

【参加者数】14人 【重点目標】1、3、4 【総合評価】4.5

【その他】参加費500円(材料費)



令和5年度 中央公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【主催】 1 開放教室「独習」 【継続】	4月	3月	219 回	848 人	0 円
	【内容】 2週間前の段階で予約の入っていない部屋を学校の宿題や受験などの学習用に開放した。 なお、日程についてはホームページで周知した。	【ねらい】 宿題や資格受験などの学習用に、公民館施設の一部を開放することにより、学生等に学習の場を提供し、青少年の居場所づくりにも寄与する。 【総合評価】 / 【重点目標】 2 【協力】狭山市市民交流センター 備考				
	【共催】 2 夏休みの読書 【継続】	7月	7月	回	人	円
	【内容】 入間川小学校の全校児童を対象に、夏休み中に読んで欲しい本の案内や長期休業を活かした夏休みの過ごし方に関する説明会。 ※実施主体である学校が実施しなかったため未実施	【ねらい】 夏休みに入る前の小学生を対象に、読書や長期休暇中に体験してほしいことを伝え、より充実した夏休みを過ごしてもらう。 【総合評価】 / 【重点目標】 2、4 備考				
	【主催】 3 ぼく、わたしの夏休み 【継続】	8月	8月	13 回	149 人	※ 円
	【内容】 ピックアップ事業で紹介！ ・共催団体を中央公民館利用サークルから公募し、共催サークルが日頃活動している活動内容と関連した体験教室を夏休みの小学生を対象に実施した。 ・体験教室の内容は、読み聞かせ、七宝焼、将棋、ウクレレ、フラダンス、マジック、手話、プログラミング、茶道を実施した。 ※一部実費徴収	【ねらい】 地域の大人から様々な事を学び、世代間交流を図ることを目的とする。 【総合評価】 / 【重点目標】 2、4 備考【講師】朗読グループ彩葉／七宝焼さくら草／わかば将棋クラブ／ウクレリアンズ／フラ・レフア／マジック四喜／狭山市聴覚障害者の会／キッズプログラミングCAまぐまぐ／狭山市茶道連盟				
	【共催】 4 回転お寿司屋さん体験から学ぶ お寿司で学ぶSDGs 【新規】	8月	8月	1 回	27 人	0 円
	【内容】 魚を獲るところからお寿司作って食べるまでを自分ごと化し、水産業や魚食にどのような課題があるかを学んだ。	【ねらい】 参加者に身近な回転寿司をきっかけにSDGsを学ぶことで、子どもたちの環境等への関心を高めることを目的とする。 【総合評価】 4.4 【重点目標】 2、4 備考【共催】新狭山公民館、柏原公民館、水富公民館、広瀬公民館 【協力】くら寿司株式会社				
	【共催】 5 夏休み交通安全講習会 【新規】	8月	8月	1 回	12 人	0 円
	【内容】 夏休みの小学生を対象とした、自転車に乗る際のルールなどについての講習会を実施した。	【ねらい】 入間川地区の小学生を対象に、自転車に乗る際のルールなどを学ぶ機会を設けることで、安心安全なまちづくりにつなげることを目的とする。 【総合評価】 4.1 【重点目標】 1、2、3 備考【共催】損害保険ジャパン(株)埼玉支店所沢支社				

令和5年度 中央公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【共催】 6 入間川地区中学生百人一首かるた大会 【継続】	1月	1月	1回	109人	0円
	【内容】 ・中学生を対象とし、3人1組のチームでリーグ戦を3試合実施した。 ・読み手や司会、審判などのスタッフも中学生が担当した。	【ねらい】 伝統文化に親しむとともに、他校生徒との交流により、青少年の健全育成をはかることを目的とする。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2、4				
		備考 【共催】青少年育成入間川地域会議				
『青少年』事業(件数、回数、延参加者数)小計				5件	235回	1,145人
成人一般	【共催】 1 郷土の歴史文化講演会 【継続】	4月	4月	1回	36人	500円
	【内容】 「清水冠者源義高を育てた女性たち」をテーマとした講演会を実施した。	【ねらい】 狭山市および入間川地区ゆかりの清水冠者義高を題材とした講演会を通じ、郷土意識の高揚を目的とする。				
		【総合評価】 4.6 【重点目標】 3、4				
		備考 【共催】狭山まちづくりリストの会 【講師】西川かおり(漫画家・歴史研究家)				
	【主催】 2 習熟度別スマホ講座 【継続】	5月	6月	4回	50人	0円
	【内容】 スマートフォンの基礎的な使い方を学ぶ講座を実施した。 (1)入門編:スマートフォンの基礎知識と操作方法を学ぶ(2回開催) (2)LINE編:LINEの使い方を学ぶ(2回開催)	【ねらい】 スマートフォンの基礎的な使い方を学び、情報格差の解消と非対面・非接触でもコミュニケーションがとれることを目的とする。				
		【総合評価】 4.2 【重点目標】 1、2、3				
		備考 【講師】ソフトバンク株式会社認定スマートフォンアドバイザー				
	【主催】 3 あけぼの教室 【継続】	7月	12月	3回	61人	0円
	【内容】 障害者の自立・社会参加の促進とボランティアの育成を図るため、障害者を対象に、様々な体験学習や交流事業を実施した。 (1)七夕飾り作り (2)ハロウィン工作、キーホルダー作り (3)卓球、映画鑑賞、ビンゴ	【ねらい】 障害者を対象に、様々な体験学習や交流事業を開催し、障害者の自立・社会参加の促進とボランティアの育成を目的とする。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、4				
		備考 【協力】市民ボランティア				
	【共催】 4 家族ふれあい講座 【継続】	7月	7月	1回	18人	0円
	【内容】 ・「Kid's ロディオガ® ～親子で遊ぼう～」と題し、親子で楽しめるロディオガを実施した。 ・併せて、家庭教育アドバイザーによる、子育ての悩み相談を実施した。	【ねらい】 親子を対象とした講座を通して、家庭・地域の教育力の向上につなげることを目的とする。				
		【総合評価】 4.9 【重点目標】 1、2、4				
		備考 【共催】埼玉県家庭教育アドバイザーin狭山				

令和5年度 中央公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【主催】 5 人にやさしい人権講座 【継続】	8月	8月	1回	9人	0円
	【内容】 「語り継ごう あの頃のこと」(人権テーマ:平和)と題した、平和に関する朗読を夏休みの小学生を対象に実施した。	【ねらい】 一人ひとりが人権を尊重し、多様性を認め合いながら、誰もがいきいきと暮らせる社会をめざし、人権意識の高揚を図る。 【総合評価】 4 【重点目標】 1、3 【講師】朗読サークルクローバー				
	【共催】 6 茶の花文学散歩 【継続】	11月	12月	2回	26人	0円
	【内容】 狭山市に関わりがある文学者ゆかりの地を2つの行程で巡った。 (1)入曽編 入曽にある吉野弘ゆかりの場所を巡った。 (2)入間川編 万葉歌碑・津村節子記念碑・吉野弘詩碑を巡った。	【ねらい】 狭山に関わりのある文学者ゆかりの場所を訪問し、作品や人物を知ること、教養を深め、郷土愛を培うことを目的とする。 【総合評価】 4.6 【重点目標】 1、3、4 【共催】入曽公民館 【講師】さやま吉野弘の会				
	【共催】 7 知的障害者を持つきょうだい支援の勉強会 【新規】	11月	11月	1回	45人	0円
	【内容】 障害のある人のきょうだいの悩みなどについての講演会を実施した。	【ねらい】 誰もが暮らしやすいまちづくりを進めるため、日頃、感じている悩みを少しでも解決するための一助とすることを目的とする。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、4 【共催】狭山手をつなぐ親の会、障がい者福祉課 【講師】持田恭子(一般社団法人ケアラーアクションネットワーク協会)				
	【共催】 8 環境にやさしいライフスタイル講座 【継続】	12月	12月	1回	20人	0円
	【内容】 バードウォッチングを通じて、川の保全など、環境について学び、考える体験型の講座を実施した。	【ねらい】 身近な環境問題(ゴミ問題、温暖化、電力問題、入間川再生プロジェクト、環境まちづくりなど)について学び、環境に対する市民の意識啓発を図る。 【総合評価】 4.4 【重点目標】 1、3 【共催】柏原公民館 【講師】NPO法人さやま環境市民ネットワーク				
	【共催】 9 狂言講演会 【継続】	2月	2月	1回	62人	0円
	【内容】 当市を流れる入間川を題材にした狂言「入間川」などに関する講演会を実施した。	【ねらい】 当市ゆかりの狂言師、狂言の演目をテーマにすることで、身近にある伝統芸能にふれ、伝統文化の伝承を図る。 【総合評価】 4.7 【重点目標】 1、4 【共催】狂言入間川を観る会 【講師】山本泰太郎、山本則孝、山本凜太郎				

令和5年度 中央公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【主催】 10 お茶の楽しみ方エトセトラ 【継続】	2月	2月	2回	20人	1,300円
	【内容】 お茶をテーマにした講座を2回実施した。 (1)お茶の効能や気軽な楽しみ方を学ぶ・デコ和菓子作り (2)お茶を使った料理(里芋のレッドカレー、狭山茶ご飯、狭山茶サラダ、ほうれん草キッシュ抹茶仕立て、狭山紅茶のチャイ)	【ねらい】 狭山市名産の「狭山茶」について学び、様々な楽しみ方を体験することで、お茶を取り入れた健康で豊かな生活を送る一助とすることを目的とする。 【総合評価】 4.7 【重点目標】 1、3、4 【講師】(1)野口留美子(日本茶インストラクター、デコ和菓子認定講師) 考(2)土田丹智子(食文化・料理研究家)				
	【主催】 11 初心者パソコン講座 【新規】	3月	3月	3回	27人	500円
	【内容】 パソコンの基礎的な使い方を学ぶ講座を3回実施した。 (1)パソコンの基本操作 (2)文字入力とチラシ作成 (3)インターネットの使い方	【ねらい】 情報格差を解消し、情報の伝達手段を増やすことで、効率かつ効果的な情報発信及び情報取得につなげることを目的とする。 【総合評価】 4.3 【重点目標】 1、2、3 【講師】狭山市民講師協議会 備考				
	【共催】 12 ステップアップセミナー 【継続】	3月	3月	1回	14人	500円
	【内容】 生活に役立つ知識やスキルを学び、日々の生活を少し豊かにすること、みんなで協力して家事に取り組むきっかけとするため、地域の企業に協力いただき、コーヒーをテーマとした講座を実施した。	【ねらい】 男女共同参画社会を実現するための意識啓発を目的として、講座を実施する。 【総合評価】 4.5 【重点目標】 1、3、4 【共催】男女共同参画センター 備考【講師】Grand9 ESPRESSO 塩野谷美沙				
『成人一般』事業(件数、回数、延参加者数)小計				12件	21回	388人
高齢者	【共催】 1 オレンジカフェ 【継続】	4月	3月	12回	30人	0円
	【内容】 認知症の方とその家族が安心して過ごすことができる場として、カフェを毎月1回開催し、情報交換や相談支援事業を実施した。	【ねらい】 認知症になっても住み慣れた地域で自分らしく暮らせるようにカフェを開き、認知症の方やその家族の方の居場所づくりを目的とする。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3 【共催】介護保険課 備考【協力】地域包括支援センター職員など				
	【共催】 2 青空サロン 【継続】	4月	3月	11回	150人	0円
	【内容】 毎月、第3日曜日(8月を除く)にレクリエーション(体操、ゲーム、脳トレ、レクリエーションダンス等)を実施した。	【ねらい】 地域の高齢者の健康維持・仲間づくりを目的とする。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3 【共催】青空の会、高齢者支援課 備考				

令和5年度 中央公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
高齢者	【共催】 3 認知症予防講座 【継続】	7月	7月	1回	17人	0円
	【内容】 日常生活で取り組むことのできる認知症予防についての講座を実施した。	【ねらい】 地域の高齢者が、日常生活で取り組むことのできる認知症予防について学び、実践することを目的とする。 【総合評価】 4.4 【重点目標】 1、3 【共催】入間川・入間川東地域包括支援センター 【講師】松下耕平(さやま地域ケアクリニック)				
	【共催】 4 介護予防講座 【継続】	11月	11月	1回	22人	0円
	【内容】 自宅で取り組むことのできる介護予防運動を紹介し、健康寿命(有酸素運動、生活習慣改善など)について学ぶ講座を実施した。	【ねらい】 楽しみながら身体を動かし、将来、介護を受けずに暮らすことを目的とする。 【総合評価】 4.5 【重点目標】 1、3 【共催】入間川・入間川東地域包括支援センター 【講師】松井真理奈(埼玉石心会病院作業療法士)				
	【主催】 5 中央寿教室 【継続】	2月	2月	1回	24人	0円
	【内容】 健康寿命を延ばし、健康で暮らせるような身体づくりを目的に、健康体操をテーマとした講座を実施した。	【ねらい】 65歳以上を対象に、講座を通していきがづくりや仲間づくりを進めることを目的とする。 【総合評価】 4.8 【重点目標】 1、2 【講師】伊東トシ子(健康管理士上級指導員)				
	『高齢者』事業(件数、回数、延参加者数)小計			5件	26回	243人
	【共催】 1 狭山市囲碁大会六段戦 【継続】	4月	4月	1回	24人	※円
	【内容】 段、級位による団体戦(3名1チーム)を実施した。 ※参加費は1チーム3,000円	【ねらい】 囲碁の愛好者に対局の場を提供することにより、親睦を図り、愛好者人口の拡大を図ることを目的とする。 【総合評価】 4.0 【重点目標】 2、4 【協力】狭山市囲碁連盟				
	【共催】 2 狭山市囲碁大会個人戦 【継続】	7月	7月	1回	50人	0円
	【内容】 段、級位によるクラス別の個人戦を実施した。	【ねらい】 囲碁の愛好者に対局の場を提供することにより、親睦を図り、愛好者人口の拡大を図ることを目的とする。 【総合評価】 4.0 【重点目標】 2、4 【協力】狭山市囲碁連盟				
イベント						

令和5年度 中央公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【共催】 3 狭山市囲碁大会団体戦兼五市交流戦 【継続】	9月	9月	1回	40人	※ 円
	【内容】 ・段、級位による団体戦(5名1チーム)を実施した。 ・上位3チームは5市(入間市、狭山市、所沢市、飯能市、日高市)囲碁交流戦に出場した。 ※参加費は1チーム5,000円	【ねらい】 囲碁の愛好者に対局の場を提供することにより、親睦を図り、愛好者人口の拡大を図ることを目的とする。 【総合評価】 / 【重点目標】 2、4 【協力】狭山市囲碁連盟				
	【共催】 4 入間川体育祭 【継続】	10月	10月	1回	1,940人	※ 円
	【内容】 入間川小学校校庭を会場に、紅白玉入れ、綱引き、自治会対抗リレーなどの体育祭を実施した。 ※参加自治会29団体 ※参加費は1チーム10,000円	【ねらい】 体育祭を通して自治会内の活動を促すとともに交流と親睦を図ることで地域での相互理解を深め、協調意識を醸成することを目的とする。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、4 【共催】入間川地区自治会連合会、富士見公民館 【協力】交通安全協会入間川支部、スポーツ推進員、埼玉石心会病院				
	【共催】 5 狭山市美術家協会展・県展入選作品展 【継続】	10月	10月	1回	658人	0円
	【内容】 狭山市美術家協会展と県展入選者(市内在住者)の作品展示を実施した。 ※県展入選者は、希望のあった方の作品のみ展示した	【ねらい】 芸術文化振興のため、美術家協会と県展入選者を組み合わせることにより、幅広い層への文化活動の発表の場とすることを目的とする。 【総合評価】 4.2 【重点目標】 1、4 【共催】狭山市美術家協会 【協力】鈴木至夫(日本画)、柏健(洋画)、植松隆(工芸)、細田茂秋(書)				
	【共催】 6 市民文化祭中央公民館会場 【継続】	10月	11月	1回	2,584人	0円
	【内容】 ・中央公民館利用団体による日頃の芸術文化活動の発表会を実施した。 ※参加団体54団体	【ねらい】 市民文化の向上と、そこに集う市民相互の交流を図るとともに、公民館サークルの学習成果を活かした地域貢献活動を促進することを目的とする。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、4 【共催】狭山市民文化祭中央公民館会場実行委員会				
	【共催】 7 入間川地区ソフトボール大会 【継続】	11月	11月	1回	375人	※ 円
	【内容】 2部制(上級の部と初級の部)のトーナメント方式によるソフトボール大会を実施した。 ※参加費は1チーム3,000円	【ねらい】 ソフトボールを通して自治会内の活動を促し、他自治会との交流を図ることで地域での相互理解を深め、元気な地域づくりを進めることを目的とする。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、4 【共催】入間川地区自治会連合会、富士見公民館 【協力】ソフトボール協会				

令和5年度 中央公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【共催】 8 入間川まちづくりコンサート 【継続】	11月	11月	1回	1,100人	0円
	【内容】 ・入間川地区の保育所・幼稚園・小学校や音楽サークルが出演するコンサートを実施した。 ・運営は出演団体から選出された実行委員が担当した。 ※出演団体15団体	【ねらい】 地域の保育所・幼稚園・小学校や音楽サークルなどが出演するコンサートを通じて、音楽・芸術文化活動を推進するとともに地域交流の場とする。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4 【共催】入間川まちづくりコンサート実行委員会、富士見公民館 備考				
	【共催】 9 茶の花回想録「吉野さんのおもいでばなし」 【継続】	2月	2月	1回	85人	0円
	【内容】 詩人吉野弘さんの人物像や生活の様子を映像や演劇により表現する鑑賞会を実施した。	【ねらい】 狭山に関わりのある吉野弘さんの作品や人物をわかりやすく演劇を通して知ること、教養を深め、郷土愛を培うことを目的とする。 【総合評価】 4.8 【重点目標】 3、4 【共催】さやま吉野弘の会、MTW(ミュージック・シアター・ワークショップ) 備考				
	【共催】 10 写真連盟展 【継続】	2月	2月	1回	642人	0円
	【内容】 市内で活動する9団体による、写真の合同展示会を実施した。 ※出品数135点	【ねらい】 展示会を通じて、サークル同士の親睦を図るとともに、公民館と連携し、地区の魅力を伝える。 【総合評価】 4.5 【重点目標】 4 【共催】狭山市写真連盟 備考				
『イベント』事業(件数、回数、延参加者数)小計				10件	10回	7,498人
会議等	【共催】 1 入間川まちづくりコンサートに関する会議 【継続】	4月	12月	4回	71人	
	【内容】 入間川まちづくりコンサートの実施に向けて、実行委員会を4回実施した。	【ねらい】 コンサートの内容や当日の流れ、役割分担についての調整を行うことで、参加者の意思を統一し、スムーズに開催できるよう準備することを目的とする。 【総合評価】 / 【重点目標】 2、4 備考				
	【主催】 2 事業運営委員会 【継続】	7月	3月	2回	10人	
	【内容】 事業計画などについて検討する事業運営委員会を2回実施した。	【ねらい】 事業運営委員と公民館職員の意見交換を行い、公民館事業の企画、運営を円滑に進めることを目的とする。 【総合評価】 / 【重点目標】 1 備考				

令和5年度 中央公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
会議等	【共催】 3 消防訓練 【継続】	5月	5月	1回	16人	
	【内容】 建物火災を想定した、市民交流センター内各施設職員の避難訓練を実施した。	【ねらい】 建物火災発生時に公民館利用者が安全に非難できるようにするとともに、利用者自身が日頃から災害に対する心構えを持つことを目的とする。 【総合評価】 / 【重点目標】 1 【主催】市民交流センター 備考				
	【共催】 4 体育祭、ソフトボール大会に関する会議 【継続】	5月	12月	9回	176人	
	【内容】 体育祭、ソフトボール大会の実施に向けて、実行委員会を6回、体育主任会議を3回実施した。	【ねらい】 体育祭、ソフトボール大会の企画内容や役割などを決め、実施に向けた準備をすることを目的とする。 【総合評価】 / 【重点目標】 1 備考				
	【共催】 5 市民文化祭に関する会議 【継続】	6月	11月	5回	176人	
	【内容】 ・市民文化祭の実施に向けて、会議を実施した。 ・参加団体から実行委員を選出した実行委員会を3回、参加団体への説明を目的とした全体会議を2回実施した。	【ねらい】 公民館利用団体が実行委員を担当し、主体的に運営することによる学びを生み出し、生涯学習の振興に寄与することを目的とする。 【総合評価】 / 【重点目標】 4 備考				
	【主催】 6 保守点検と座談会 【継続】	7月	12月	1回	21人	
	【内容】 公民館利用団体と職員が合同で備品や施設の点検及び修理を実施した。 また、点検後に、座談会を開催し、各団体と職員での意見交換を実施した。	【ねらい】 保守点検を利用団体と共同で行うことで、各団体、職員が連帯して作る公民館意識の醸成を図ることを目的とする。 【総合評価】 / 【重点目標】 4 備考				
	【主催】 7 利用者懇談会 【継続】	3月	3月	1回	189人	
	【内容】 懇談会を4回(平日日中、平日夜間、土曜午前)実施した。 内容は、公民館の利用方法、団体登録の更新などについての説明を行った。 ※利用登録団体数が多いため、同一内容の懇談会を4回実施した	【ねらい】 公民館の役割についての再確認と利用団体間の交流を図ることを目的とする。 【総合評価】 / 【重点目標】 4 備考				
『会議等』事業(件数、回数、延参加者数)小計				7件	23回	659人

令和5年度 中央公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
広報	【主催】 1 中央公民館だより「いるまがわ」発行 【継続】	4月	3月	12 回		
	【内容】 公民館の講座に関することや地域の情報を掲載する公民館だよりを毎月15,400部発行した。	【ねらい】 公民館事業や地域の情報を住民に周知することを目的とする。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1				
		備考				
	【主催】 2 公民館ホームページ更新 【継続】	4月	3月	随時		
	【内容】 講座開催のお知らせなどについて、狭山市公式ホームページ内の中央公民館のページの更新し、周知を行った。	【ねらい】 公民館事業の周知と講座等への参加者を募ることを目的とする。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1				
		備考				
『広報』事業(件数)小計				2 件		

富士見公民館



◆ 施設概要

開館年月日
構造・規模
敷地面積
施設内容

平成4年10月1日 (平成4年6月30日竣工)
RC造・地上2階建
2,172.17 m²

区分		定員	面積	備考
1階	ホール	180 人	251 m ²	グランドピアノ・大型スクリーン 可動式舞台・緞帳・音響機器
	音楽室	30 人	72 m ²	グランドピアノ・スクリーン スピーカー・音響機器
	調理室	20 人	65 m ²	調理台5台・ホワイトボード
	工芸室	20 人	56 m ²	七宝窯・ホワイトボード
	事務室	—	46 m ²	AED・コピー機
	その他	—	386 m ²	保育室・印刷機
	小計	250 人	876 m ²	
2階	第1学習室	40 人	76 m ²	スクリーン・ホワイトボード
	第2学習室	30 人	54 m ²	スクリーン・ホワイトボード
	会議室	12 人	37 m ²	ホワイトボード
	和室	35 人	56 m ²	20畳敷・水屋・姿見
	その他	—	113 m ²	
	小計	117 人	336 m ²	
合計		367 人	1212 m ²	

附属施設

施設等の整備状況

陶芸小屋

耐震補強工事

空調設備改修工事

平成25年度

共用部分照明LED化工事

平成28年度

トイレ便座様式化工事

令和3年度

職員配置

館長	副館長	受付 事務員	社会教 育主事
1	1	2	0

(R6.4.1時点)

◆ 施設案内

所在地 狹山市入間川3156

電話 04-2959-1971/0175

FAX

04-2959-1971

E-mail fuji-kom@wing.ocn.ne.jp

交通 西武バス(狹山台団地行)富士見公民館入口下車徒歩5分

※富士見公民館は指定管理者「オーエンス・NTTファシリティーズグループ」が管理・運営しています

令和5年度 富士見公民館 振り返り(評価・課題等)

富士見公民館では、令和5年度の狭山市基本方針に基づき5つの重点目標を掲げ、事業を実施した。各項目についての評価、課題は次のとおりである。

重点目標 1 現代的課題や地域課題への取組の強化

高齢者の情報格差を減らす取り組みとして、スマホ講座やインターネット基礎講座を実施した。講座を実施するなかでスマホ操作・知識に個人差があり個々に応じたきめ細かな対応が必要と感じた。来年度以降の内容に取り入れるようにする。

重点目標 2 ライフステージに応じた公民館事業の充実

子育て世代向けには毎月定期的に開催し、内容も趣向をこらしたものを提供し、参加者同士のコミュニケーションにも役立っている。高齢者向けには年間を通した軽体操・学習に関する複数事業を実施し、高齢者の健康維持に役立っている。来年度もより多くの方の参加と頻度を増やす工夫をしていく。

重点目標 3 教育機関や関係団体等と連携した学習機会の充実

さやま環境センターや健康づくり支援課、危機管理課等の協力で各種講座を実施した。来年度も幅広い分野で専門知識のある団体を活用し内容を充実していく。

重点目標 4 地域の教育力を高め合い、まちづくりにつながる公民館事業の推進

今年度は4年ぶりの公民館まつりを開催することができた。そのほか朗読会やコンサートなどまちづくりに役立つイベントを開催し、地域の活性化、公民館の利用拡大に繋がった。

重点目標 5 学習サークルの支援および利用者とのコミュニケーション向上

利用者懇談会や日頃から利用者とのコミュニケーションを通して意見・要望を伺い生涯学習の活動施設としての改善に努めている。

★ピックアップ事業★

小学生おもしろ教室

【日時】令和5年4月～令和6年2月の第4土曜日 10時～12時
 【ねらい】違う学校・学年の仲間たちと一緒に、様々なテーマについて楽しく学習する場を提供する。
 【重点目標】2、4
 【参加人数】延108名(小学3年～6年)御狩場小2名、入間野小9名、富士見小2名
 【総合評価】5
 【内容】楽しく・学ぶをテーマに職員が趣向を凝らして内容を企画・準備をして10回／年実施しました。生徒たちは皆仲良く、一生懸命取り組みました。また講座をととして職員の事業の企画力upにもつながりました。

4月：花壇作り、ひまわりの種まき



6月：切り絵で七夕飾りづくり



7月：氷の実験とアイスクリームづくり



11月：ボッチャ



12月：クリスマスケーキ作り



2月：空気砲づくりと遊び



★ピックアップ事業★

富士見公民館まつり

【日時】令和5年5月21日(日)10時～14時
 【ねらい】公民館利用者の新規開拓と公民館利用の促進を図る
 【重点目標】1、2、3、4 【参加人数】約300人 【総合評価】－
 【内容】4年ぶりの公民館まつりを開催しました。公民館のサークルが中心に、子供から大人までだれもが楽しめる内容で開催しました。参加14団体は体験、実演、販売、模擬店を行いました。



令和5年度 富士見公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【主催】 1 開放教室 【継続】	4月	3月	87 回	314 人	0 円
	【内容】 小中学生に当日の1階の空き部屋を利用して、学習や子ども同士のふれ合い、憩いの場を提供した。	【ねらい】 小中学生に当日の1階の空き部屋を利用して、学習や子ども同士のふれ合い、憩いの場を提供する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2、4				
		備考 利用のあった日数を回数とする。				
	【主催】 2 小学生おもしろ教室 【継続】	4月	2月	10 回	108 人	1,000 円
	【内容】 ピックアップ事業で紹介！ 違う学校、学年の仲間たちと一緒に、様々なテーマについて楽しく学習する場を提供し、毎月第4土曜日に実施した。 6月：七夕飾り 7月：アイスクリームつ作り 8月：腹話術体験 11月：ボッチャ 12月：クリスマスケーキ作り	【ねらい】				
		【総合評価】 5 【重点目標】 2、4				
		備考 狭山市児童館				
	【主催】 3 夏休み子ども陶芸教室 【継続】	8月	8月	2 回	47 人	500 円
	【内容】 1日目：成形、削り 2日目：素焼きした製品に色づけ、絵付 本焼き後、作成者作品を渡した。	【ねらい】 小学3年生以上を対象に、陶芸を通じて土と親しみ、物を作る喜びを体験させることを目的に、陶芸の基礎、成形、削り、絵づけを2日間で学ぶ。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2、4				
		備考 【講師】サークル陶の会凡土、東雲窯、彩工房				
	【共催】 4 手作り遊びとお話し会 【継続】	7月	3月	3 回	33 人	0 円
	【内容】 小学生までの親子を対象に、親子同士の触れ合いを深めるとともに、子供の読書に対する関心を高めることを目的に、工作と物語の読み聞かせの2部構成で実施した。 7月：夏のお話会 12月：冬のお話し会 3月：春のお話し会	【ねらい】 小学生までの親子を対象に、親子同士の触れ合いを深め、子供の読書に対する関心を高めることを目的に、工作と読み聞かせの構成で実施する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、4				
		備考 【共催】ふじみおはなし会				
	【主催】 5 みんな集まれ 【新規】	7月	7月	1 回	20 人	0 円
	【内容】 夏休み期間を利用し、小学生を対象とし、遊び体験を通じた交流の場を設け、公民館利用を促進した。 ホールを開放し遊び道具として卓球、けん玉、将棋、折り紙などを使用した。	【ねらい】 小学生を対象とし、遊び体験を通じた交流の場を設け、公民館利用を促進する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、4				
		備考				

令和5年度 富士見公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【主催】 6 将棋体験会 【継続】	7月	1月	2回	13人	0円
	【内容】 小学生を対象に、長期休み期間に将棋(詰め将棋、本将棋)を予定した。 7月:夏休み小学生将棋大会 1月:冬休み小学生将棋大会 1月は、募集したが集まらなかったため中止とした。	【ねらい】 日本の伝統的な遊びに触れ、子供同士のコミュニケーションを図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 2、4				
		備考				
	【主催】 7 七夕飾り 【新規】	8月	8月	1回	30人	0円
	【内容】 狭山市入間川七夕まつりに合わせて公民館で誰でも自由に参加し飾り付けをおこない、1週間程度館内に展示した。 笹の木に事前に用意した折り紙を使って作ったり、短冊に願いを込めて書き込んで飾り付けた。 館内展示後、狭山市入間川七夕まつり会場にて再度飾った。	【ねらい】 狭山市入間川七夕まつりに合わせて公民館で誰でも自由に参加し飾り付けをおこない、1週間程度館内に展示する。 【総合評価】 / 【重点目標】 2				
		備考				
	【共催】 8 親子参加型事業 【継続】	7月	7月	2回	10人	0円
	【内容】 小学生までの親子を対象に、遊びを通じて親子同士の触れ合いを深めることを目的に、体験を目的とした参加型事業を実施した。 7月:子供安全見守り講座 募集したが集まらなかったため中止 7月:親子エコクッキング	【ねらい】 年2回開催、主に小学校低学年以下のお子さんと保護者を対象にした工作を行い、物づくりを楽しむと共に、繋がりを深め、地域内関係を密にする。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、4				
		備考	協力:武州ガス			
	【主催】 9 出張公民館 【新規】	10月	10月	回	人	円
	【内容】 学校との調整がつかなかったため中止とした。	【ねらい】 学校と協賛し、公民館で行なっていたことを学校で行なうことにより公民館とのつながりを強化する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、4				
		備考				
『青少年』事業(件数、回数、延参加者数)小計				9件	108回	575人
成人一般	【主催】 1 初心者パソコン教室 【継続】	4月	1月	回	人	円
	【内容】 講義 パソコン実習(基礎知識、Excel、インターネット、他) 3月に年間の受講生を募集したが、集まらなかったため中止とした。	【ねらい】 狭山パソコン支援の会の指導により、パソコン操作の基礎を体系的に学び、情報格差の解消を図ることを目的とする。 【総合評価】 / 【重点目標】 2、3				
		備考	【協力】狭山パソコン支援の会			

令和5年度 富士見公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【共催】2 子育て応援講座「すくすく」 【継続】	4月	3月	12 回	125 人	0 円
	【内容】 0歳～未就園児と保護者が集い子育ての場を提供、及び遊び用具を常備した。	【ねらい】 就園前の親子同士のふれあいを深めることを目的に、親子で楽しめるレクリエーションによる子育て応援講座を毎月第3金曜日に実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、4 【共催】親子サロン「すくすく」				
		備考				
	【共催】3 生涯学習支援事業 【新規】	7月	2月	2 回	27 人	1,000 円
	【内容】 7月：おとな陶芸教室 第1回 4日間で開催した。 2月：おとな陶芸教室 第2回 2日間で開催した。	【ねらい】 公民館サークルの活動成果を活用する場として、希望サークルを募り、サークル独自（調理、工芸など）の体験講座を実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 3、5 【講師】陶の会凡土				
		備考				
	【主催】4 女性講座 【継続】	7月	7月	1 回	2 人	0 円
	【内容】 浴衣着付け教室 七夕祭りに向けての浴衣着付け教室を開催した。	【ねらい】 女性が楽しみながら学習し、日々の生活をより豊かにするため実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 2、4 【講師】市内在住 遠藤				
		備考				
	【主催】5 平和事業 【継続】	9月	9月	1 回	300 人	0 円
	【内容】 ロビーにて平和パネル展を実施した。 9月3日～9月17日	【ねらい】 平和の尊さを再認識し、平和への意識を高めることを目的に、講演会や展示を実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1 【協力】埼玉県平和資料館				
		備考				
	【共催】6 健康づくり講座 【継続】	11月	11月	1 回	- 人	400 円
	【内容】 11月：サピオ稲荷山で水中ウォーキング 指定管理館（水野、広瀬、富士見公民館）3館合同 広瀬公民館主催で実施した。広瀬公民館参照	【ねらい】 健康の維持増進とあわせて身体を動かすことの楽しさを体験学習し、自分に合った無理のない。運動の継続を促進するための講座を実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3				
		備考				

令和5年度 富士見公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【共催】 7 身近な防災講座 【継続】	9月	9月	1回	33人	0円
	【内容】 【防災の話】 東雲大学 狭山市の災害、起こりうる災害(風水害) 災害に備える(風水害) 狭山市の災害、起こりうる災害(地震) 災害に備える(地震)	【ねらい】 近年の自然災害や突発の事故に備え1人1人が防災知識を習得し、災害に強い街づくりを目的に、身近なところから学び、体験する講座を実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1 【講師】狭山市 危機管理課 備考				
	【主催】 8 身近なマネー講座 【新規】	7月	7月	1回	7人	0円
	【内容】 【お金の学校】 老後誰も困らない社会実践マネー教育介護社会に対応する。	【ねらい】 将来の備えとして、ライフステージに応じた資産運用、相続対策、貯蓄などの基礎を学び、人生設計の一助とする。 【総合評価】 4 【重点目標】 1、2 【講師】西部FP事務所 前田 備考				
	【共催】 9 文化財めぐり 【継続】	11月	11月	1回	16人	0円
	【内容】 富士見公民館、水野公民館、広瀬公民館共催で実施 広瀬地区には狭山市指定文化財をはじめ魅力ある史跡や文化財が多数あります。晩秋の広瀬地区で楽しく学びながらの歴史散歩を行った。広瀬公民館参照 【コースと訪問先】 約5km ①今宿遺跡 → ②影隠地蔵 → ③信立寺 → ④清水宗徳の墓 → ⑤広瀬浅間神社 → ⑥禅龍寺 → ⑦廣瀬神社	【ねらい】 地域文化と歴史に対する理解を深めることを目的に、地域の史跡や旧跡めぐる散策を実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、3 【講師】NPO法人狭山歴史ガイドの会 備考 富士見公民館、水野公民館、広瀬公民館合同事業				
	【主催】 10 人権講座 【継続】	1月	1月	1回	29人	0円
	【内容】 夏休み解放教室にて、富士見集会所より借用した人権ビデオを上映した。	【ねらい】 人権問題を共有し意識の高揚を図ることを目的に、講座を実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1 【協力】狭山市福祉協議会 備考				
	【主催】 11 環境講座 【継続】	11月	11月	1回	32人	0円
	【内容】 【環境講座】 東雲大学 人の健康(食生活)と地球環境の健康 雑紙でエコバックの作成	【ねらい】 高齢者世代にあわせて環境意識の向上につながる講座を実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、3 【講師】狭山環境センター 備考				

令和5年度 富士見公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【主催】 12 地域歴史講座 【継続】	2月	2月	1 回	30 人	0 円
	【内容】 【狭山市の誕生】 東雲大学 1、狭山市誕生への動き 2、狭山市の誕生と新市建設基本計画	【ねらい】 地域文化と歴史に対する理解を深めるとともに参加者相互の交流づくりの促進を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1				
		備考 【講師】狭山市民大学 高橋光昭				
『成人一般』事業(件数、回数、延参加者数)小計				12 件	23 回	601 人
高齢者	【主催】 1 東雲大学 【継続】	4月	2月	10 回	243 人	1,000 円
	【内容】 5月:【高齢者の権利擁護について】高齢者支援課 6月:【狭山の遺跡、遺物】社会教育課 7月:【すこやか体操】健康づくり支援課 9月:【防災の話】危機管理課 10月:【認知症予防について】介護保険課 11月:【環境について】さやま環境センター 1月:【交通安全講習】損害保険ジャパン 2月:【狭山市の誕生】 さやま市民大学 高橋先生	【ねらい】 高齢者の生きがいづくり、健康づくりを推進することを主として、健康、環境等、様々なジャンルの中からテーマを選択し、毎月第3木曜日に実施する。				
		【総合評価】 4.0 【重点目標】 1、2、3				
		備考 【講師】狭山市 他				
	【主催】 2 富士見公民館 元気塾 【継続】	4月	2月	22 回	638 人	500 円
	【内容】 4月～3月まで全22回 第1、第3月曜日に実施 体操、脳トレ、レクレーションダンスを行う 準備運動(ラジオ体操、椅子に座ってストレッチ) 四文字熟語(椅子を使って) ジャンケンゲーム:東西南北 他 レクダンス:ときめきのルンバ 整理体操	【ねらい】 地域での仲間づくりと健康増進を図ることを目的に、青空の会を講師として、簡単なストレッチやレクレーションを中心とした講座を実施する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2				
		備考 【協力】青空の会				
	【共催】 3 いきいき百歳体操しのめ 【継続】	4月	3月	50 回	975 人	0 円
	【内容】 【おもりを付けて椅子に座って体操を行う】 ①準備体操 ②ラジオ体操 ③百歳体操	【ねらい】 高齢者の健康維持を目的に、いきいき百歳体操を開催する。スタッフ活動を長寿安心課、包括センターと共催し、元気な老後を目指して実施する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3				
		備考 【協力】青空の会 【講師】狭山市長寿安心課職員				
	【主催】 4 スマートフォン入門講座 【新規】	5月	1月	6 回	95 人	0 円
	【内容】 2回の開催で1講座とする完結型の入門講座 初心者講座を含む全4回の開催 1回目 【LINE基礎編】 「LINEとは」、「LINEの基本画面」、「友達を追加しよう」、「不要な連絡先をブロックする」 2回目 【LINE応用編】 「音声アシスタント」、「災害の備え」、「アプリでネットショッピング等々」	【ねらい】 世代間の情報格差の解消を図ることを目的に、スマートフォンの基本操作習得のための講座を実施する。				
		【総合評価】 5 【重点目標】 1、2				
		備考 【講師】ソフトバンク株式会社				

令和5年度 富士見公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
高齢者	【主催】 5 高齢者のためのインターネット基礎講座 【新規】	1月	1月	1回	12人	0円
	【内容】 【スマホ活用講座】 アプリの追加、削除の操作 キャッシュレス決済の使い方 Eメールの使い方 WEBページの検索、閲覧方法 WEB申請フォームの入力 他	【ねらい】 世代の格差の解消を図る事を目的に、スマートフォン基礎操作習得のための講座を実施する。 【総合評価】 5 【重点目標】 1、2 【講師】公民館職員				
	備考					
	『高齢者』事業(件数、回数、延参加者数)小計			6件	89回	1,963人
イベント	【主催】 1 富士見公民館まつり 【継続】	5月	5月	1回	300人	0円
	【内容】 参加サークル:14サークル 体験:12サークル 実演:2サークル 販売:2サークル 模擬店:4店 その他:2(自治会、NPO法人)	【ねらい】 公民館利用者の新規開拓と公民館利用の促進を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4				
	備考					
	【共催】 2 入間川地区体育祭 【継続】	10月	10月	1回	/ 人	0円
	【内容】 10月8日開催 参加者数、総合評価は中央公民館参照	【ねらい】 体育祭を通じて自治会内の活動を促し、相互の理解と協力、協調の意識を育てる。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2				
	備考					
	【主催】 3 市民文化祭富士見公民館会場 【継続】	11月	11月	5回	1,300人	0円
	【内容】 11月1日～11月5日に開催 公民館活動の18サークルがホールで、日頃の練習の成果を披露した。 22サークルの活動成果を展示 展示作品はサークル毎に動画で編集しYouTubeで配信(公民館の2次元コードから視聴可能)	【ねらい】 公民館サークルに発表の場を提供し、地域文化の高揚を図ることを目的に、公民館全館を会場としてサークルの活動発表および作品展示を実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、4				
	備考					
	【共催】 4 入間川まちづくりコンサート 【継続】	11月	11月	1回	/ 人	0円
	【内容】 11月25日市民センターコミュニティホールで開催 参加者数、総合評価は中央公民館参照	【ねらい】 地域の保育所、幼稚園、小学校等や社会人が出演するコンサートを通じて、地域住民の音楽、芸術文化活動を促進するとともに、地域交流の場とす 【総合評価】 / 【重点目標】 2、4				
	備考					

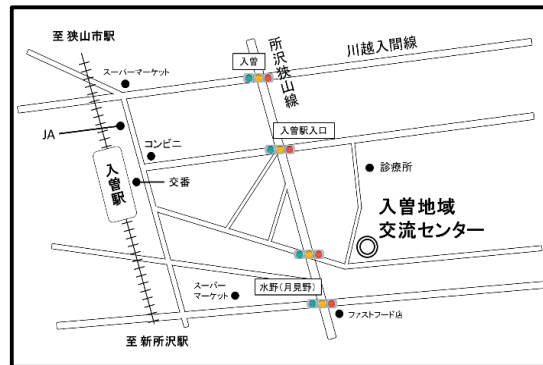
令和5年度 富士見公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【共催】 5 入間川地区ソフトボール大会 【継続】	11月	11月	1 回	人	0 円
	【内容】 11月12日開催 参加者数、総合評価は中央公民館参照	【ねらい】 競技を通じて自治会内の活動を促し、他会との交流と親睦を図ることで、協力、協調の意識を育て、いきいきとした元気な地域作りのために開催する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1				
		備考				
	【共催】 6 地域の音楽家、演奏家による音楽会 【継続】	9月	2月	3 回	440 人	0 円
	【内容】 9月:カラオケ3サークル合同発表会 12月:ふじみコンサート 2月:音の響き演奏会	【ねらい】 音楽を通じて地域住人のつながりを深めることを目的に、バンド発表会、ふじみコンサート、カラオケ発表会、音の響きの4事業を実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 2、4				
		【協力】狭山名曲鑑賞会 備考				
『イベント』事業(件数、回数、延参加者数)小計				6 件	12 回	2,040 人
展示	【共催】 1 サークル作品展 【継続】	4月	3月	12 回	500 人	
	【内容】 写真(ロビー壁面、通年) 組木(ガラスケース) 水墨画(階段壁面) 生け花(エントランス、通年)	【ねらい】 公民館登録サークルの活動成果を発表する場を提供するとともに、作品鑑賞による来館者交流も促進する。 【総合評価】 / 【重点目標】 4				
		【協力】写そう会、水墨画 絵筆の会、水彩画 備考 サークル彩の会、木と遊ぶ会				
『展示』事業(件数、回数、延参加者数)小計				1 件	12 回	500 人
会議等	【主催】 1 事業運営委員会 【継続】	4月	2月	3 回	15 人	
	【内容】 当年度報告と次年度計画確認の場とした。	【ねらい】 事業運営委員との信頼感を深め、課題を共有することで、その解決を図り、より良い公民館運営を行う。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4				
		備考				
	【主催】 2 狭山市民文化祭会議 【継続】	7月	11月	5 回	24 人	
	【内容】 5月19日、20日 第一回実行委員会 10月14日、16日 第二回実行委員会 12月14日 第三回実行委員会(反省会)	【ねらい】 文化祭参加団体の意識を高め、連帯を深めつつ円滑な準備、実行を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 4				
		備考				

令和5年度 富士見公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
会議等	【主催】 3 利用者懇談会 【継続】	3月	3月	3 回	100 人	
	【内容】 施設利用ルールのお知らせおよび利用者からの要望などの意見、要望を聞く場とした。 3日間に別けて開催(3月1日～3日)	【ねらい】 団体登録更新に合わせ、利用者の公民館利用ルール再認識を図るとともに、利用者間および職員との親睦を強め、公民館運営を円滑に進める。 【総合評価】 / 【重点目標】 4				
		備考				
	『会議等』事業(件数、回数、延参加者数)小計			3 件	11 回	139 人
広報	【主催】 1 富士見公民館だよりの制作、発行 【継続】	4月	3月	12 回		
	【内容】 公民館事業の開催、募集案内他年間を通して公民館登録サークルの会員募集を掲載した。	【ねらい】 地域住民に対して公民館事業や講座、公民館サークルの情報を周知する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4				
		備考				
	【主催】 2 富士見公民館ホームページ更新 【継続】	4月	3月	随時		
	【内容】 お知らせ、イベント、事業、講座、公民館だよりの報告を随時更新した。	【ねらい】 ネットを通じて、地域住民はもちろん広く狭山市、公民館の情報をタイムリーに発信し、興味を創造し知名度の向上を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4				
		備考				
『広報』事業(件数)小計				2 件		

入曽地域交流センター(入曽公民館)



◆ 施設概要

開館年月日
構造・規模
敷地面積
施設内容

令和2年4月1日
鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)・地上2階建
4,801.03 m²

	区分	定員	面積	備考
1階	大ホール	180 人	184.00 m ²	舞台照明設備、音響設備、卓球台、グランドピアノ、スクリーン、演台
	舞台(大ホール)	— 人	73.81 m ²	
	キッズルーム(授乳室、トイレあり)	— 人	73.20 m ²	
	キッチンスタジオ	20 人	55.82 m ²	調理台3台、冷凍冷蔵庫、ホワイトボード
	カフェコーナー	— 人	13.28 m ²	
	アトリエ	18 人	31.45 m ²	七宝窯、作業台、ホワイトボード
	印刷室	— 人	13.75 m ²	コピー機、印刷機
	図書コーナー(階段下)	— 人	46.92 m ²	
	事務室	— 人	89.34 m ²	
	小計	218 人	581.57 m ²	
2階	小ホール(2室分割利用可)	120 人	141.35 m ²	大型鏡、アップライトピアノ、スクリーン、ホワイトボード
	和室(水屋、押入、床の間、炉あり)	30 人	50.56 m ²	スタンدمirror※20畳
	コミュニティルーム1	30 人	46.50 m ²	ホワイトボード
	コミュニティルーム2	30 人	38.77 m ²	ホワイトボード
	音楽スタジオ	20 人	39.67 m ²	音響機器
	小計	230 人	316.85 m ²	
共通	トイレ(男、女、多目的)	— 人	121.17 m ²	
	交流スペース等	— 人	818.14 m ²	
	小計	0 人	939.31 m ²	
合計		448 人	1,837.73 m ²	

付属設備

窯置場、防災倉庫
太陽光発電パネル設置(施設屋上)

職員配置

所長	副所長	主査	主任	主事	主事補	社会教育主事有資格者
1	1	1	3	1	0	3

(R6.4.1時点)

◆ 施設案内

所在地 狭山市大字南入曽428番地の3

電話 04-2959-3004

FAX

04-2958-5694

E-mail iriso-kour@city.sayama.saitama.jp

交通 西武新宿線入曽駅東口下車徒歩5分

令和5年度 入曽公民館 振り返り(評価・課題等)

重点目標 1 現代的課題への取組及び人材の活用

人権や健康、環境などをテーマとした講座を、関係団体のノウハウを生かしながら実施することができた。

今後も、社会情勢の変化に応じた事業を展開していくとともに、地域人材の更なる活用と発掘が必要である。

重点目標 2 ライフステージに応じた事業と世代間交流の促進

青少年から高齢者まで、楽しみながら学べる講座を実施した。また、地域団体などと連携し、世代間交流の場を設けることができた。

今後も、幼児から高齢者まで、それぞれの生活環境で必要な課題やニーズに応じた事業展開が必要である。

重点目標 3 様々な関係団体と連携した事業の実施

地域で活動する豊富な知識や技能及び経験を有する団体などと連携し、様々な事業を実施することができた。

今後も、それぞれの団体の長所を生かした事業を充実することで、地域の更なる活性化を図っていく。

重点目標 4 地域を知り、郷土愛を深める事業の充実

入曽の歴史や伝統文化、入曽ゆかりの文化人にふれる事業を実施し、地域への理解を深めることができた。

今後も、郷土愛の醸成へと繋げていくため、地域にまつわる学習機会を充実するなど、文化活動や伝統文化の継承などを支援していく必要がある。

★ピックアップ事業★

夏休み☆こどもチャレンジ

【ね ら い】 夏休み期間中における子どもの自主性の育成と世代間交流の促進を図るために、地域の大人などによる体験学習を行う

【内 容】

回	開催日	内 容	講 師／協 力
1	7月22日(土)～ 7月23日(日)	サマーキャンプ2023	青少年育成入曽地域会議
2	7月28日(金)	夏休みこども体験バスツアー	上野村産業情報センター、 青少年育成入曽地域会議
3	8月2日(水)	絵筆でTシャツに絵をかこう	花の羊毛刺しゅう
4	8月3日(木)	夏休み文化財教室	社会教育課
5	8月4日(金)	身近なものを絵手紙にかいてみよう	絵手紙 玉葉の会
6	8月8日(火)	スポーツ吹き矢をやってみよう	狭山市吹く楽会
7	8月8日(火)	ウクレレをひいてみよう	ウクレレサークル入曽
8	8月14日(月) 8月15日(火)	夏休み木工教室	水野公民館
9	8月19日(土)	家族でチャレンジ！手話体験教室	狭山市聴覚障害者の会、 障がい者福祉課
10	8月20日(日)	環境講座 子ども工作教室	NPOさやま環境市民ネットワーク、 社会教育課
11	8月22日(火)	夏休み理科実験教室	山口哲司(元入間野中学校校長)
12	8月27日(日)	空手を体験しよう	友空会空手クラブ
13	8月30日(水)	おりびいとあそぼう！	入曽地区自治会連合会

【参加者数】 239人(延)

【重点目標】 2、3

【総合評価】 4.8



★ピックアップ事業★

平和・人権講座 平和祈念フェスティバル‘peaceいりそ’

【日 時】 8月10日(木) 10:00～12:00

【ね ら い】 個の違いを認め合い、お互いの人権や平和が尊重される地域社会づくりを目指す

【内 容】 戦争にまつわる語りと歌、琴の演奏を実施した。

【参加者数】 78人

【重点目標】 1、3

【総合評価】 4.9

【協 力】 ユニット 音折鶴(おりづる)



★ピックアップ事業★

入曽を学ぶ

【ね ら い】 入曽について学び、地域への理解や郷土愛を深める

【内 容】

回	開催日	内 容	講 師／協 力
1	5月20日(土) 5月27日(土)	郷土史講座 「水野村の成り立ち&水野新田村めぐり」	狭山楽史会水野調査班、 水野公民館
2	11月11日(土) 12月9日(土)	茶の花文学散歩「吉野弘の見た風景」	さやま吉野弘の会、 中央公民館
3	1月4日(木) ～1月31日(水)	さねとうあきらの生原稿展示	中央図書館
4	2月4日(日)	節分の日の小さな旅 不老川周辺の散策と豆まき、落語の公演	不老川をきれいにする会、 埼玉県川越県土整備事務所
5	3月23日(土)	池原昭治の世界～15人15話	語り部グループ ななこ会

【参加者数】 182人

【重点目標】 4

【総合評価】 4.6



★ピックアップ事業★

いろいろ・いりそフォトギャラリー

【運用開始】 令和5年5月11日～

【ね ら い】 入曽地区の見どころを募集し紹介することで、地域への愛着を育むとともに、入曽地域交流センターの認知度向上を図る。

【内 容】 入曽地区の写真を募集し、投稿写真をSNSなどの媒体を使用して掲載した。

【重点目標】 4



投稿写真募集！

いりそ
「入曽」に関する
写真なら何でもOK！

ご応募はこちらから

ご応募いただいた方へお喜びステッカーをプレゼント！




Follow Me /
はじめました

Instagram

入曽地域交流センター



令和5年度 入曽公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【主催】 1 第22回人権標語 【継続】	5月	11月	1回	912人	0円
	【内容】 ・入曽地区の小・中学校から人権に関する標語を募集した。 ・審査会により応募作品912点から入賞作品20点を選出した。 ・入賞者には記念品と表彰状を贈呈した。 ・入賞作品は短冊にして地域交流センターに展示した。	【ねらい】 入曽地区の小・中学校及び利用者団体を対象に、一人一人が互いに尊重し合える社会を実現するために実施。 【総合評価】 / 【重点目標】 1 【協力】第22回人権標語審査員 備考				
	【共催】 2 げんキッズ 【継続】	5月	3月	26回	370人	0円
	【内容】 ・年間を通じて、小学生の体験学習を実施した。 (お茶つき、クッキーづくり、林であそぼう(カブトムシ観察会)、入曽の獅子舞体験、星の観察、キャンドルづくり、水野の森の落ち葉掃き、春を探そう) ・茶道教室(14回)を実施した。	【ねらい】 (一部実費) 入曽地区内の小学生を対象に、体験学習を通して異年齢間の交流と仲間づくりの促進を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 2、3、4 【共催】げんキッズ実行委員会、水野公民館、NPO法人さやま環境市民ネットワーク 備考【講師】町田昌弘、入曽の獅子舞保存会、中央児童館、吉岡優				
	【共催】 3 夏休み☆こどもチャレンジ 【継続】	7月	8月	15回	239人	0円
	【内容】 ピックアップ事業で紹介! ・夏休みの思い出作り、自由研究向けの講座を開催した。 ・キャンプ、バスツアー、ペイント、文化財、絵手紙、吹き矢、ウクレレ、手話、木工・工作、理科実験、空手、レクリエーション等、バラエティに富んだ内容を実施した。 ・複数回参加者に記念品や賞状の授与を行った。	【ねらい】 (一部実費) 夏休み期間中における子どもの自主性の育成と世代間交流の促進を図る。 【総合評価】 4.8 【重点目標】 1、3 【共催・協力】青少年育成入曽地域会議、花の羊毛刺しゅう、絵手紙玉葉の会、狭山市吹く楽会、ウクレレサークル入曽、友空会空手クラブ、NPO法人さやま環境市民ネットワーク ほか 備考				
	『青少年』事業(件数、回数、延参加者数)小計			3件	42回	1,521人
	【主催】 1 韓国を学ぼう 【新規】	5月	10月	7回	64人	0円
	【内容】 ・「はじめての韓国語講座」を実施した。 ・「韓国家庭料理教室」を実施した。	【ねらい】 (料理教室1,500円) 韓国の生活や文化に親しむとともに、参加者同士の交流を図る。 【総合評価】 4.8 【重点目標】 1 【講師】山田明和(狭山市国際交流協会会員) 備考				
	【共催】 2 地域福祉・防災・防犯講座 【継続】	5月	2月	3回	120人	0円
成人一般	【内容】 ・手話について学ぶ体験教室を開催した。 ・特殊詐欺等防犯にかかる講演を開催した。 ・防災講座を開催した。	【ねらい】 地域福祉の増進や防災、防犯意識の向上を図る。 【総合評価】 4.9 【重点目標】 1、3 【共催】障がい者福祉課 備考【講師】狭山市聴覚障害者の会、さやま幸街(災害)コミュニティナース、危機管理課				

令和5年度 入曽公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【共催】 3 入曽をまなぶ 【継続】	5月	3月	6回	182人	0円
	【内容】 ピックアップ事業で紹介！ ・郷土史講座「水野村の成り立ち&水野新田村めぐり」を実施した。 ・「茶の花文学散歩」(全2回)を実施した。 ・さねとうあきら氏の生原稿を展示した。 ・「節分の日の小さな旅」を実施した。 ・「池原昭治の世界～15人15話」を実施した。	【ねらい】 地域への理解や郷土愛を深める。				
		【総合評価】 4.5 【重点目標】 1				
		【共催】水野公民館、さやま吉野弘の会、朗読グループななこ会 【講師】狭山楽史会水野調査班				
	【主催】 4 人権・平和講座 【継続】	8月	2月	1回	78人	0円
	【内容】 ピックアップ事業で紹介！ ・「平和祈念フェスティバル‘peaceいりそ’」を開催した。	【ねらい】 個の違いを認め合い、お互いの人権や平和が尊重される地域社会づくりを目指す。				
		【総合評価】 4.9 【重点目標】 1、3				
		【協力】ユニット音祈鶴				
	【主催】 5 スマートフォン教室 【継続】	8月	2月	4回	36人	0円
	【内容】 ・スマートフォンを持っていない方、使い方がよくわからない方向けに、スマートフォンの基礎などを実機で体験した。	【ねらい】 スマートフォンの特徴を知り、基本的な使い方を学ぶことで、情報収集や、コミュニケーションの手段として使いこなせるようにする。				
				【総合評価】 4.2 【重点目標】 1		
				【講師】ソフトバンク株式会社、わくわくスマホ教室		
『成人一般』事業(件数、回数、延参加者数)小計				5件	21回	480人
高齢者	【主催】 1 いりそカレッジ 【継続】	9月	2月	3回	23人	0円
	【内容】 ・特別講座として、単発の講座を実施した。 ・「お口の健康講座」を実施した。 ・2回にわたって「ちょこっとお出かけウォーキング」を実施した。	【ねらい】 教養、知識を深め、参加者相互の交流と生きがいの高揚を図る。				
		【総合評価】 4.7 【重点目標】 1、2				
				【講師】保健センター、奥富地区ふるさとづくり実行委員会文化を生かしたまちづくり事業部会		
『高齢者』事業(件数、回数、延参加者数)小計				1件	3回	23人

令和5年度 入曽公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【共催】 1 入曽地区自治会対抗ソフトボール大会 【継続】	5月	5月	2回	306人	0円
	【内容】 ・18自治会が2グループに分かれて対戦した。	【ねらい】 参加者の健康増進を図り、スポーツを通して住民相互の交流と親睦を深め、地域の連帯意識を高める。 【総合評価】 / 【重点目標】 3 【共催】入曽地区自治会連合会 備考【協力】ソフトボール大会実行委員会				
	【共催】 2 第67回入曽地区体育祭 【継続】	10月	10月	1回	517人	0円
	【内容】 ・24全自治会が参加した。(競技種目:空き缶倒し、羽根ムーン、輪投げ、ストラックアウト、マグダーツ、体力テスト、ボッチャ体験)	【ねらい】 参加者の健康増進を図り、スポーツを通して住民相互の交流と親睦を深め、地域の連帯意識を高める。 【総合評価】 / 【重点目標】 3 【共催】入曽地区自治会連合会 備考				
	【共催】 3 市民文化祭入曽地域交流センター会場 【継続】	11月	11月	1回	2,713人	0円
	【内容】 ・入曽地域交流センター利用団体による日頃の芸術文化活動の成果を発表した。(作品展示・発表・模擬店)	【ねらい】 日頃の活動成果を発表するとともに、市民相互の交流と文化活動の発展を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 3、4 【共催】市民文化祭入曽地域交流センター会場 備考実行委員会				
	『イベント』事業(件数、回数、延参加者数)小計			3件	4回	3,536人
	【共催】 1 自治会対抗ソフトボール大会合同会議 【継続】	4月	4月	1回	28人	
	【内容】 ・大会の実施要項の説明、組み合わせ抽選などを実施した。	【ねらい】 事業関係者を対象として、事業の目的達成と円滑に運営することを目的に実施。 【総合評価】 / 【重点目標】 3 【共催】入曽地区自治会連合会 備考【協力】ソフトボール大会実行委員会				
	【共催】 2 市民文化祭に関する会議 【継続】	4月	11月	6回	197人	
会議	【内容】 ・実行委員会(3回)、部会会議(3回)を実施した。	【ねらい】 サークル・団体担当者を対象として、事業の目的達成と円滑に運営することを目的に実施。 【総合評価】 / 【重点目標】 3、4 【共催】市民文化祭入曽地域交流センター会場 備考実行委員会				
	『会議等』事業(件数、回数、延参加者数)小計			2件	7回	225人

令和5年度 入曽公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
広報	【主催】 1 入曽公民館だより発行 【継続】	4月	3月	12 回		
	【内容】 ・事業や講座の周知、実施報告を掲載した。	【ねらい】 地域住民に対し、事業や講座、また地域の行事について周知することで、事業の充実と地域の活性化を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2				
		備考 入曽地域交流センターだより合同				
	【主催】 2 公式ホームページ更新 【継続】	4月	3月	12 回		
	【内容】 ・事業や講座の周知、実施報告を掲載した。	【ねらい】 様々な媒体で情報を発信することで、より多くの人が情報を目にできることを目的に行う。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2				
		備考				
	【主催】 3 公式Instagram更新 【継続】	4月	3月	12 回		
	【内容】 ・事業や講座の周知、実施報告を掲載した。	【ねらい】 様々な媒体で情報を発信することで、より多くの人が情報を目にできることを目的に行う。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2				
		備考				
	【主催】 4 いろいろ・いりそフォトギャラリー 【新規】	5月	3月	一 回		
	【内容】 ・入曽地区の写真を募集し、投稿写真をSNSなどの媒体を使用して掲載した。	【ねらい】 入曽地区の見どころを募集し紹介することで、地域への愛着を育むとともに、入曽地域交流センターの認知度向上を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 4				
		備考 令和5年度追加新規事業				
『広報』事業(件数)小計				4 件		

水野公民館



◆ 施設概要

開館年月日 昭和63年5月1日
 構造・規模 鉄筋コンクリート造 地上2階・地下1階
 敷地面積 2808.16㎡
 施設内容

区分		定員	面積	備考
1階	事務室	—	77 m ²	AED、コピー機
	ホール	100 人	218 m ²	グランドピアノ、音響設備、スクリーン
	玄関・ロビー	—	147 m ²	大型テレビ、印刷機
	その他	—	192 m ²	
	小計	100 人	634 m ²	
2階	第一・二学習室	50 人	77 m ²	スクリーン
	第三学習室	30 人	54 m ²	スクリーン
	会議室	15 人	36 m ²	テラス
	和室	35 人	64 m ²	
	調理室	24 人	86 m ²	調理台4台
	保健衛生室	—	21 m ²	
	その他	—	207 m ²	
	小計	154 人	545 m ²	
地下1階	音楽室	30 人	77 m ²	グランドピアノ
	工芸室	24 人	75 m ²	陶芸窯
	その他	—	165 m ²	
	機械室	—	65 m ²	
	小計	54 人	382 m ²	
合計		308 人	1561 m ²	

併設施設 水野市民サービスコーナー
 施設等の整備状況 ホール・共有部分照明LED化工事 平成28年度
 トイレ改修工事 洋式化 令和4年度
 非常用発電機交換 令和5年度

職員配置

館長	副館長	職員	社会教育主
1	1	3	0

(R6.4.1時点)

◆ 施設案内

所在地 狹山市水野891番地 4
 電話 04-2958-7991 FAX 04-2958-7991
 E-mail mizn-kom@water.ocn.ne.jp
 交通 西武新宿線入曽駅徒歩20分 西武池袋線武蔵藤沢駅 徒歩25分

※水野公民館は指定管理者「オーエンス・NTTファシリティーズグループ」が管理・運営しています

令和 5 年度 水野公民館 振り返り(評価・課題等)

水野公民館では、令和 5 年度の狹山市基本方針に基づき 3 つの重点目標を掲げ、事業を実施した。各項目についての評価、課題は次のとおりである。

重点目標 1 現代的課題や地域課題への取組の強化

現代的課題の一つとして、平和について考える機会をつくった。南小学校 6 年生全員に実際に戦争体験をされた人の話を聞いてもらう機会を作り、平和の尊さを学び、感じてもらった。

異常気象により災害が多発している事に関し、異常気象の発生メカニズムや情報の入手方法などを学んだ。地域の課題として高齢化により災害発生時に避難出来ない可能性が高くなっている。その為、在宅避難方法、準備する物、注意事項を学んでもらった。

防災に関して異なる視点からの学びも必要と思われ、令和 6 年度も防災に関する講座を継続実施していく必要があると考えている。

重点目標 2 ライフステージに応じた学びと交流を促進する事業の充実

公民館利用者の高齢化対策として、若い世代の利用を促進するための事業を拡充した。

青少年向け事業として、食育や地元で親しんでもらうために、継続して「みずのキッズファーム」として種まきから収穫までの事業を行い、食の大切さを体験してもらった。

着物着付け講座なども実施し、子育て世代を含めた参加促進を図った。

高齢者向け講座として、地域のシニア層向けにスマートフォン講座や成人一般を対象とした健康づくり講座を実施した。

スマートフォン講座は初級と習熟度を上げるための実用編を実施した。

今後も地道に継続して実施していく。

重点目標 3 地域の教育力を高め合い、まちづくりにつながる事業の推進

地域の小学校と連携し、「もっとなかよし町たんけん」を実施した。

公民館利用サークルの書道サークルに指導をお願いして、小学生を対象とした書き初め学習会を実施した。完成した作品はロビーに展示をし、地域住民へ披露した。また、「みずのキッズファーム」においては地元の農家さんたちの指導を受け、交流の場とした。

地域の学校との連携を図っているが、まだ改善の余地があると思われます。更に強化し、事業参加者の拡充を図っていききたい。また、地域の各種団体の情報なども活用して、課題に取り組んでいきたい。

【内容】

昨今の異常気象において、特に、集中豪雨などの災害が多発していることをうけて、防災意識を高めるための講座を複数回実施した。

・小学生対象の「小学生のためのおもしろ教室」のなかで、防災に対して意識を高めてもらうため、首都圏外郭放水路を見学した。狭山消防署の防災体験では、地震や火災発生時の煙体験も体験した。

・高齢者対象の「実年大学」のなかで、熊谷気象台に講師をお願いし、異常気象のメカニズムや緊急時の情報入手方法を学んだ。また、「風水害24」の防災ゲームにて、避難する時に何が一番大事かを学んだ。災害派遣看護師の方に講師をお願いしあ、在宅避難対策を含めた「平時での対策について」を3月に実施した。トイレの仮設方法も実演してもらい、注意事項なども含め学んだ。

	「小学生のためのおもしろ教室」	「水野実年大学」
【ねらい】	学校の授業とは異なる視点から様々なことに挑戦し、創造力養い、学びの面白さを体験する事を目的として実施する。	高齢者の知的好奇心を充足し、生きがいづくりを推進し、充実した時間を過ごすために、実施する
【重点目標】	1、2、3	1、2
【参加人数】	29人	84人
【総合評価】	4.1	4.0

【首都圏外郭放水路】

首都圏外郭放水路の役割説明



首都圏外郭放水路（地下神殿の見学）



【狭山消防署防災体験】



【熊谷気象台講義】

緊急情報の入手方法



【風水害24】の実施風景



【在宅避難の注意事項 仮設トイレの設置方法】



【内容】公民館利用者の高齢化対策として、幅広い世代の利用を促進する目的で事業を実施した

- ・中学生以上を対象として、「浴衣着付け教室」を実施した。

高校生（3名）～50歳代の参加もあり、当初の狙いは達成したが、継続する事に関しては、課題が残った。

- ・「女性のためのボディメイク講座」

子育て世代を中心に、公民館利用促進が図れた。

浴衣着付け教室	女性のためのボディメイク講座
【ねらい】 夏に向けて中学生以上を対象に、浴衣の着付け教室を実施。自分で浴衣を着れるようにしてもらう。	【ねらい】 子育て世代の健康増進を図り、子育て世代に公民館を利用してもらう事を狙いとして実施する。
【重点目標】 2、3	【重点目標】 1、3
【参加人数】 14人	【参加人数】 54人
【総合評価】 4.8	【総合評価】 4.1

【講座終了後】



【ストレッチ風景】



令和5年度 水野公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【主催】 1 開放教室 【継続】	4月	3月	37 回	46 人	0 円
	【内容】 ・空室を活用して小学生から大学生を対象に、良好な学習環境を提供する。	【ねらい】 空き室の有効活用をするとともに、青少年の学習の場、居場所づくりをする。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2				
		備考				
	【主催】 2 水野キッズファーム 【新規】	5月	12月	21 回	248 人	3,000 円
	【内容】 ・種まき、苗植えから、野菜の成長、収穫までを行い、農業の大変さ、野菜のおいしさを感じてもらった。 ・開催日は、毎回、草取りから始め、水やりなども行い、食べ物の大切さを実感してもらった。 ・害獣に作物が食べられたり、酷暑で枯れてしまうなどの体験ができ、野菜作りの難しさも実感した。	【ねらい】 小学生親子を対象として、種まきや苗植えから収穫までの野菜が出来るまでの体験をする。食育の学びとしての実体験教室とする。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2				
		備考 地元野菜作りの方々の農業指導 参加費の金額は親子2人分				
	【主催】 3 小学生のためのおもしろ教室 【継続】	5月	2月	10 回	117 人	1,000 円
	【内容】 ピックアップ事業で紹介！ ・年間を通して同じメンバーで活動 ・令和5年度は、防災体験やゆがみ絵作成、クリスマスケーキ作りなどをして色々な体験をしてもらった。 ・参加した子どもたちは、いろいろな初めての体験を楽しみ、学んだ。また、高学年の参加者が低学年の参加者の面倒を見るなど光景も見られた。	【ねらい】 学校の授業とは異なる観点から様々なことに挑戦し、創造力を養い、学びの面白さを体感する事を目的に実施する。				
		【総合評価】 4.1 【重点目標】 1、2、3				
		備考				
	【主催】 4 浴衣着付け教室 【新規】	6月	7月	2 回	14 人	0 円
	【内容】 ピックアップ事業で紹介！ ・2回の講習で、一人で浴衣を着る事が出来るよう実施。 ・参加しやすい日時を検討、実施したので、子育て世代の参加もあった。	【ねらい】 公民館利用者の高齢化対策として、中学生以上、子育て世代の参加を得て、幅広い世代の利用を促進する目的で事業を実施した。				
		【総合評価】 4.8 【重点目標】 2、3				
		備考				
	【共催】 5 カブトムシ観察会・里山の落ち葉はき 【継続】	7月	2月	2 回	63 人	0 円
	【内容】 ・カブトムシ観察会は大勢の小学生が参加して実施した。 ・2月「里山の落ち葉はき」から参加した小学生が多数参加してくれた。里山の林床の清掃とカブト虫の寝床をつくった。	【ねらい】 小学生を対象として水野の里山事業として実施。地域の自然に親しみ、環境への理解を目的に「カブトムシ観察会」「里山の落ち葉はき」を実施する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3				
		備考 【共催】げんキッズ、入曽地域交流センター				

令和5年度 水野公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【共催】 6 夏休み子どもハンドメイド教室 【継続】	7月	7月	1回	12人	0円
	【内容】 ・ハンドメイドプレゼントの事業運営委員の指導のもとブックカバーを作成した。参加者は、好みの素材を選び、飾り付けをして、自分専用のブックカバーを作成した。子どもたちは皆、楽しんでいて、作る楽しさも体験した。	【ねらい】 主催事業参加者が講師となり、普段の活動の成果などを実践して、子供たちに物づくりの楽しさを教える。事業参画への意識向上や地域貢献を促す。 【総合評価】 4.9 【重点目標】 1、2、3 【協力】水野公民事業運営「ハンドメイド実行委員会」 備考				
	【主催】 7 夏休み絵画教室 【新規】	7月	7月	1回	13人	0円
	【内容】 ・公民サークルと講師の方の指導のもとゴミ袋に穴を空け、ドレスを作成した。そのドレスに絵や模様を描き自分独自のドレスに仕上げた。	【ねらい】 子供たちに、絵を描くことの楽しさと作品を完成させる楽しさを伝えるために実施する。またサークルの学習成果を地域に還元も目的の一つとする。 【総合評価】 4.9 【重点目標】 2 備考				
	【共催】 8 子ども木工教室 【新規】	8月	8月	2回	20人	0円
	【内容】 ・環境についての学びを行い、自然の大切さを感じてもらった。 ・間伐材や廃材、木の実を使って思い思いのを作ったり、飾り付けをして作品を完成させた。	【ねらい】 小学生を対象に実施。地域団体や他公民館などと連携して、地域の自然に親しみ、環境への理解を深めて間伐材や廃材を使い木工工作を行う。 【総合評価】 4.7 【重点目標】 2 備考 NPO法人ユーアイネット柏原子ども スタッフ他				
	【主催】 9 夏休みキッズダンス教室 【継続】	8月	8月	4回	46人	0円
	【内容】 ・夏休みに運動してもらったために、ダンス教室をおこなった。また、親御さんたちにも公民館に足を運んでもらうため、最終回は親御さんの前で、練習の成果を発表してもらった。	【ねらい】 ・子育て世代の親の方々に公民館にきてもらうきっかけとして、子どもたちのダンス教室を行い、発表会を実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 2 備考				
	【共催】 10 南小・水野公民館交流事業 【継続】	11月	11月	1回	73人	0円
	【内容】 ・12月に「戦中戦後の生活体験を語る会」を南小学校6年生を対象に、戦争体験者や身近な人の話を伝え、戦争の悲惨さや、平和の尊さを伝えた。 ・今年度も、「語り部」を募集し、ボランティアで参加してもらった。 ・小学生に感想文を書いてもらい、語り部の方々の渡す事により世代間交流にもなった。	【ねらい】 南小学校6年生を対象として戦中戦後の生活体験を語る会、1年生の昔遊び教室を行い、地域の世代間交流を図る、歴史や文化の伝承も目的とする。 【総合評価】 / 【重点目標】 2、3 【共催】南小学校 備考				

令和5年度 水野公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【主催】 11 もっとなかよし 町探検 【継続】	12月	12月	1回	82人	0円
	【内容】 ・南小学校2年生を対象に、水野公民館、水野児童館、水野子育てプレイスを見学してもらい、それぞれの役割を知ってもらった。 ・公民館に初めて訪れた子どもにも、公民館を知ってもらい、今後、公民館事業参加の話をした。	【ねらい】 南小学校2年生が水野公民館、水野児童館、水野子育てプレイスを見学に訪れる際に公民館の役割を説明し、公民館に親しんでもらう。 【総合評価】 【重点目標】 3				
		備考				
	【主催】 12 書き初め学習会 【継続】	12月	12月	1回	16人	0円
	【内容】 ・公民館サークルの協力により実施した。 ・近隣の小学3～6年生を対象に実施とした。 ・学校課題の書き初めを公民館サークルの指導で練習し、上達を目指した。	【ねらい】 書を通した世代間の交流を図るとともに、サークルの学習成果を活かした地域貢献活動を推進する。 【総合評価】 4.4 【重点目標】 4 【協力】月見野書道会(公民館サークル)				
		備考				
青少年	【主催】 13 小学生のための科学実験教室 【継続】	2月	2月	1回	21人	0円
	【内容】 ・簡単な材料を使って、「光を分ける」「空気の重さを見る」「偏光グラスで透明な文字を見る」の3つの実験を行った。 ・見学した父母の方々も、その様子を楽しみに見ていた。	【ねらい】 現役化学教諭を講師に、青少年が科学に親しみ、興味・関心を深めるきっかけを提供する。 【総合評価】 4.5 【重点目標】 2				
		備考	日本化学会・現役高校教師 宮本一弘先生			
	【共催】 14 子ども料理教室 【新規】	2月	2月	1回	15人	0円
成人一般	【内容】 ・管理栄養士のかたの指導のもと、ひな祭りに合わせて「ちらし寿司」「桃プリン」を作った。 ・地域の大人たちとの交流も出来、皆楽しい時間を過ごした。	【ねらい】 子ども達が自分で調理する事で、食の大切さや普段作ってくれる人の大変さを感じ取ってもらう。 【総合評価】 【重点目標】 2				
		備考	青少年育成入曽地域会議			
	『青少年』事業(件数、回数、延参加者数)小計			14件	85回	786人
成人一般	【主催】 1 ゴーヤ芽出し教室 【継続】	4月	4月	1回	6人	0円
	【内容】 ・毎夏、日よけとして育てているゴーヤのグリーンカーテンの設置者(夜間・日曜職員)が講師となり、ゴーヤを種から育てる方法について学んだ。	【ねらい】 ゴーヤについて学び、種から育てる事によって植物に親しむきっかけを作る。ゴーヤのカーテンによる夏場の省エネに貢献することにつなげる。 【総合評価】 4.8 【重点目標】 1、2				
		備考	【講師】岩垂昇			

令和5年度 水野公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【共催】2 環境講座「里山ウォーク」 【継続】	4月	4月	1回	117人	円
	【内容】 ・「ロッジ水野の森保全会」の案内で水野の森をウォーキングし、自然に親しみ、森の保全の大切さを学んでもらった。今年度は、ナラ枯れの原因についての説明を加えた。	【ねらい】 地域団体等と連携して実施。水野の里山をウォーキングし、自然環境、ウォーキングのマナーを学び、地域の自然に親しみ、興味関心を深める。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3 【共催】ロッジ水野の森保全会、NPO法人さやま環境市民ネットワーク 備考				
	【共催】3 初心者パソコン教室 【継続】	4月	2月	回	人	22,000円
	【内容】 ・応募者が少なく、中止とした。	【ねらい】 パソコンスキルを日常生活に役立て、情報格差の解消を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 2、3 【共催】狭山パソコン支援の会 備考				
	【主催】4 ハンドメイドプレゼント 【継続】	5月	2月	8回	64人	500円
	【内容】 ・実行委員が中心となり企画し、ハンドメイド作品を作成 ・令和5年度は、「折り紙を使ったシフォンケーキ」などの調理も加え、様々な作品を作成し、新規参加者も含め親睦を深めた。	【ねらい】 作品制作を通して母親同士の交流を深める。 【総合評価】 4.9 【重点目標】 2 備考				
	【共催】5 郷土史講座 【新規】	5月	5月	2回	41人	0円
	【内容】 ・郷土史講座として「水野村の成り立ち」を学び、「水野新田村めぐり」で実際に歩いて地元の史跡巡りを行った。	【ねらい】 ・身近な地域の郷土史を座学で学び、実際にその場所を歩く事で、史跡が身近にある事を実感してもらい、地域への愛着を高めてもらう。 【総合評価】 4.5 【重点目標】 1、2 狭山楽史会 水野村調査班、入曽地域交流センター 備考				
	【主催】6 女性のためのボディメイク講座 【新規】	5月	3月	10回	54人	1,000円
	【内容】 ・健康運動士の指導のもと、ストレッチを中心に運動を行った。参加者からは、手軽に運動が出来、普段の生活の中での運動指導もあり、好評であった。	【ねらい】 ・子育て世代の健康増進を図り、子育て世代に公民館を利用してもらう事をねらいとして行う。母親間、地域の交流促進も図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、3 備考				

令和5年度 水野公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【主催】 7 一般公開講座 【新規】	5月	3月	4回	37人	0円
	【内容】 ・実年大学の中から、現役歯科医による「歯の健康」、音楽鑑賞として「ジャズコンサート」、ハンドメイドによる「クリスマスリース作り」、小学生のためのおもしろ教室から、「首都圏外郭放水路」見学を選び実施した。	【ねらい】 ・実年大学などの通年講座の中で、一般にも公開した方が良くと思われる講座を選び、広く案内・募集を行う。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3				
		備考				
	【主催】 8 スマートフォン講座(初級編) 【継続】	5月	6月	2回	18人	0円
	【内容】 ・スマートフォン操作の基礎を学び、情報格差の解消を図ることを目的に実施した。	【ねらい】 情報格差の解消を図る。 【総合評価】 4.4 【重点目標】 1、2 【講師】ソフトバンク(株)スマートフォンアドバイザー				
		備考				
	【主催】 9 スマートフォン講座(中級編) 【新規】	6月	2月	9回	102人	0円
	【内容】 ・自分のスマートフォンを使い、ラインなどの色々なアプリを体験し、習熟してもらった。自分のスマートフォンを使うので参加者に理解してもらった。	【ねらい】 ・各実施回ごとにテーマを決めて実施する。 【総合評価】 4.1 【重点目標】 1、2、3 【講師】ソフトバンク(株)スマートフォンアドバイザー				
		備考				
	【主催】 10 親子でやってみよう 【新規】	6月	3月	2回	30人	0円
	【内容】 ・夏休みに親子陶芸、外環放水路見学と親子参加型の事業を実施。親子で作品作りを楽しんで作品を仕上げた。参加者からは、楽しかったとの声が多数聞かれた。	【ねらい】 親子で料理、トレッキングなどを行う。 【総合評価】 4.9 【重点目標】 1、2				
		備考				
	【主催】 11人とペットの防災講座 【継続】	7月	7月	1回	人	0円
	【内容】 ・酷暑のためデモ犬の体調維持が難しいとの事で中止した。	【ねらい】 近年の台風・豪雨被害に際し、ペットとの避難の注意点などを学び、事前準備や避難方法を考える。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、3				
		備考				

令和5年度 水野公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【主催】 12 金融講座 【新規】	9月	9月	1回	9人	円
	【内容】 ・働く世代の興味ある内容として資産形成に関する講座として実施した。 ・Nisaなどの活用方法を学んだ。	【ねらい】 ・仕事が終わった人などを対象に、夜間利用促進を考えて実施する。働く世代対象事業として実施した。 【総合評価】 4.1 【重点目標】 2				
		備考				
	【主催】 13 季節の寄せ植え講座 【新規】	10月	10月	1回	12人	2,800円
	【内容】 ・ハンドメイドプレゼントの公開講座としても実施した。 ・生花を使ったクリスマスリース造りを行った。	【ねらい】 季節の寄せ植え教室を行い、幅広い世代に公民館事業に参加してもらおう機会を増やす。 【総合評価】 / 【重点目標】 2				
		備考				
	【共催】 14 健康づくり講座 【継続】	10月	10月	1回	10人	円
	【内容】 ・健康の維持増進とあわせて身体を動かすことの体験学習し、自分に合った無理のない運動の継続を促進するための講座を実施する。 今年度は、水中ウォーキングを実施。	【ねらい】 健康づくりの意識を高めるきっかけを作り健康の維持を図る。 【総合評価】 4.6 【重点目標】 2				
		備考	指定館3館共催事業			
	【共催】 15. 文化財巡り 【継続】	11月	11月	1回	5人	円
	【内容】 ・令和5年度は、広瀬地区で実施した。 ①今宿遺跡→②影隠地蔵→広瀬公民館(トイレ休憩)→③信立寺→④清水宗徳の墓→⑤広瀬浅間神社→⑥禅龍寺→⑦広瀬神社のコースで実施した。	【ねらい】 地域の歴史や文化を学び、郷土への理解と愛着を深める事を目的として実施する。 【総合評価】 4.8 【重点目標】 1、3				
		備考	【講師】NPO法人狭山歴史ガイドの会			
『成人一般』事業(件数、回数、延参加者数)小計				12件	39回	468人
高齢者	【共催】 1 ノルディックウォーキング体験会 【継続】	4月	3月	9回	183人	900円
	【内容】 ・インストラクターの指導の下、ノルディックウォーク体験を水野の森などのコースで実施した。	【ねらい】 「ノルディックウォーキング体験会」を実施。有酸素運動を体験してもらい、健康増進への意識を高めるために実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4				
		備考	【共催】NPO法人 いりそ支え合いたち			

令和5年度 水野公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
高齢者	【共催】 2 笑ってはつらつ認知症予防講座 【継続】	4月	3月	8回	82人	円
	【内容】 ・軽体操やレクリエーション、テキストを使用したトレーニングを実施した。	【ねらい】 認知症予防への意識を高めるとともに、地域のコミュニティづくりを推進する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2				
		【共催】水野地域包括支援センター				
		備考				
	【共催】 3 みずの元気塾 【継続】	4月	3月	22回	467人	1,000円
	【内容】 ・ウォーキングや軽体操、チーム対抗のレクリエーションで身体を動かし楽しみながら、健康維持の一助となった。歌やダンスで参加者間の交流も促した。 ・参加者からの評価も非常に高く、楽しんで参加していた。	【ねらい】 健康の維持・増進を図るとともに、地域の仲間と交流し心の健康の増進を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2				
		【講師】青空の会				
		備考				
高 齢 者	【共催】 4 さんぽ 【継続】	5月	3月	11回	145人	1,000円
	【内容】 ・地域包括支援センターと大生病院リハビリ科により、ストレッチ体操と脳への刺激体操を通じて健康の維持・増進を図った。	【ねらい】 高齢者健康の維持・増進を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2				
		【共催】水野地域包括支援センター、大生病院				
		備考				
	【主催】 5 水野実年大学 【継続】	5月	3月	9回	297人	1,000円
イ ベ ン ト	【内容】 ピックアップ事業で紹介！ ・座学講座、防災ゲーム、館外学習、クリスマス会、生バンド演奏鑑賞会など様々な講座を実施した。 ・参加者からは、「新しい講座を開催してもらい、非常に楽しかった」との声を多くいただいた。	【ねらい】 高齢者の知的好奇心を充足し、生きがいづくりを推進し地域に貢献できる人材の育成を目指す。座学講座・館外学習・調理等の様々な内容を行う。				
		【総合評価】 4.0 【重点目標】 1、2				
		【講師】				
		備考				
『高齢者』事業(件数、回数、延参加者数)小計				5件	59回	1,174人
イ ベ ン ト	【主催】 1 みずの階段展、ロビー展 【継続】	4月	3月	4回	/ 人	0円
	【内容】 ・公民館サークルや個人の作品を展示した。 来館者が、作品を熱心に鑑賞している姿が多かった。	【ねらい】 公民館利用者の相互理解を深めるとともに、サークル活動のPRと活性化を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1				
		【共催】水野の森写真クラブ ほか				
イ ベ ン ト		備考				

令和5年度 水野公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【主催】 2 公民館清掃 【継続】	7月	12月	3回	67人	0円
	【内容】 ・7月は「夏まつり」前の草刈り、駐輪場整備を行った。 ・10月「文化祭前清掃」市民文化祭水野会場実行委員会を中心として公民館サークルにて実施した。 ・12月「年末大掃除」公民館サークルを中心として、館内外の清掃を実施した。	【ねらい】 公民館利用者の自主的な利用意識を高め、安全かつ衛生的な施設環境を維持する。 【総合評価】 / 【重点目標】 2、3 【協力】公民館利用者、公民館事業運営委員 備考				
	【共催】 3 水野の森の夏まつり事業 【継続】	7月	7月	1回	830人	0円
	【内容】 ・笹飾りを中心に、児童館と協力して実施した。制限の無い夏まつりとなり、多くの人たちが来館し、楽しい夏まつりとなった。 ・武蔵野短期大学の学生による「エプロンシアター」を行った。	【ねらい】 地域の絆を深め、世代間交流を促進する。 【総合評価】 / 【重点目標】 2、4 【共催】水野児童館、子育てプレイス水野 備考				
	【共催】 4 水野の森の音楽会 【継続】	7月	10月	2回	112人	0円
	【内容】 ・7月「夕涼みコンサート」、10月「コスモスコンサート」を実施 非常にたくさんの方が音楽鑑賞を楽しんだ。	【ねらい】 地域の文化向上と音楽を通じた交流を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 2、3 【共催】狭山名曲鑑賞会 備考				
	【主催】 5 防災を考えるメッセージギャラリー 【継続】	10月	10月	1回	/ 人	0円
	【内容】 ・熊谷气象台にて作成していただいた「緊急情報の入手方法」「線状降水帯の発生メカニズム」などの資料を展示した。	【ねらい】 ・防災について考えるきっかけを提供することを目的として、テーマに関する写真や記事のパネル展示とメッセージ投稿を実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1 備考				
	【共催】 6 入曽地区体育祭 【継続】	10月	10月	1回	486人	0円
	【内容】 ・従来の地域対抗方式の運動会では無く、ゲーム方式として実施した。親子連れも多数参加し、賑やかな体育祭となった。	【ねらい】 スポーツを通じた地域の連帯と親睦を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 2、3 備考 入曽地区交流センター、入曽自治会連合				

令和5年度 水野公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【共催】 7 市民文化祭水野会場 【継続】	11月	11月	1回	1,110 人	0 円
	【内容】 ・「市民文化祭水野会場」3日間の日程で、展示と発表会、音楽祭を実施した。制限無しの発表会との事で、多数の参加、来場者があった。	【ねらい】 サークルが日頃の学習成果を発表し、市民の交流と文化の高揚、サークル活動の活性化を促進する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、4 【共催】市民文化祭水野会場実行委員会 備考				
	【共催】 8 いりその里の秋まつり 【継続】	11月	11月	1回	2,003 人	0 円
	【内容】 ・今年度より、子どもまつりなど一つとなり、「いりそフェスタ2023」として再出発となった。場所は、入曽地域交流センターにて実施。 ・アトラクションやキッチンカーなどで、多数の来場者があり、大変にぎわった。	【ねらい】 地域の祭りとして定着させ、地域住民の交流と賑わいの創出を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 2 【共催】いりそフェスタ実行委員会 備考				
	【主催】 9 平和を語りあうメッセージギャラリー 【継続】	12月	12月	1回	/ 人	0 円
	【内容】 ・南小学校で実施した「戦中・戦後を語る会」に使用した資料や南小学校6年生の感想文などを展示し、メッセージギャラリー展を行った。 ・来館者の多くは、小学生の感想文に心うたれていた。	【ねらい】 平和について考えるきっかけを提供することを目的に、テーマに関する写真や記事のパネル展示とメッセージ投稿を実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1 【協力】南小学校 備考				
	【主催】 10 人権を考えるメッセージギャラリー 【継続】	12月	12月	1回	/ 人	0 円
	【内容】 ・人権に関する優秀俳句を展示した。 ・戦争体験のメッセージギャラリーの中で、基本的な人権問題も掲示した。	【ねらい】 社会問題について考えるきっかけを提供する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1 備考				
	【共催】 11 水野の森クリーン作戦 【継続】	12月	12月	1回	310 人	0 円
	【内容】 ・小・中学生から高齢者まで幅広い世代の地域住民や、地元企業が参加し、水野ふるさと緑の景観指定地区一帯を清掃した。	【ねらい】 地域の自然環境への理解を深め、住民の交流と連携を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 1 【共催】若葉台自治会、三葉台自治会、武蔵自治会 備考				

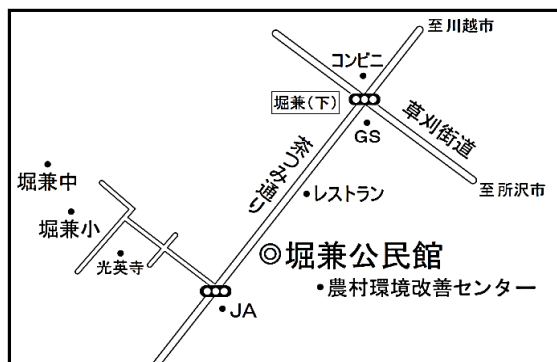
令和5年度 水野公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【主催】 12 書き初め学習会展示会 【継続】	1月	1月	1回	人	0 円
	【内容】 ・書き初め学習会で完成した作品をロビー展示し、地域住民に成果を披露した。	【ねらい】 地域の方に作品を見てもらう事で、学習会での成果や成長を感じてもらう場を提供する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1				
		備考				
『イベント』事業(件数、回数、延参加者数)小計				12 件	14 回	4,918 人
会議等	【共催】 1 市民文化祭水野会場実行委員会 【継続】	6月	11月	5回	83 人	
	【内容】 ・イベント当日までの準備手順や、当日の役割分担などについて話し合った。 ・第1回:開催概要の説明・日程確認・役割分担 ・第2回:会場レイアウト決定・装飾づくり・部会会議 ・第3回:会場設営の作業内容について説明 ・音楽部会も2回実施した。	【ねらい】 市民文化祭が円滑に進行され、来場者の好評を得られるよう、実行委員会の意思疎通を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3				
		【共催】市民文化祭水野会場実行委員会				
		備考				
	【主催】 2 公民館事業運営委員会 【継続】	9月	3月	2回	11 人	
	【内容】 ・事業の質向上や公民館運営に関し、各方面から選出した委員より、種々の助言を受け、意見交換を行った。 ・今後の事業のあり方、幅広い世代の参加など、意見交換や助言があった。	【ねらい】 適切な公民館運営のため、地域の有識者や利用者に助言を求め、意見交換を行う。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 3				
		備考				
	【共催】 3 避難訓練(通報、避難、消火) 【継続】	9月	3月	2回	73 人	
	【内容】 ・公民館・児童館・子育てプレイスの利用者が合同で、緊張感を持って訓練を実施した。 ・119番通報訓練、担架の使い方、AEDの操作方法、水消火器による消火訓練は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため職員のみで実施した。	【ねらい】 災害発生時、職員が的確に行動し、利用者が安全に避難できるよう備える。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1				
		【共催】水野児童館、子育てプレイス水野、公民館サークル				
		備考				
	【主催】 4利用者研修会 【継続】	3月	3月	1回	52 人	
	【内容】 ・公民館運営に関して基本方針と重点目標を共有 ・公民館利用方法の再確認 ・市民文化祭実行委員会の説明 ・公民館事業を説明し、参加と地域貢献活動への参加を促した。	【ねらい】 職員と利用者が一体となった適切な公民館運営体制を目指す。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2、3				
		備考				
『会議等』事業(件数、回数、延参加者数)小計				4 件	10 回	219 人

令和5年度 水野公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
広報	【主催】 1. 水野公民館だより発行 【継続】	4月	3月	12 回		
	【内容】 ・事業参加者募集や地域情報紹介、サークル会員募集などの記事を掲載した。 ・写真やイラストをバランス良く配置し、見る人が興味を抱くような、紙面づくりを心がけて作成した。	【ねらい】 地域住民に対して公民館事業や公民館サークルの情報を周知する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2、4				
		備考				
	【主催】 2. 水野公民館ホームページ更新 【継続】	4月	3月	随時		
	【内容】 ・事業参加者募集や地域情報紹介などの記事を掲載した。 ・事業報告記事には写真を多く掲載するなど、公民館だよりに載せきれない情報をホームページに掲載した。 ・写真だけでなく、事業報告やサークル紹介の動画での掲載した。	【ねらい】 地域住民に対して公民館事業や公民館サークルの情報を周知する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2、4				
		備考				
『広報』事業(件数、回数、延参加者数)小計				2 件	回	人

堀兼公民館



◆ 施設概要

開館年月日
構造・規模
敷地面積
施設内容

昭和49年8月1日 (昭和49年7月31日竣工)
鉄筋コンクリート造・地上2階建
2,221.41 m²

区分		定員	面積	備考
1階	ホール	80 人	133.17 m ²	アップライトピアノ
	談話コーナー	—	32.92 m ²	
	事務室	—	39.97 m ²	
	小計	80 人	206.06 m ²	
2階	調理実習室	10 人	28.8 m ²	調理台1台
	学習室	30 人	47.85 m ²	
	会議室	30 人	49.28 m ²	
	和室	30 人	56.06 m ²	21畳敷
	小計	100 人	181.99 m ²	
	トイレ	—	39.58 m ²	
	廊下、管理人室等	—	286.4 m ²	
	小計	—	325.98 m ²	
合計		180 人	714.03 m ²	

施設等の整備状況
職員配置

耐震補強工事

平成25年度

館長	副館長	主査	主事	社会教育主事有資格者
1	1	1	1	1

(R6.4.1時点)

◆ 施設案内

所在地 狭山市堀兼361番地

電話 04-2958-4050

FAX 04-2958-5692

E-mail hori-kom@city.sayama.saitama.jp

交通 新狭山駅南口から新狭山ハイツ行き乗車 終点「新狭山ハイツ」で下車、徒歩10分

令和 5 年度 堀兼公民館 振り返り(評価・課題など)

堀兼公民館では、令和 5 年度の狭山市基本方針に基づき 5 つの重点目標を掲げ、事業を実施した。各項目についての評価、課題は次のとおりである。

重点目標 1 現代的課題や地域課題への取組の強化及び人材の発掘と育成

現代的課題や地域課題に向けた事業への取り組みは、加速する社会のデジタル化への対応を目的とした事業や、運動により心身の健康維持を図るための事業、地産地消の推進に併せてコミュニケーションを図るための事業などを実施した。今後も、様々な課題の解決に向け、時代に即した事業展開をしていく必要がある。

重点目標 2 ライフステージに応じた事業の充実

青少年対象の事業では、子どもを対象とした魅力ある事業を展開するよう心がけた。好奇心や探求心、地域への愛着を育むための事業を積極的に実施するほか、予約の入っていない部屋を自主学習のための場として開放し、堀兼地域の青少年が公民館を利用しやすい環境づくりに努めた。

成人一般から高齢者を対象とした事業では、情報化社会への対応や健康増進と生きがいづくりを目的とした学びの場・交流の場を提供することができた。今後は、幅広い年齢層の利用者が相互交流を図ることが出来るような工夫が必要である。

重点目標 3 大学などの教育機関や関係団体などと連携した学習機会の充実

NPO 法人や公民館サークル、学校などと事業を共催することで、より専門的な学習機会の拡充や魅力ある事業を展開できるよう努めた。また、公民館サークルとの共催事業を実施することにより、サークル活動の活性化や学習成果を活かした地域貢献活動を促進することができた。今後も積極的に新たな「つながり」を構築していく必要がある。

重点目標 4 地域の教育力を高め合い、まちづくりにつながる事業の推進

まちづくり推進事業団体との共催で農業地域の特性を活かした講座を実施した他、小学校と連携した学社融合事業を行った。今後も、様々な団体との連携による事業を模索し、さらに地域力を高めていく必要がある。

重点目標 5 学習サークルへの支援並びに職員の資質の向上

公民館サークルの活動を安定的に継続することができるよう、公民館の利用環境を整えるとともに、公民館職員の資質向上のため、事例研究や新規事業の計画などに取り組んだ。

★ピックアップ事業★

昔の遊びともちつき体験

	日 時	内 容	備 考
1	1月20日	お手玉、かるた、めんこ、ベーゴマなどの昔遊びの体験、型紙から本格紙飛行機を作る工作教室を実施した。また、もちつき体験、模擬店でのもち、豚汁、わたあめ販売を実施した。	【共催】青少年育成堀兼地域会議

【ねらい】 世代間交流や地域交流を図る。

☆参加者数:120名

☆重点目標:1、2、3

☆総合評価:—

☆対象:青少年

☆参加費:なし



★ピックアップ事業★

暮らしに役立つスマホ講座

	日 時	内 容	備 考
2	12月12日	スマートフォンならではの機能・使い方、基本操作・マップ・カメラ・写真、LINEの基本操作、音声アシスタント機能などの使い方を学んだ。	【共催】老人福祉センター寿荘 【講師】ソフトバンク(株) スマホアドバイザー

【ねらい】 日々の暮らしに役立つスマートフォンの機能や使い方を学ぶ。

☆参加者数:15名

☆重点目標:1、2

☆総合評価:4.4

☆対象:成人一般 ☆参加費:なし



★ピックアップ事業★

ほりかね寿大学

	日 時	内 容	備 考
3	第1回 5月29日 第2回 8月25日 第3回 11月24日	第1回 いきいき百歳体操及び西武文理大学看護学生によるフレイル(虚弱)予防講座を実施した。 第2回 ほりかね寄席(落語会)を実施した。 第3回 視察研修(山梨県へ日帰り)を実施した。	【共催】堀兼地区老人クラブ連合会 【第1回講師】堀兼奥富新狭山地域包括支援センター、西武文理大学看護学生 【第2回共催】狭山の落語を楽しむ会

【ねらい】 高齢者の健康増進と参加者同士の交流、生きがいづくりに役立つ各種催し・講義等を参加者代表と企画し、実施する。

☆参加者数:79名

☆重点目標:1、2

☆総合評価:4.5

☆対象:高齢者

☆参加費:8,000円



令和5年度 堀兼公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【主催】 1 開放学習室ほりかね 【継続】	4月	3月	1回	12人	0円
	【内容】 ・予約の入っていない部屋を自主学習のための場として開放した。	【ねらい】 堀兼地域の青少年に広く公民館を知ってもらい新たな利用者を増やす。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2				
		備考				
	【共催】 2 親子でお茶摘み体験 【継続】	5月	5月	1回	17人	0円
	【内容】 ・新茶摘みを体験した。 ・製茶工場を見学した。	【ねらい】 市の特産品に親しむ。				
		【総合評価】 5.0 【重点目標】 1、2、4				
		【共催】ほりっこ 備考【協力】寿園・奥富製茶工場				
	【共催】 3 学社融合「ほりかねまちづくりに参加しよう」 【継続】	6月	6月	1回	37人	0円
	【内容】 ・ひまわり畑の種まきに堀兼小学校の生徒37名が参加した。	【ねらい】 堀兼地域への理解を深め、ふるさとへの誇り、愛着心を醸成し地域を活性化する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4				
		【共催】堀兼小学校、ほりかねまちづくりの会 備考				
	【共催】 4 環境講座 【継続】	7月	3月	3回	32人	0円
	【内容】 ・森の散策とクラフト体験 6名が参加した。 ・LIGHT DOWN IN SAYAMA2023 6名が参加した。 ・森の木を切る体験学習 参加希望者不足により中止した。 ・シイタケのコマ打ちとシイタケ狩り 悪天候により中止した。	【ねらい】 身近な環境問題や環境にやさしいライフスタイルを考えるきっかけを作る。				
		【総合評価】 5.0 【重点目標】 1、2、3				
		【共催】NPO法人さやま環境市民ネットワーク、中央児童館、緑のトラスト狭山、狭山台公民館 備考				
	【主催】 5 親子でパン作り教室 【継続】	8月	8月	1回	9人	800円
	【内容】 ・堀兼産ブルーベリーと小麦粉を使用したパンを作った。	【ねらい】 堀兼産の食材を使ったパン作りを通して、親子の絆を深める。				
		【総合評価】 5.0 【重点目標】 2、4				
		【講師】山口至美(ABCクッキング) 備考				

令和5年度 堀兼公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【共催】 6 夏休み工作教室 【継続】	8月	8月	1回	7人	200円
	【内容】 ・安価で安全な身近にある材料を使った工作教室を実施した。	【ねらい】 ものづくりを通じて、子どもの創造力を養う。				
		【総合評価】 5.0 【重点目標】 1、2、3				
		【講師】久下泰一 備考				
	【主催】 7 クリスマスリースづくり 【新規】	12月	12月	1回	9人	500円
	【内容】 ・まつぼっくりなどの自然の素材を使い、創意工夫してクリスマスリースを作った。	【ねらい】 創意工夫をしながらオリジナルのクリスマスリースを作ることでものづくりの楽しさを学ぶ。				
		【総合評価】 5.0 【重点目標】 4				
		【講師】久下泰一 備考				
	【主催】 8 繭玉作り・繭玉飾り講座 【継続】	1月	1月	回	人	円
	【内容】 ・上新粉と食用色素で繭玉作り。 ・繭玉やみかんを枝に刺して飾り付け。 ※講師団体が活動を休止したため中止	【ねらい】 養蚕が盛んだったところに行われていた伝統的な風習を学ぶとともに、世代間交流を行う。				
青少年		【総合評価】 【重点目標】 2、3、4				
		【講師】狭山市民踊連盟堀兼支部 備考				
	【共催】 9 昔の遊びともちつき体験 【継続】	1月	1月	1回	120人	100円
	【内容】 ・昔の遊び(お手玉、かるた、めんこ、ベーゴマ等)を体験した。 ・工作教室(型紙からつくる本格紙飛行機づくり)を実施した。 ・もちつき体験をした。 ・模擬店(もち、豚汁、わたあめ販売)を実施した ・ミニSL体験乗車(悪天候のため中止)を予定した。	【ねらい】 世代間交流や地域交流を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3				
		【共催】青少年育成堀兼地域会議 備考				
	【共催】 10 あそびのひろば 【継続】	1月	1月	1回	100人	0円
	【内容】 ・ヨーヨーつり、ブンブンごま、糸まき車、おはじきカーリング、バルーンアートのあそびを体験した。 ・アドバイザーによる子育て相談コーナーを実施した。	【ねらい】 親子で創意工夫しながら遊ぶ場を提供するとともに、子育て中の親が悩みを相談できる場を提供する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3				
		【共催】埼玉県家庭教育アドバイザーin狭山 備考				

令和5年度 堀兼公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【主催】 11 親子で燻製作り体験 【新規】	2月	2月	1回	10人	2,000円
	【内容】 ・ダンボール箱や空き缶を用いて作成した自作スモーカーで燻製を作った。	【ねらい】 アウトドア体験として、燻製作りを楽しみながら親子の絆を深める。				
		【総合評価】 5.0 【重点目標】 2、4				
		備考 【講師】久下泰一				
青少年	【共催】 12 えいごであそぼう 【継続】	3月	3月	1回	34人	0円
	【内容】 ・英語版ビックブック「はらぺこあおむし」の英語、日本語での読み聞かせを実施した。 ・絵本についての質問コーナーを実施した。 ・英語のわらべうたの歌と踊りで体を動かした。	【ねらい】 就学前から子どもたちが英語に気軽にふれることで遊びながら楽しく英語を学ぶ。				
		【総合評価】 4.7 【重点目標】 3				
		備考 【共催】狭山台公民館 【講師】吉川優子(一般財団法人ラゴ国際交流センター)				
『青少年』事業(件数、回数、延参加者数)小計				11件	13回	387人
成人一般	【共催】 1 あかちゃんワイワイ広場 in 堀兼公民館 【継続】	4月	3月	5回	43人	0円
	【内容】 ・手遊び、ふれあい遊びを行った。 ・育児相談、子育ての情報提供・情報交換を行った。	【ねらい】 地域での子育ての仲間づくり、情報交換及び育児相談できる場を作る。				
		【総合評価】 4.9 【重点目標】 1、2、3				
		備考 【共催】総合子育て支援センター				
	【共催】 2 竹林整備とタケノコ掘り体験講座 【継続】	4月	4月	1回	9人	1,000円
	【内容】 ・竹林の美化清掃を行った。 ・タケノコ掘り体験をした。	【ねらい】 健全な里山の維持管理と竹林の美化清掃を行うことの意義を知る。				
成人一般		【総合評価】 4.9 【重点目標】 1、4				
		備考 【共催】ほりかねまちづくりの会				
	【主催】 3 ほりかね歴史さんぽ 【継続】	4月	4月	1回	9人	200円
	【内容】 ・堀兼公民館を出発・終着として、堀兼地区の史跡・文化財を訪ねた。	【ねらい】 堀兼地区の文化や歴史に触れる。				
成人一般		【総合評価】 4.8 【重点目標】 2				
		備考 【講師】NPO法人狭山歴史ガイドの会				

令和5年度 堀兼公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【共催】 4 春の寄せ植え教室 【継続】	5月	5月	1回	9人	2,000円
	【内容】 ・季節の花を用いた寄せ植えを作った。 ・花の管理方法を学んだ。	【ねらい】 季節の花を楽しみ日常生活を豊かにする。				
		【総合評価】 4.9 【重点目標】 3				
		備考 【共催】ほりかねまちづくりの会				
	【共催】 5 浴衣着付け教室 【継続】	7月	7月	2回	4人	0円
	【内容】 ・浴衣の着方、半幅帯のいろいろな結びの基本、簡単な礼法や立ち居振る舞いなどを身に付けた。	【ねらい】 日本文化の良さを学ぶ。				
		【総合評価】 5.0 【重点目標】 2、3				
		備考 【共催】堀兼着付け同好会				
	【主催】 6 みんなの写真 【新規】	9月	11月	1回	8人	0円
	【内容】 ・「にっこり」、「ほっこり」をテーマとして、家族やペットの写真、風景写真を募集した。 ・市民文化祭堀兼会場で展示した。	【ねらい】 誰もが笑顔になれるような写真を広く募集し、市民文化祭堀兼会場で展示する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2、4				
		備考				
	【共催】 7 暮らしに役立つスマホ講座 【継続】	12月	12月	2回	15人	0円
	【内容】 ピックアップ事業で紹介！ ・スマートフォンならではの機能・使い方、基本操作・マップ・カメラ・写真、LINEの基本操作、音声アシスタント機能などの使い方を学んだ。	【ねらい】 日々の暮らしに役立つスマホの機能や使い方を学ぶ。				
		【総合評価】 4.4 【重点目標】 1、2				
		備考 【共催】老人福祉センター寿荘 【講師】ソフトバンク(株) スマホアドバイザー				
	【共催】 8 お正月門松作り教室 【継続】	12月	12月	1回	18人	2,000円
	【内容】 ・地元産の竹や葉牡丹等の材料を使い、寄せ植え門松を作った。	【ねらい】 正月飾り製作を通じ、日常生活を豊かにする。				
		【総合評価】 4.8 【重点目標】 3				
		備考 【共催】四季の花ほりかね				

令和5年度 堀兼公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【主催】 9 クリスマス特別企画お菓子づくり教室 【新規】	12月	12月	1回	10人	1,200円
	【内容】 ・クリスマスに向け、地元産の小麦粉を使用してシュトーレンを作った。	【ねらい】 参加者相互の交流を図るとともに、公民館活動に関わるきっかけを作る。				
		【総合評価】 4.8 【重点目標】 2、4				
		【講師】山口至美(ABCクッキング)				
		備考				
	【共催】 10 味噌づくり教室 【継続】	2月	2月	1回	10人	3,500円
	【内容】 ・堀兼産の大豆を使い、味噌を作った。	【ねらい】 地元の食文化の伝承や地産地消の食育を行う。				
		【総合評価】 4.5 【重点目標】 1、2、3				
		【共催】ほりかねまちづくりの会				
		備考				
成人一般	【共催】 11 人権講座「犯罪被害者支援のパネル展示」 【継続】	3月	3月	1回	179人	0円
	【内容】 ・令和5年7月1日に狭山市犯罪被害者等支援条例を施行したことから、犯罪被害者等支援の重要性について確認する機会として犯罪被害者支援のパネル展示を実施した。	【ねらい】 人権問題について公民館利用者に広く啓発し、理解を深める。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1				
		【共催】一般社団法人犯罪被害者等支援の会オリブ				
		備考 市民相談課				
	【主催】 12 防災体験講座 【継続】	3月	3月	1回	24人	0円
	【内容】 ・煙体験ハウスによる煙体験を予定した。(悪天候により未実施) ・消防署職員により水消火器の使用方法を学んだ。	【ねらい】 防災に関する体験を通じて、災害の恐ろしさとその対処方法を学びながら、防災意識の向上を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1				
		【講師】埼玉西部消防局 水野分署署員				
		備考				
成人一般	【共催】 13 ステップアップゴルフ教室 【継続】	3月	3月	3回	40人	6,000円
	【内容】 プロ及び経験者による技術指導を実施した。	【ねらい】 健康増進と心身のリフレッシュを図るとともにゴルフ技術を向上させる。				
		【総合評価】 4.7 【重点目標】 2、3				
		【共催】堀兼ゴルフ協会				
		備考 【講師】須藤裕太(プロゴルファー)				

令和5年度 堀兼公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【主催】 14 ボクシングでエクササイズ 【新規】	3月	3月	1回	9人	0円
	【内容】 ・ボクシングの基本的な動作を通じて健康増進と心身のリフレッシュを図った。	【ねらい】 参加者の健康増進と参加者同士の交流を図る。				
		【総合評価】 5.0 【重点目標】 2				
		【講師】桜井靖高氏(元プロボクサー)				
『成人一般』事業(件数、回数、延参加者数)小計				14件	22回	387人
高齢者	【共催】 1 ほりかね寿大学 【継続】	5月	11月	3回	79人	8,000円
	【内容】 第1回 いきいき百歳体操及び西武文理大学看護学生によるフレイル(虚弱)予防の講義を実施した。(30人参加) 第2回 ほりかね寄席(落語)を実施した。(27人参加) 第3回 視察研修(山梨県へ日帰り)を実施した。(22人参加)	【ねらい】 高齢者の健康増進と参加者同士の交流、生きがいづくりに役立つ各種催し・講義等を参加者代表と企画し、実施する。				
		【総合評価】 4.5 【重点目標】 1、2				
		【共催】堀兼地区老人クラブ連合会 【第1回講師】堀兼奥富新狭山地域包括支援センター、西武文理大学看護学生 【第2回共催】狭山の落語を楽しむ会				
	【共催】 2 ペタンク大会 【継続】	5月	10月	2回	66人	0円
	【内容】 、3人1組15チームを5チーム3ブロックに分かれてリーグ戦を行うチーム対抗戦のペタンク大会を実施した。	【ねらい】 高齢者の健康増進と参加者同士の交流、生きがいづくり。				
		【総合評価】 4.0 【重点目標】 1、2、3				
		【共催】堀兼地区老人クラブ連合会				
	【共催】 3 グラウンドゴルフ大会 【継続】	3月	3月	1回	37人	0円
	【内容】 ・5～6人1組で8チームに分かれて4ラウンドプレーする個人対抗戦のグラウンドゴルフ大会を実施した。	【ねらい】 高齢者の健康増進と参加者同士の交流、生きがいづくり。				
		【総合評価】 4.0 【重点目標】 1、2、3				
		【共催】堀兼地区老人クラブ連合会				
『高齢者』事業(件数、回数、延参加者数)小計				3件	6回	182人

令和5年度 堀兼公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【共催】 1 堀兼ふる里まつり 【継続】	7月	7月	1回	1,500人	0円
	【内容】 ・催し物(民踊流し、お囃子等)を実施した。 ・模擬店(ピザ、野菜、たこ焼き、弁当、カレー、ポップコーン、飲料等)を実施した。	【ねらい】 夏祭りを通じて郷土意識の高揚と地域住民の親睦を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 4				
		【共催】堀兼地区自治会連合会 備考【協力】狭山市民踊連盟堀兼支部、狭山市消防団第4分団、交通安全協会堀兼支部、青少年育成堀兼地域会議、堀兼ゴルフ協会、堀兼中学校他				
	【共催】 2 自治会対抗スポーツ大会 【継続】	10月	10月	/ 回	/ 人	0円
	【内容】 ※市民体育祭堀兼地区大会と統合し開催した。	【ねらい】 スポーツを通じて自治会の結束や地域住民同士の交流を図るとともに、身体を動かすことによって健康増進を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 4				
		備考【共催】堀兼地区自治会連合会				
	【共催】 3 市民体育祭堀兼地区大会 【継続】	10月	10月	1回	250人	0円
	【内容】 ・ボウリングを競技種目として実施した。 ・プロボウラーによる投球の実演及びストレッチ指導を実施した。	【ねらい】 スポーツを通じて健康増進と地域住民同士の交流、連帯意識を深めることを目的とする。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 4				
		備考【共催】堀兼地区自治会連合会				
	【共催】 4 市民文化祭堀兼公民館会場 【継続】	11月	11月	1回	782人	0円
	【内容】 ・11月3日～5日を開催期間とし、27団体の参加による展示・発表を行った。	【ねらい】 サークルの年間の活動成果を発表するとともに、サークル間や地域住民との交流を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 3				
		備考【共催】市民文化祭堀兼公民館会場実行委員会 【協力】交通安全協会堀兼支部、みつばさ保育園、ほりかねまちづくりの会、さやま元気ファーム、ほりかね大樹作業所、堀兼地区自治会連合会他				
『イベント』事業(件数、回数、延参加者数)小計				4件	3回	2,532人

令和5年度 堀兼公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
展示	【共催】 1 ロビー・階段壁面等展示 【継続】	4月	3月	20回	人	
	【内容】 ・展示内容:絵画、写真、寄せ植え、門松、フラワーアレンジメント、菊花を展示した。	【ねらい】 公民館の活動成果を広く発表する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2				
		【協力】一歩会(絵画)、堀兼写友会(写真)、ほりかねまちづくりの会、地域有志 備考				
『展示』事業(件数、回数、延参加者数)小計				1 件	20 回	- 人
会議等	【主催】 1 堀兼ふる里まつり実行委員会 【継続】	5月	10月	2回	31 人	
	【内容】 ・令和5年度堀兼ふる里まつりの開催について協議した。 ・令和6年度堀兼ふる里まつり事業計画(案)について協議した。 ・令和6年度堀兼ふる里まつり事業予算(案)について協議した。	【ねらい】 堀兼ふる里まつりの開催についての検討、準備を行う。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 4				
		【共催】堀兼ふる里まつり実行委員会 備考				
	【主催】 2 公民館事業運営委員会 【継続】	5月	3月	2回	13 人	
	【内容】 ・事業実施状況について報告を行った。 ・事業計画について意見交換を行った。	【ねらい】 公民館事業の実施内容と実施計画について意見を聴取し、公民館事業を円滑に実施する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 4				
		備考				
	【共催】 3 市民文化祭実行委員会 【継続】	6月	11月	4回	82 人	
	【内容】 ・市民文化祭開催に向け、日時、テーマ、会場割り振り、時間割り振り等を検討した。 ・文化祭実施後、反省会を行った。	【ねらい】 公民館サークルによる文化祭実行委員会を立ち上げ、文化祭に向けた準備を行う。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 3、4				
		【共催】市民文化祭堀兼公民館会場実行委員会 備考				
	【主催】 4 公民館利用者懇談会 【継続】	3月	3月	1回	24 人	
	【内容】 ・公民館利用等についての意見交換及び情報共有を行った。	【ねらい】 公民館サークルとの意見交換及び情報共有する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 3、4				
		備考				

令和5年度 堀兼公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
会議等	【主催】 5 利用者自衛消防訓練 【継続】	3月	3月	1 回	24 人	
	【内容】 ・火災発生を想定し館外への避難訓練を実施した。 ・水消火器訓練を実施した。	【ねらい】 災害時の安全確保のための避難方法・避難経路の確認。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 3				
		備考				
『会議等』事業(件数、回数、延参加者数)小計				5 件	10 回	174 人
広報	【主催】 1 ふる里ほりかね発行 【継続】	4月	3月	12 回		
	【内容】 ・広報さやまと同時に全戸へ配布した。 ・市ホームページへ掲載した。	【ねらい】 公民館事業や地域事業の詳細を住民に周知する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】				
		備考				
	【主催】 2 公民館ホームページ更新 【継続】	4月	3月	随時		
	【内容】 ・講座等公民館事業や地域事業の詳細について、市ホームページに掲載した。	【ねらい】 公民館事業や地域事業の詳細を住民に周知する。				
『広報』事業(件数)小計				2 件		



令和5年度 狭山台公民館 振り返り（評価・課題等）

狭山台公民館では、令和5年度の狭山市基本方針に基づき4つの重点目標を掲げ、事業を実施した。各項目についての評価、課題は次のとおりである。

重点目標 1 現代的課題及び地域課題への取組の推進

「高齢者が元気に生活を続けていける地域になる」ことを目的に、スマートフォン操作教室や介護予防教室を実施。今後も時代背景や地域住民のニーズをとらえ、重要課題を見極めながら事業を実施する。

重点目標 2 ライフステージに応じた学びと交流を促進する事業の展開

「おはなし会」や「リトミック」など親子で楽しめる事業を中心に実施した。「春の子どもフェスティバル」は好評を博したことから、今後も他館との共催事業として実施を検討していく。

重点目標 3 地域団体等と連携した生涯学習機会の拡充

NPO法人や地域団体、施設機関と連携し、講演会や子育て世代の居場所づくりを実施した。今後も育児からくる孤立化の予防など、現代的課題とともに「地域」での取り組みができるよう調整を図る。

重点目標 4 地域の教育力を高め合い、まちづくりにつながる事業の推進

旧SSCCジャーナル学科卒業生が、学習成果を生かし「さやまだい公民館・地区センターだより」の作成、編集委員として携わっている。また、公民館講座から結成した折紙ボランティアグループの折り紙作品を、公民館入口に展示するなど、今後も利用団体の成果発表の場として機会を提供していく。

重点目標 5 学習サークルへの支援並びに職員の資質の向上

利用団体との共催事業や展示発表（ギャラリーさやまだい）を可能な限り実施した。

★ピックアップ事業★

【共催】健康づくり講座 老若男女で楽しめるモルック体験会 【継続】

- 【ね ら い】 狭山台地区スポーツ推進委員と連携し、健康に役立つ講座を実施する。
- 【日 時】 令和6年1月13日(土) 9時00分から11時00分
- 【対 象】 どなたでも
- 【内 容】 ユニバーサルスポーツである「モルック」を通し、健康づくりと共に参加者の世代間交流を図った。
- 【会 場】 狭山台1号公園(狭山台公民館裏)
- 【参 加 費】 無料
- 【参加者数】 11名
- 【協 力】 狭山市スポーツ推進委員
- 【重点目標】 1、2、3



体験会の様子①



体験会の様子②

★ピックアップ事業★

【主催】親子リトミック(夏①・クリスマス②・春③) 【新規】

- 【ね ら い】 親子で楽しく音楽と触れ合いながら、子どもの音感・集中力・想像力・協調性・社会性を引き出し、仲間づくりに寄与する。
- 【日 時】 ①令和5年9月9日(土) 10時00分から11時00分
②令和5年12月16日(土)10時00分から11時00分
③令和6年3月30日(土) 10時00分から11時00分
- 【対 象】 1歳半以上の未就学児とその保護者
- 【内 容】 ピアノ演奏に合わせて親子で歌ったり、ボール運動をしたり、走ったり楽しく身体を動かした。
- 【会 場】 狭山台公民館1階 ホール
- 【参 加 費】 無料
- 【参加者数】 ①4組9名、総合子育て支援センター所長
②7組19名
③6組17名
- 【講 師】 吉野 智子氏、飛山 まどか氏(ピアノ演奏)
- 【重点目標】 1、2、4



リズムに合わせて回ります



ボールを持ってよーいドン

令和5年度 狭山台公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【主催】 1 おはなし会 【継続】	7月	3月	3回	86人	0円
	【内容】 ・公民館利用団体との連携により、夏(7/23)・秋(10/22)・冬(12/24クリスマス)と季節に応じた内容にて実施(全3回)した。 ※「はるのおはなし会」(別記載)は堀兼公民館との共催で、「春のこどもフェスティバル」として実施した。	【ねらい】 ・読み聞かせを通して子どもの情操育成と参加者相互の交流を図る。				
		【総合評価】 4.9 【重点目標】 2、3、4				
		【共催】おはなしのろうそく(朗読グループ)				
		備考				
	【主催】 2 親子リトミック教室 【新規】	9月	9月	1回	9人	0円
	【内容】 ピックアップ事業で紹介！ ・親子でピアノに合わせて体を動かしたり、歌を歌ったりしながら、子どもの音感・集中力・想像力・協調性・社会性を引き出すことを目的に開催した。	【ねらい】 ・リトミックを通し、親子のスキンシップを図る。				
		【総合評価】 5 【重点目標】 1、2				
		【講師】吉野智子、飛山まどか(ピアノ演奏)				
		備考				
	【主催】 3 Xmas親子リトミック教室 【新規】	12月	12月	1回	19人	0円
	【内容】 ピックアップ事業で紹介！ ・親子でピアノに合わせて体を動かしたり、歌を歌ったりしながら、子どもの音感・集中力・想像力・協調性・社会性を引き出すことを目的に開催した。	【ねらい】 ・リトミックを通し、親子のスキンシップを図る。				
		【総合評価】 5 【重点目標】 2				
		【講師】吉野智子、飛山まどか(ピアノ演奏)				
		備考				
	【共催】 4 子ども環境教室と廃材を利用したおもちゃ作り 【継続】	1月	1月	1回	7人	0円
	【内容】 ・クイズ形式の環境学習及び廃棄物を利用した玩具(ぶんぶん)作りなどを実施した。	【ねらい】 ・小学生の親子を対象として、ものづくりやごみの分別を通して環境に対する意識の向上を図る。				
		【総合評価】 4.3 【重点目標】 1、2、3、4				
		【講師】NPO法人さやま環境市民ネットワーク				
		備考				
	【主催】 5 春の親子リトミック 【継続】	3月	3月	1回	17人	0円
	【内容】 ピックアップ事業で紹介！ ・親子でピアノに合わせて体を動かしたり、歌を歌ったりしながら、子どもの音感・集中力・想像力・協調性・社会性を引き出すことを目的に開催した。	【ねらい】 ・リトミックを通し、親子のスキンシップを図る。				
		【総合評価】 5 【重点目標】 2				
		【講師】吉野智子、飛山まどか(ピアノ演奏)				
		備考				

令和5年度 狭山台公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【共催】夏休みこども環境教室とおもちゃ作り 【継続】	8月	8月	1回	人	0円
	【内容】 ・クイズ形式の環境学習及び廃棄物を利用した玩具(紙トンボ、ぶんぶん)作り ※ 申込者なしのため中止	【ねらい】 ・小学生の親子を対象として、ものづくりやごみの分別を通して環境に対する意識の向上を図る。 【総合評価】 【重点目標】 1、2、3、4 【講師】NPO法人さやま環境市民ネットワーク 備考				
	【共催】森の木を切る体験学習 【継続】	12月	12月	1回	人	0円
	【内容】 NPO法人との連携による「環境講座」として実施(全1回) (1)上赤坂公園内雑木林の大木の伐採見学 (2)刈り払い機使用見学 (3)のこぎりの使い方体験 (4)シイタケ狩り体験 場所 堀兼・上赤坂公園、緑のトラスト保全9号地 ※ 申込者なしのため中止	【ねらい】 ・自然と触れ合いながら環境問題を学び、雑木林の保全を行い、環境に対する意識の向上を図る。 【総合評価】 【重点目標】 1、2、3、4 【共催】NPO法人さやま環境市民ネットワーク、堀兼公民館 備考【協力】緑のトラスト狭山				
	【共催】5しいたけのコマ打ちとしいたけ狩り 【継続】	3月	3月	1回	人	0円
	【内容】 ・NPO法人との連携による事業「環境講座」として実施(全1回) (1)緑のトラスト狭山(中央の森)にて、シイタケ菌のコマ打ちとシイタケ狩りの体験 (2)コマ打ちしたホダ木を栽培用に持ち帰り ※天候不順のため中止	【ねらい】 ・自然と触れ合いながら雑木林の有効活用について広く理解する。 【総合評価】 【重点目標】 1、2、3、4 【共催】NPO法人さやま環境市民ネットワーク、緑のトラスト狭山、堀兼公民館 備考				
『青少年』事業(件数、回数、延参加者数)小計				5件	7回	138人
成人一般	【共催】1 ゆかた着付け無料講習会 【継続】	7月	7月	1回	2人	0円
	【内容】 ・公民館利用団体との連携による事業として、浴衣の着装、帯の締め方(文庫結び・貝ノ口結び)を実施した。	【ねらい】 ・着物の着装の学習を通し、失いつつある伝統文化「装い」を広める。 【総合評価】 5 【重点目標】 3、4 【共催】狭山台初心者着付同好会 備考				
	【共催】2 あかちゃんワイワイ広場 【継続】	4月	3月	5回	72人	0円
	【内容】 ・他部署行政機関との連携による事業として、親子で楽しめる手遊び・パネルシアター・ふれあい遊び、育児相談、子育ての情報交換を行った。	【ねらい】 ・子育て中の保護者及び妊娠中の方の育児の孤立化や育児不安を軽減するため、外に出て仲間づくりや情報交換できる場を提供する。 【総合評価】 4.8 【重点目標】 2、3 【共催】狭山市総合子育て支援センター 備考				

令和5年度 狭山台公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【共催】 3 さやまだいスクール 【継続】	7月	3月	12回	154人	0円
	【内容】 ・地区包括支援センターとの連携による事業介護予防教室として実施(全12回)した。 筋力強化について、熱中症予防、体力測定、歩き方、認知症予防について、神経への働きかけをテーマに実施した。	【ねらい】 ・住み慣れた場所で、元気に生活を続けていくことを目的に、健康や生活について学習する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3				
		備考 【共催】狭山台地域包括支援センター				
	【共催】 4 60歳からはじめるヨガ教室 【継続】	4月	3月	24回	191人	0円
	【内容】 ・地区包括支援センターとの連携による事業介護予防教室として実施(全24回)した。	【ねらい】 ・ヨガを通して健康増進を図り、社会参加の場を提供することで加齢に伴う孤立を予防する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3				
		備考 【共催】狭山台地域包括支援センター				
	【共催】 5 子育て応援講座 【継続】	12月	12月	1回	21人	0円
	【内容】 ・NPO法人との連携による外遊び応援プロジェクト！子育て応援講座として実施(全1回)した。 (1)講演会「遊びあふれるまちへ！～新しい狭山のプレーパークを目指して～」をテーマに実施した。 (2)意見交換会を実施した。	【ねらい】 ・冒険遊び場の活動理念を多くの子育て中の保護者に理解してもらうため保育付きで実施する。				
		【総合評価】 4.7 【重点目標】 1、2、3				
		備考 【共催】NPO法人本気であそぶ子応援団 【協力】男女共同参画センター(保育) 【講師】関戸博樹(NPO法人日本冒険遊び場づくり協会代表)				
	【共催】 6 健康づくり講座 【継続】	1月	1月	1回	11人	0円
	【内容】 ピックアップ事業で紹介！ ・老若男女で楽しめるモルック体験会を実施した。 ・スポーツ推進委員と連携し、健康に役立つ講座を実施した。	【ねらい】 ・健康づくりとともに世代間交流を図ることを目的とする。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3				
		備考 【講師】狭山市スポーツ推進委員				
	【共催】 7 スマホ講座中級編(全2回) 【継続】	2月	2月	2回	28人	0円
	【内容】 ・受講者自身のスマートフォンを使用して、二次元コードの読み取り、アプリのダウンロード、LINEの操作方法を学習した。	【ねらい】 ・スマートフォンの仕組み及び操作方法を学習し、日常生活に役立てる。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3				
		備考 【講師】ソフトバンク株式会社スマホアドバイザー				

令和5年度 狭山台公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【共催】 8 手前味噌造り教室 【新規】	2月	2月	1 回	34 人	2,100 円
	【内容】 ・公民館利用団体との連携による料理教室として、1日目(大豆処理)、2日目(味噌づくり)を実施した。	【ねらい】 ・保存食品である味噌造りを通し、調理の楽しさや昔ながらの文化に触れあうことで世代間交流を図る。 【総合評価】 4.8 【重点目標】 2、3 【講師】男の大学院				
		備考				
	【共催】 9 異食文化料理「バレンタイン料理」 【継続】	2月	2月	1 回	6 人	各800 円
	【内容】 ・世界の料理を通して日本の食文化のすばらしさを知り、和食文化と作法(決まり事)について学ぶことを目的に開催した。	【ねらい】 ・楽しく料理を学習し、仲間づくりや家族との交流に役立てる 【総合評価】 5 【重点目標】 2、3 【協力】もぐもぐクラブ 【講師】土田丹智子(料理研究家)				
		備考				
	【共催】 10 異食文化料理「春のイタリアン」 【継続】	3月	3月	1 回	12 人	各800 円
	【内容】 ・世界の料理を通して日本の食文化のすばらしさを知り、和食文化と作法(決まり事)について学ぶことを目的に開催した。	【ねらい】 ・楽しく料理を学習し、仲間づくりや家族との交流に役立てる。 【総合評価】 4.9 【重点目標】 2、3 【協力】もぐもぐクラブ 【講師】土田丹智子(料理研究家)				
		備考				
	【主催】 鼻笛(ノーズフルート)おためし講座 【新規】	5月	5月	回	人	2,500 円
【内容】 ・鼻笛の吹き方を習得し、演奏を楽しむ(全1回) ・演奏風景を録画したDVDを投影する ※ 申込者少数のため中止	【ねらい】 ・演奏を楽しむ 【総合評価】 重点目標 2					
	備考					
『成人一般』事業(件数、回数、延参加者数)小計				10 件	49 回	531 人

令和5年度 狭山台公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
高齢者	【主催】 1 狭山台寿大学(特別講座) 【継続】	10月	10月	2 回	64 人	0 円
	【内容】 ★現代的課題 ・スマートホン所持又は、操作に不慣れな60歳以上の方にスマホに触れる機会を提供するために貸出した(貸出機を使用/全2回) 1日目は電源の入れ方、マップ、カメラの使い方～電源切、2日目QRコードの使い方(読取り)、LINEアプリの使い方(トーク.TEL.ビデオ通話)、アンケート記入(電子申請他)を実施した。	【ねらい】 ・健康や歴史、環境問題など幅広く学ぶとともに、参加者相互の交流と教養の向上を図る。 【総合評価】 3.9 【重点目標】 1、2、3 【講師】ソフトバンク株式会社スマホアドバイザー 備考				
	【主催】 2 シニアドライバー向け安全運転講習会 【継続】	10月	10月	1 回	5 人	0 円
	【内容】 ★現代的課題 ・日頃より安全運転を心掛けるために、自動車の運転講習を行った。 ・交通事故の実態や安全な運転方法を学ぶ、他、安全運転支援装置、免許証自主返納制度の案内配布を行った。	【ねらい】 ・日頃より安全運転を心掛けるために、自動車の運転講習を行う。 【総合評価】 4.1 【重点目標】 1、2、3 【共催】交通防犯課 備考【講師】(株)損害保険ジャパン				
『高齢者』事業(件数、回数、延参加者数)小計				2 件	3 回	69 人
イベント	【主催】 1 狭山台ペタンク大会 【継続】	4月	4月	1 回	20 人	300 円
	【内容】 ・地域団体との連携による事業として、狭山元気プラザグラウンドで実施した。	【ねらい】 ・住民の高齢化が進む中、ペタンクを通して地域住民の健康増進と相互の交流を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3 【協力】 備考狭山台ペタンククラブ、西武ハイツペタンククラブ				
	【主催】 2 狭山台グラウンドゴルフ大会 【継続】	4月	4月	1 回	40 人	300 円
	【内容】 ・地域団体との連携による事業として、狭山元気プラザグラウンドで実施した。	【ねらい】 ・住民の高齢化が進む中、グラウンドゴルフを通して地域住民の健康増進と相互の交流を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3 【協力】狭山台スマイルクラブ 備考				
	【共催】 3 童句翁忌句会 【継続】	7月	7月	1 回	35 人	0 円
【内容】 ・公民館利用団体との連携により童句創始者の土家由岐雄先生(童句翁)の忌日を偲ぶ事業として実施(全1回)した。 (1)童句の募集を実施した。 (2)童句大会(投句選考会)を実施した。 投稿25名、投句総数72句(内、特選2句、入選5句、佳作4句、献句3句)だった。		【ねらい】 ・狭山台発祥の童句の募集・選考を通して、地域で生まれた文化の継承と発展を目指す 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3 【共催】狭山童句研究会 備考				

令和5年度 狭山台公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【共催】 4 狭山台ふるさと祭り 【継続】 【内容】 ・地域団体等による活動発表、模擬店、盆踊りなどを狭山台中央公園野球場及び園内道路で実施した。	7月	7月	1回	5,500人	0円
	【ねらい】 ・狭山台地区全体の夏祭りを開催し、ふるさと意識の醸成と地域住民の交流を図る。					
	【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4					
	備考 【共催】 狭山台地区自治会連合会、狭山台ふるさと祭り実行委員会					
	【主催】 5 平和への祈り朗読会 【継続】 【内容】 ・狭山市平和都市宣言事業として実施(全1回)した。 【演目】 ・「平和-あかちゃんのかおに」「ひかりの輪を」「戦争は知らない」「知らなかった」「欲しがりません勝つまでは」「戦争のつくりかた」「野ばら」「するめ味の戦争責任」「へいわってどんなこと？」を朗読した。	8月	8月	1回	38人	0円
	【ねらい】 ・「平和の尊さ」について改めて考える。					
	【総合評価】 4.4 【重点目標】 1～5					
	備考 【出演】 有坂泰、井上英美、北川洋子、児嶋恵津子、林直子、福市敬子					
	【共催】 6 語り継ぎたい狭山の民話～池原昭治の世界～ 【新規】 【内容】 ・市民大学講座修了生が結成した団体との共催事業を実施した。 【演目】 ・なすとつかえと龍神さま・ふるさとのわらべ歌・丸山の銭洗い弁天さま・仮名頭糸吉(かながしらくめきち) ・お楽しみコーナーを朗読した。	8月	8月	1回	26人	0円
	【ねらい】 。狭山に伝わるわらべ歌を子供たちと一緒に歌ったり、お手玉をしたりする。					
	【総合評価】 4.7 【重点目標】 1、2、3					
	備考 【共催】 語り部グループななこ会					
	【共催】 7 第26回朗読と語りの会 【継続】 【内容】 ・文学作品、民話、エッセイなどの朗読と語り(11/17)を実施した。	11月	11月	1回	57人	0円
	【ねらい】 ・朗読グループの熟練された朗読を通し、日本語の美しさや楽しさ、作品の楽しさや面白さを感じられる場を提供する。					
	【総合評価】 4.5 【重点目標】 1～5					
	備考 【出演】 狭山語りの会					
	【共催】 8 狭山台地区体育祭 【継続】 【内容】 ・狭山台地区9自治会がそれぞれ工夫を凝らした競技(ゲーム)を狭山元気プラザグラウンドで実施した。	10月	10月	1回	900人	0円
	【ねらい】 ・誰もが楽しめる体育祭をコンセプトに、ゲーム感覚の競技を通して地域の人々の交流と健康推進を図る。					
	【総合評価】 / 【重点目標】 1～5					
	備考 【主催】 狭山台地区体育祭実行委員会 【共催】 狭山台地区自治会連合会、狭山台地区センター、狭山台公民館					

令和5年度 狭山台公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【共催】 9 狭山市民文化祭狭山台公民館会場 【継続】	10月	11月	1回	748人	0円
	【内容】 ・開催期間 前期:10月28日(土)～10月31日(火) 展示・発表を実施した。 後期:11月2日(木)～11月5日(日) 展示を実施した。 ・テイクアウトドリンクコーナーを実施した。 ・参加団体は34団体であった。	【ねらい】 ・利用団体の活動の成果を展示・発表することにより、活動意欲の向上を図るとともに、来場者との交流を図り文化活動に貢献する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1～5 【共催】市民文化祭狭山台公民館会場実行委員会 備考				
	【共催】 10 狭山台OVER130テニス～ダブルテニスの集い～ 【継続】	11月	11月	1回	22人	1,000円
	【内容】 ・ペアの満年齢が合わせて130歳以上であり、狭山台地区にゆかりのある者たちで、4ゲーム先取とし、予選リーグならびに本選リーグを行った。 ・会場は狭山台中央公園で実施した。	【ねらい】 ・シニアテニス愛好会の技術の向上、健康の増進を図るとともに交流の場を提供する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2 【共催】狭山台OVER130テニス実行委員会 備考				
	【共催】 11 狭山台ふれあい音楽祭 【継続】	11月	11月	1回	700人	0円
	【内容】 音楽発表会(全1回) ・会場は狭山元気プラザ体育館で実施した。 ・参加団体「狭山台南保育所」「狭山台みつばさ保育園」「狭山台オカリナサークル」「狭山台小学校」「狭山手をつなぐ親の会と鶴の子会」「狭山少年少女合唱団」「狭山台中学校吹奏楽部」「狭山市吹奏楽団」であった。	【ねらい】 ・地域で音楽を愛好するグループの演奏などを通して、音楽に親しむ機会を提供する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3 【共催】狭山台ふれあい音楽祭実行委員会 備考【協賛】狭山台地区自治会連合会、青少年育成狭山台地域会議				
	【共催】 12 オカリナミニコンサート 【継続】	11月	11月	1回	83人	0円
	【内容】 ・公民館利用団体との連携による事業として実施(全1回)した。 ・歌謡曲や民謡など幅広いジャンルの曲を演奏するオカリナコンサートを実施した。	【ねらい】 公民館利用サークルの発表の場を設けることでサークル活動の活性化を図り、地域住民に音楽に親しむ場を提供する。 【総合評価】 4.8 【重点目標】 3、4 【共催】狭山台オカリナサークル 備考				
	【共催】 13 ふくわじゅつ大行進2023 【継続】	12月	12月	1回	57人	0円
	【内容】 ・市内腹話術サークルとの連携による事業として実施(全1回)した。 ・かわいい人形(パペット)たちが、しゃべったり歌ったりする不思議で楽しい腹話術の子供向けの公演を実施した。	【ねらい】 ・誰もが見て楽しめる腹話術の寸劇を通し、日常生活に潤いをもたらすとともに世帯間交流を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 2、3、4 【協力】ミネフジコ腹話術教室、フクちゃん倶楽部、福とこ会、PPPピーちゃんズ、ふくわじゅつ屋あんでい 備考				

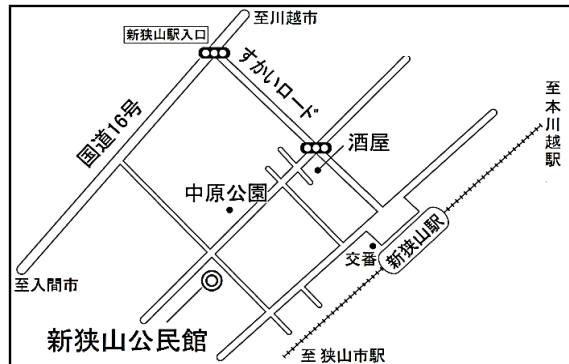
令和5年度 狭山台公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【共催】 14 春のこどもフェスティバル 【継続】	3月	3月	1 回	69 人	0 円
	【内容】 (1)「はるのおはなし会」(おはなしろうそく) ・わらべ歌、手遊び、素ばなし、パネルシアターなど実施した。 (2)えいごであそぼう！(堀兼公民館共催) ・ウクライナ民話の本「てぶくろ」を英語と日本語で読み聞かせを実施した。	【ねらい】 ・読み聞かせを通して子どもの情操育成と参加者相互の交流を図る。 【総合評価】 4.8 【重点目標】 1、2、3、4 【共催】(1)おはなしのろうそく(朗読グループ) 備【講師】(2)吉川優子((公財)ラボ国際交流センターボランティアリーダー会員)				
	【共催】 食のフェスティバル 【継続】	3月	3月	/ 回	/ 人	/ 円
	【内容】 ・狭山台地区住民の郷土料理や創作料理を紹介・販売する(全1回) ・前回出店団体(15団体) ・会場 狭山元気プラザ ※ 事業見直しのに伴い中止	【ねらい】 ・狭山台地区住民の郷土料理や創作料理を紹介・販売し、食した地域住民の交流を図る 【総合評価】 / 【重点目標】 1、3 【共催】食のフェスティバル実行委員会 備考				
	『イベント』事業(件数、回数、延参加者数)小計			14 件	14 回	8,295 人
展示	【共催】 ギャラリーさやまだい 【継続】	4月	3月	3 回	- 人	0 円
	【内容】 ・公民館のロビーをギャラリーとして開放し、利用団体の展示や活動報告を行った。 (1)絵画展(絵画同好会パレット)を実施した。 (2)折り紙作品展(折り紙ボランティアたんぽぽ)を実施した。 (3)狭山台ふるさと祭り写真展(狭山台写真サークル彩光会)を実施した。	【ねらい】 ・公民館ロビースペースを有効活用し、賑わいを創出するとともに利用団体に日頃の活動成果が発表できる機会を提供する。 【総合評価】 / 【重点目標】 3、4 【共催】狭山台公民館利用団体 備考				
	『展示』事業(件数、回数、延参加者数)小計			1 件	3 回	- 人
会議等	1 狭山台公民館だより編集会議 【継続】	4月	3月	12 回	60 人	/
	【内容】 ・さやま市民大学ジャーナル学科卒業生との連携により、公民館だよりを作成 (1)地域活動及びイベントの取材を実施した。 (2)編集及び確認を実施した。	【ねらい】 ・地域の情報発信として、より内容の濃い紙面づくりを目指す。 【総合評価】 / 【重点目標】 / 【協力】狭山台公民館だより編集委員 備考				
	2 第26回狭山台ふれあい音楽祭実行委員会 【継続】	6月	2月	4 回	41 人	/
	【内容】 開催に向け、会議を実施した。	【ねらい】 ・参加団体相互の協力・団結により、素晴らしい発表の場とする。 【総合評価】 / 【重点目標】 / 【共催】狭山台ふれあい音楽祭実行委員会 備考				

令和5年度 狭山台公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
会議等	3 利用者交流会役員会 【継続】	7月	12月	2回	6人	
	【内容】 ・担当9団体の代表による運営検討会議を実施した。 ・7/19、12/13開催した。	【ねらい】 ・文化祭の運営を中心に利用団体の取りまとめ調整等を行う。				
		【総合評価】 / 【重点目標】				
		備考				
	4 市民文化祭狭山台公民館会場実行委員会 【継続】	7月	12月	2回	37人	
	【内容】 ・実行委員会(全2回)を実施した。 ・7/21、12/22開催した。	【ねらい】 ・公民館利用団体の意見を取り入れながら、利用者交流会役員と連携し円滑に会議を進行する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】				
		備考				
	5 利用者交流会 【継続】	7月	3月	2回	67人	
	【内容】 (1)会の運営、事業計画の検討した。 (2)連絡事項の確認を行った。 ・7/21、3/19開催した。	【ねらい】 ・狭山台公民館利用団体同士の交流を図る。				
『会議等』事業(件数、回数、延参加者数)小計				5件	22回	211人
広報	【共催】 1. 狭山台公民館・地区センターだより 【継続】	4月	3月	12回	人	
	【内容】 ・公民館だより編集委員との共同編集により発行を行った。	【ねらい】 公民館事業の周知及び地域情報を集めた情報紙としての役割を目指す。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4				
		【協力】狭山台公民館だより編集委員				
『広報』事業(件数)小計				1件	12回	人

新狭山公民館



◆ 施設概要

開館年月日
構造・規模
敷地面積
施設内容

平成29年6月1日

木造平屋建て ※「埼玉の木」施設整備促進事業補助金【埼玉県】を活用
1,984.46 m²

区分		定員	面積	備考
1階	第1学習室	30 人	59 m ²	ピアノ、鏡、ロールスクリーン
	第2学習室	25 人	49 m ²	
	第3学習室	15 人	29 m ²	
	和室	40 人	87 m ²	33畳、電気炉、水屋
	ホール	80 人	160 m ²	簡易舞台、電子ピアノ
	調理実習室	20 人	44 m ²	調理台3台、LPガス
	交流ホール	—	49 m ²	図書コーナー
	ロビー	—	26 m ²	
	事務室	—	49 m ²	
	廊下・倉庫等	—	276 m ²	
	合計	210 人	828 m ²	

付属施設

太陽光発電パネル設置(ホール屋根部分)
駐車場25台 自転車駐車場23台(屋根付き)
新狭山地区センター併設

職員配置

館長	副館長	主査	主任	社会教育主事有資格者
1	1	1	2	1

(R5.4.1時点)

◆ 施設案内

所在地 狭山市新狭山2丁目17番地の1

電話 04-2953-9034 FAX 04-2954-7886

E-mail sins-kom@city.sayama.saitama.jp

交通 西武新宿線 新狭山駅北口下車 徒歩5分

令和5年度 新狭山公民館 振り返り(評価・課題等)

新狭山公民館では、令和5年度の狭山市公民館基本方針に基づき5つの重点目標を掲げ、事業を実施した。各項目についての評価、課題は次のとおりである。

重点目標 1 現代的課題や地域課題への取り組みの強化及び人材の発掘と育成

昨年度に引き続き、急速なデジタル化によるデジタルデバイドの解消のため、「初心者スマホ教室」を実施した。依然として講座の継続を求める声が多く、住民の関心は高い。今後も内容を検討しながら講座を企画していきたい。また、「防犯・交通安全教室」では地域団体と共催することで多くの地域住民が参加し、地区全体の特殊詐欺被害の手口と交通事故の現状を学び、交通防犯意識の向上を図ることができた。安心・安全な地域の暮らしを守るためにも、今後も参加しやすいように内容を工夫し、根気強く防犯意識の啓発を進めていきたい。

重点目標 2 ライフステージに応じた学びと世代間交流を促進する事業の充実

青少年対象事業では「新狭山げんきっ子」、成人一般対象事業では女性を対象とした「スマイルアップ女性講座」、高齢者対象事業では「ひだまり学級」など、ライフステージに応じた学びを実施することができた。また、「子ども体験教室」では、公民館利用サークルを主に講師とし、参加者の青少年に様々な体験をさせることで世代間交流を図ることができた。

今後は、15歳～40歳代の参加者が少ないため、社会背景や個人の価値観を考慮し、ニーズを捉えた事業を企画していく必要がある。

重点目標 3 大学等の教育機関や地域の各種団体等と連携した学習機会の充実

高齢者対象事業「ひだまり学級」では、地域の大学と連携し、講座に大学生の実習発表を盛り込むことで、相互に学習の機会を得ることができた。また、NPO法人や企業と連携することで、より専門的な知見に基づいた質の高い学習ができたことから、今後も地域団体などと調整を図り、より充実した事業に取り組みたい。

重点目標 4 地域の教育力を高めあい、まちづくりにつながる事業の推進

今年度は特に保育所や小学校との連携事業が顕著であり、青少年層の公民館への関心を高めることができた。今後はより一層地域との連携を図るとともに、地域が主体となって活動できるように地域団体と住民を繋ぎ支援することが、公民館の役割の一つであり重要課題であることを再認識し、公民館事業に取り組む必要がある。

重点目標 5 公民館サークルへの支援並びに職員の資質の向上

市民文化祭での発表や実演、展示など、様々な形で学びの成果を披露するだけでなく、公民館利用サークルを講師として「施設利用者交流事業」を実施することで、学びの成果を地域に還元する場を提供することができた。

職員については、今後も円滑な公民館運営のため、学びの機会を設ける必要がある。

★ピックアップ事業★

元プロが教える！ボクシング体験講座

【内 容】

※令和5年度追加新規事業

- ・狭山市在住の元プロボクサーからボクシングの基本動作を楽しみながら学ぶ
- ・基本フォームからシャドーボクシング、ミット打ちを体験

【ねらい】

- ・ボクシング体験で全身を動かし、フットワーク向上や転倒防止、日頃のストレスを解消する
- ・保育付講座とする事で子育て世代も対象とし、前向きに子育てできるよう心身の健康増進を図る

【講師】 桜井 靖高 氏

【参加者数】 12名

【参加費】 無料

【対象】 成人一般

【重点目標】 1・2

【総合評価】 5

【感想抜粋】

- ・とても楽しく運動ができ、ストレス発散になった。また機会があればぜひお願いしたい
- ・気持ちよかった。子供も預かっていただき、頭も体も集中でき、素敵な時間となった

【公民館所管】

- ・子育て現役世代の取り込みに成功し、保育付講座によるアプローチが効果的であった
- ・幅広い世代がアクティブに参加でき、世代間交流も活発で、今後の公民館利用につながった



★ピックアップ事業★

防犯・交通安全教室

【内 容】

① 特殊詐欺被害防止

特殊詐欺とは、犯人が電話等の通信手段を使い、親族や公的機関の職員等を名乗って被害者を信じ込ませ、現金やキャッシュカードをだまし取ったり、犯人の口座に送金させたりする犯罪の総称です。

県内の特殊詐欺の被害状況を知り、そして、自動通話録音装置や防犯機能付電話機などの対策機器を設置するなど、被害を未然に防止するための方法の講義を受けました。

② 交通安全教室

県内の事故状況を知ったのち、交通安全指導員が、自転車の乗り方の交通ルールやマナーについて、わかりやすい指導を受けました。

【ねらい】

最近の詐欺犯罪手口や交通ルールを学び、地域住民の防犯や交通安全の意識高揚を目的とする。

【参加人数】 45名

【重点目標】 1・2・4

【総合評価】 4.5



令和5年度 新狭山公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【主催】 1 開放教室 【継続】	4月	3月	213 回	990 人	0 円
	【内容】 年間を通して公民館の利用の無い部屋を、児童・生徒の勉強の場として、無料開放する	【ねらい】 青少年層の居場所、学習の場を作るとともに、公民館に立ち寄る機会を増やすことで、青少年層の公民館利用の関心を高める 【総合評価】 ☒ 【重点目標】 2、4				
		備考				
	【共催】 2 子育て支援広場「あそびのおもちゃ箱」 【継続】	7月	7月	1 回	200 人	0 円
	【内容】 ・子育て支援事業(広場)として実施 ・工作や体験など、公民館全館を使用して9つのブースを設け、自由に回ってもらう (内容:バルーンアート、プラバンキーホルダー、センサーロボット工作、七夕飾り工作、ハンドベル体験、段ボールぽっくり、マグダーツ、輪投げ、ヨーヨー釣り) ・7月23日実施	【ねらい】 親子での工作や輪投げなどの自由あそび等を通して子供の創造力を養うとともに、親子のふれあいを深める 【総合評価】 4.8 【重点目標】 1、2、3 【共催】青少年育成新狭山地域会議、埼玉県家庭教育アドバイザーin狭山【協力】西武文理大学				
		備考				
	【共催】 3 お寿司で学ぶSDGs講座 【新規】	8月	8月	1 回	27 人	0 円
	【内容】 ・回転ずしの調理の模擬体験などを通じて低利用魚や食品ロスの問題を考える ・8月17日実施	【ねらい】 参加者に身近な回転寿司をきっかけにSDGsを学ぶことで、子どもたちの環境等への関心を高めることを目的に実施 【総合評価】 4.4 【重点目標】 1、2、3 【共催】中央、広瀬、水富、柏原公民館【講師】くら寿司株式会社				
		備考				
	【共催】 4 新狭山げんきっ子①「ぼうけんあそび」 【継続】	8月	8月	1 回	100 人	0 円
	【内容】 ・三ツ木公園にて、自然体験や昔遊びのコーナーを設け、自由に遊んでもらう (内容:ロープ遊び、ターザンブランコ、輪投げ、木の工作、ストローロケット、カボチャ重量当て大会、べっこう飴づくり、ビー玉焼き、ハンモック、けん玉) ・8月20日実施	【ねらい】 自然体験や昔遊びを通して子供の創造性や協調性、社会性を育むとともに、異世代・世代間交流を図る中で地域の教育力を高める 【総合評価】 ☒ 【重点目標】 1、2、3 【共催】青少年育成新狭山地域会議【協力】『ほんきっこ』本気であそぶ子☆応援団				
		備考				
	【共催】 5 ドッジビー大会 【継続】	10月	10月	1 回	40 人	0 円
	【内容】 ・子供と大人混合で4チームを組み、ドッジビーの投げ方や取り方の練習後、総当たり戦で試合を行い、順位決定戦まで行う ・10月21日実施	【ねらい】 世代を問わず楽しめるレクリエーション競技を体験するとともに、スポーツを通じて地域住民相互の親睦を深め、地域の活性化を図る 【総合評価】 ☒ 【重点目標】 1、2、3 【共催】青少年育成新狭山地域会議【協力】スポーツ推進委員				
		備考				

令和5年度 新狭山公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【共催】 6 餅つきの広場 【新規】	11月	11月	1 回	200 人	0 円
	【内容】 ・新狭山三丁目自治会の餅つき大会を青少年育成新狭山地域会議と地域の子ども会との共催で開催 ・餅つき実演、餅販売、射的ゲーム、ビンゴゲーム、スリッパ飛ばしを実施 ・11月26日実施	【ねらい】 杵と臼を使った餅つきやゲームなどを通して子供の創造性や協調性、社会性を育むとともに、世代間交流を図る中で地域の教育力を高める 【総合評価】 【重点目標】 1、2、3、4 【共催】青少年育成新狭山地域会議、新狭山三丁目自治会、新狭山2丁目・3丁目子ども会 考 ※R5追加新規事業				
	【主催】 7 冬休み子ども体験教室 【継続】	12月	1月	3 回	36 人	0 円
	【内容】 ・新狭山公民館利用サークルを主に講師を依頼。サークル主体で事業を運営し、伝統文化やスポーツなどを体験する教室を実施 ・12月25日「モルック体験教室」18名参加 ・12月26日「手話体験教室」9名参加 ・1月5日「箏曲体験教室」9名参加	【ねらい】 地域の大人から様々な分野の文化やスポーツを学び、体験することにより、視野を広げ、興味を持つことにより豊かな心と感性を育み、世代間交流を図る 【総合評価】 4.9 【重点目標】 1、2、3、5 【講師】新狭山軽スポーツを楽しむ会、狭山市聴覚障害者の会、石井博紫穂(山田流) 考				
	【共催】 8 新狭山げんきっ子②「凧作り」 【継続】	1月	1月	1 回	47 人	0 円
	【内容】 ・新狭山公民館および中原公園にて、親子で凧作り、凧あげを体験する ・1月20日実施	【ねらい】 凧作り、凧あげを通して子供の創造性や協調性、社会性を育むとともに、異世代・世代間交流を図る中で地域の教育力を高める 【総合評価】 4.9 【重点目標】 1、2、3 【共催】青少年育成新狭山地域会議 備考				
『青少年』事業(件数、回数、延参加者数)小計				8 件	222 回	1,640 人

令和5年度 新狭山公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【主催】 1 ぎる菊の花を育ててみませんか? 【継続】	6月	6月	1回	14人	300円
	【内容】 ・講師のアドバイスのもと、ぎる菊の寄せ植えを作る ・6月6日実施	【ねらい】 草花を植栽する楽しさを体感してもらい、自然に触れることで自然の大切さを再認識するとともに、心身の健康増進を図る 【総合評価】 - 【重点目標】 1、2、3 【講師】山崎米子(さやま市民大学「まちのガーデンナー養成講座」修了生) 備考				
	【主催】 2 健康ウォーキング 【継続】	6月	3月	2回	33人	0円
	【内容】 歴史・文化遺産巡りや自然散策など、市内外でコースを選定し、コースによっては案内人を設けて約半日の日程で実施 ・12月15日「東三ツ木・青柳地区編」18名 ※当初実施予定日は6月2日であったが雨天順延したもの ・3月15日「峰・田中地区編」15名	【ねらい】 ウォーキングを通して、行く先々の歴史や自然等を学ぶとともに、市民の健康増進を図り、親睦・交流を深める。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3 【講師】狭山歴史ガイドの会 備考				
	【共催】 3 あじさい剪定講習 【継続】	7月	7月	1回	27人	0円
	【内容】 ・会場は多数のあじさいが生育する中原公園 ・あじさいサポート隊の指導のもと剪定方法を学び、実際に剪定作業を行う ・7月16日実施	【ねらい】 地域内の公園の剪定作業を通して、地域への愛着心を深めるとともに、地域活動の理解と参加促進を図りながら、地域の担い手を育てる 【総合評価】 / 【重点目標】 1、4 【共催】新狭山地区連合自治会【講師】新狭山あじさいサポート隊 備考				
	【主催】 4 平和祈念講演会 【継続】	8月	8月	1回	34人	0円
	【内容】 ・第1部「知ってますか? 「新狭山」の誕生とそのあゆみ」 ・第2部「戦争の記憶と平和への想い」 ・8月15日実施	【ねらい】 地域の高齢者から戦時中の暮らしや戦争体験を聴き、戦争の悲惨さや平和の尊さについて考える 【総合評価】 4.6 【重点目標】 1、2、3、4 【講師】石川 千穂(狭山市立博物館ボランティアガイド)、高橋 和昌(新狭山地区連合自治会長) 備考				
	【主催】 5 初心者スマホ教室 【継続】	9月	9月	1回	18人	0円
	【内容】 ・これからスマートフォンにする人、既にスマートフォンを持っているが使いこなせていない人を対象に基本的な機能について学び、操作方法などを習得する ・9月5日、6日の2日間に入門編・ステップアップ編を実施 内容: マップ、カメラ、音声アシスタント、ビデオ通話、二次元コードの読み取り方、インターネット	【ねらい】 急速なデジタル化によるデジタルデバイドの解消を図り、新たなコミュニケーション・情報収集ツールとして普及したスマートフォンの利便性向上を図る 【総合評価】 4.5 【重点目標】 1、2 【講師】ソフトバンク株式会社スマホアドバイザー 備考				

令和5年度 新狭山公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【主催】 6 スマホ教室「ステップアップ編」 【新規】	9月	9月	1回	18人	0円
	【内容】 ・これからスマートフォンにする人、既にスマートフォンを持っているが使いこなせていない人を対象に基本的な機能について学び、操作方法などを習得する ・9月5日、6日の2日間に入門編・ステップアップ編を実施 内容: マップ、カメラ、音声アシスタント、ビデオ通話、二次元コードの読み取り方、インターネット	【ねらい】 急速なデジタル化によるデジタルデバイドの解消を図り、新たなコミュニケーション・情報収集ツールとして普及したスマートフォンの利便性向上を図る 【総合評価】 4.5 【重点目標】 1、2 【講師】ソフトバンク株式会社スマホアドバイザー 備考				
	【主催】 7 手作りひょうたんランプ講座 【継続】	9月	10月	3回	28人	1,500円
	【内容】 ・天然素材のひょうたんを使用し、オリジナルランプを作る ・第1回目(9月8日): デザイン、作業 ・第2回目(9月22日): 作業 ・第3回目(10月13日): 作業、仕上げ ・完成品を市民文化祭に出展	【ねらい】 天然素材のひょうたんからオリジナルランプをすることで、心身共にリフレッシュを図り日々の生活を豊かに過ごすとともに、市民交流の機会を創出する 【総合評価】 4.8 【重点目標】 1、2 【講師】久下泰一 備考				
	【主催】 8 アロマで癒そう ごほうびフレグランスづくり 【継続】	10月	10月	1回	12人	1,000円
	【内容】 ・アロマセラピーの楽しみ方とオイルの種類と期待できる効果を学ぶ ・好きな香りを1人2〜3種類調合し、アロマフレグランスを作る ・10月12日実施	【ねらい】 アロマセラピーについて学びながらアロマグッズを製作する。日頃の生活の質を高めることで、心身の健康増進を図る 【総合評価】 4.8 【重点目標】 1、2 【講師】横山裕子(アロマセラピーインストラクター) 備考				
	【共催】 9 子育て応援講座「おやこであそぼう!」 【継続】	10月	10月	1回	20人	0円
	【内容】 ・リトミックで体を動かし、参加者同士の交流を行う ・10月27日実施	【ねらい】 子育て中の保護者のストレスを軽減するとともに、孤立化を防ぐ 【総合評価】 5.0 【重点目標】 1、2、3 【共催】子育てプレイス新狭山【講師】宮崎さなえ 備考				
	【共催】 10 地球にやさしい環境講座 【新規】	11月	11月	1回	9人	0円
	【内容】 ・使用済みのポスターを再利用して、エコバックや雑紙を入れる袋を作成する ・作成した袋に雑紙を分別して保管し、リサイクルの収集日に合わせて集積所に出せるように習慣づけをすることを学ぶ ・11月29日実施	【ねらい】 家庭でも取り組める環境に配慮したライフスタイルについて考え、学ぶことにより、豊かな地球環境を守る意識を高める 【総合評価】 4.8 【重点目標】 1、4 【講師】さやま環境市民ネットワーク 備考				

令和5年度 新狭山公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【共催】 11 防災講座『もしも』の災害に「イツモ」の備えを 【継続】 【内容】 ・新狭山地区の避難行動や防災の基礎知識についての講義 ・非常食の試食 ・12月6日実施	12月	12月	1回	13人	0円
		【ねらい】 突然の災害にどう備えるか、災害時にどう対処するかについて、地域ぐるみで学ぶ 【総合評価】 4.2 【重点目標】 1、4 【共催】 新狭山地区連合自治会 【講師】 危機管理課 備考				
	【共催】 12 手話体験講座 【新規】 【内容】 ・手話を学ぶポイントの説明 ・手話の練習 ・手話単語の学習 ・聴覚障がい者の生活について紹介 ・12月14日実施	12月	12月	1回	10人	0円
		【ねらい】 聴覚障がいについて理解を深め、コミュニケーション手段としての手話の基本を体験する 【総合評価】 4.7 【重点目標】 1、2 【共催】 障がい者福祉課 【講師】 狭山市聴覚障害者の会 備考				
	【主催】 13 ボクシング体験講座〔保育付〕 【新規】 【内容】 ピックアップ事業で紹介！ ・元プロボクサーからボクシングの基本の動きを学ぶ ・保育付講座にすることで、子育て世代の利用促進を図る ・1月25日実施	1月	1月	1回	12人	0円
		【ねらい】 ボクシング体験で全身を動かし、フットワーク向上や日常生活の転倒防止を図るとともに、日頃のストレスを解消し、心身の健康増進を図る 【総合評価】 5.0 【重点目標】 1、2 【講師】 桜井靖高、吉田利昭 備考				
	【共催】 14 要約筆記体験講座 【新規】 【内容】 ・要約筆記の学習と体験 ・1月22、29日、2月5、26日、3月4日実施予定	1月	3月	5回	20人	0円
		【ねらい】 聴覚障がいについて理解を深め、サポート手段としての要約筆記の基本を体験する 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2 【共催】 障がい者福祉課 【講師】 埼玉県手話通訳問題研究会 備考				
	【共催】 15 防犯・交通安全教室 【継続】 【内容】 ピックアップ事業で紹介！ ・防犯：振り込め詐欺等の特殊詐欺に特化した、詐欺の手口と対策についての講義 ・交通安全：市内・新狭山地区の交通事故の現状、自転車用ヘルメットの活用などの交通安全教室 ・2月2日実施	2月	2月	1回	46人	0円
		【ねらい】 交通事故の現状や交通ルール、詐欺手口の現状を学び、地域ぐるみで被害に遭わないための知識を身につける 【総合評価】 4.5 【重点目標】 1、2、4 【共催】 新狭山地区地域防犯ネットワーク、新狭山地区連合自治会 【講師】 狭山警察署生活安全課、交通指導員 備考				

令和5年度 新狭山公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【主催】 16 お囃子体験 【新規】	3月	3月	1回	21人	0円
	【内容】 ・お囃子の体験及び実演、紹介 ・3月29日実施	【ねらい】 地域の伝統芸能の体験を通じて、地域活動の理解と参加促進を図る				
		【総合評価】 4.6 【重点目標】 1、2、4				
		【講師】堀兼囃子連 ※R5追加新規事業 備考				
『成人一般』事業(件数、回数、延参加者数)小計				16件	23回	335人
高齢者	【主催】 1 ひだまり学級「運動編」 【継続】	7月	7月	1回	11人	0円
	【内容】 ・7月5日「カッコいい歩き方教室」23名参加	【ねらい】 心豊かに快適に過ごせるよう、高齢者の暮らしに役立つ様々な知識を学び、体験することにより、参加者相互の交流を図る				
		【総合評価】 【重点目標】 1、2、4				
		【講師】星恒夫(日本ウォーキング協会主任指導員、日本スポーツ協会スポーツプログラマー) 備考				
	【主催】 2 ひだまり学級「くらし編」 【継続】	9月	2月	2回	30人	0円
	【内容】 ・9月7日「終活&相続セミナー」20名参加 ・2月1日「おいしく食べ続けるための口と健康の話」10名参加	【ねらい】 心豊かに快適に過ごせるよう、高齢者の暮らしに役立つ様々な知識を学び、体験することにより、参加者相互の交流を図る				
		【総合評価】 【重点目標】 1、2、4				
		【講師】時枝友彦((株)くらしの友 エリア統括本部 首都圏東エリア埼玉営業所所長)、長井秀司考(税理士)、横山裕子(歯科衛生士) 備考				
	【主催】 3 ひだまり学級「食事編」 【継続】	2月	3月	2回	75人	0円
	【内容】 ・2月15日「野菜を楽しみ、もっと健康に！」36名参加 ・3月6日「ヨーグルトのひみつ」39名参加	【ねらい】 心豊かに快適に過ごせるよう、高齢者の暮らしに役立つ様々な知識を学び、体験することにより、参加者相互の交流を図る				
		【総合評価】 【重点目標】 1、2、4				
		【講師】キューピー(株)、(株)明治 備考				
『高齢者』事業(件数、回数、延参加者数)小計				3件	5回	116人

令和5年度 新狭山公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【共催】 1 新狭山小学校区ソフトボール大会 【継続】	5月	10月	2回	200人	0円
	【内容】 ・新狭山校区内の市民チームによる対抗の大会を、5月と10月の年2回実施 ・第1回5月21日実施 ・第2回10月22日実施	【ねらい】 ソフトボール競技を通じて、生涯スポーツを振興するとともに、市民の健康増進を図り、親睦・交流を深める 【総合評価】 / 【重点目標】 3、4				
		【共催】新狭山小学校区ソフトボール協議会 備考				
	【主催】 2 公民館利用サークル入会体験フェスタ 【継続】	6月	6月	39回	18人	0円
	【内容】 ・6月1ヶ月間を入会体験の月と位置づけ、公民館だよりなどで周知し、実施 参加団体 14団体 延べ参加者数 18名 延べ入会者数 0名	【ねらい】 サークルの会員増強を支援するとともに、広く市民への生涯学習機会の拡充を図る 【総合評価】 / 【重点目標】 3、5				
		備考				
	【共催】 3 あじさい祭り並びに国際交流の集い 【継続】	6月	6月	1回	3,000人	0円
	【内容】 ・6月18日実施 ・会場: 中原公園(通称:あじさい公園) ・発表: 和太鼓、民踊、堀兼中学校吹奏楽部、狭山清陵高等学校音楽部、フィリピン伝統舞踊、よさこい等 ・物販: 狭山市国際交流協会、新狭山二丁目自治会、新狭山三丁目自治会、青少年育成新狭山地域会議 ・展示: 新狭山保育所 ・その他: ミニSL	【ねらい】 あじさいを愛でながら、地域住民と諸外国の人たちとの文化交流を通じて多様性を理解し、地域住民相互の親睦を深め、より一層の地域の活性化を図る 【総合評価】 / 【重点目標】 1、4				
		【共催】あじさい祭り並びに国際交流の集い実行委員会、狭山市国際交流協会、新狭山地区連合自治会、青少年育成新狭山地域会議、新狭山保育所 他 備考				
	【共催】 4 新狭山地区体育祭 【継続】	10月	10月	1回	900人	0円
	【内容】 ・10月8日実施 ・会場: 中原公園(通称:あじさい公園) ・親子ゲーム、グラウンド・ゴルフ&ストライクボード、高学年ゲーム、手押し車でGO!、モルックアウト、民踊等レクリエーションスポーツをプログラムとして実施	【ねらい】 スポーツを通じて、市民の健康増進を図るとともに、生涯スポーツへの参加促進、地域住民相互の親睦と連帯意識の向上を図る 【総合評価】 / 【重点目標】 1、3、4				
		【共催】新狭山地区体育祭実行委員会、新狭山地区連合自治会【協力】狭山地方交通安全協会新狭山支部、狭山市社会福祉協議会新狭山支部他 備考				
	【共催】 5 0・1・2歳のためのはじめてのおしぱい「きんぎょがにげた」 【新規】	10月	10月	1回	44人	0円
	【内容】 ・10月25日実施 ・五味太郎さんの絵本で親しまれている作品「きんぎょがにげた」を原作とした舞台作品。二人の役者によるオノマトペ(擬音語)とマイム、最小限の言葉と音楽で表現する	【ねらい】 市民文化祭新狭山公民館会場関連企画として地区在住の子育て世代の公民館への来場を促すとともに、市民文化祭の賑わい創出を図る 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、5				
		【共催】新狭山保育所、こどもライブフェスタinさやま実行委員会【出演】人形劇団ブーク 備考				

令和5年度 新狭山公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【共催】 6 市民文化祭新狭山公民館会場 【継続】	11月	11月	1 回	2,410 人	0 円
	【内容】 ・開催日数:5日間 11月1～5日 ・新狭山公民館利用団体による日ごろの芸術文化活動の成果発表の場として開催 ・発表や展示、模擬店等を実施	【ねらい】 文化活動の成果を広く市民の前に発表し、地域の文化活動の発展に寄与するとともに、市民相互の親睦・交流を図る 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、5 【共催】市民文化祭新狭山公民館会場実行委員会 備考				
	【共催】 7 施設利用者交流事業 【継続】	11月	11月	5 回	110 人	0 円
	【内容】 ・交流イベント、関連企画を実施 ・11月1日「おとなの紙飛行機大会」16名参加 ・11月2日「あつまれ！ちびっこ&パパ・ママ」33名参加、「親子リトミック」20名参加、「絵本『鏡の中のぼく』動画上映」29名参加 ・11月4日「ピラティス体験」12名参加	【ねらい】 普段は個別に活動している新狭山公民館登録団体利用者同士の交流を目的とし、市民文化祭の賑わい創出を図る 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、5 【共催】市民文化祭新狭山公民館会場実行委員会 備考				
	【共催】 8 新発見新狭山写真コンテスト 【継続】	12月	3月	1 回	32 人	0 円
	【内容】 ・12月～1月に作品募集、2月に作品展示と審査、3月に結果発表を実施 ・青少年の部、一般の部それぞれ優秀作品には賞品を贈呈	【ねらい】 「新狭山」の写真撮影を通じて、まちの魅力を新発見し、地域への愛着を深めることにより、シビックプライドを醸成する 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4 【共催】青少年育成新狭山地域会議 備考				
『イベント』事業(件数、回数、延参加者数)小計				8 件	51 回	6,714 人

令和5年度 新狭山公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
会議等	【共催】 1 あじさい祭り実行委員会 【継続】	4月	6月	3回	61人	
	【内容】 ・「あじさい祭り並びに国際交流の集い」の実施に向けた打ち合わせ ・全3回 第1回実行委員会(4月21日) 第2回実行委員会(5月11日) 第3回実行委員会(全体会)(6月11日)	【ねらい】 イベントが円滑に進行されるよう、内容を検討し、実行委員・関係者等と情報交換を行い、連携して取り組む 【総合評価】 / 【重点目標】 1、3、4 【共催】あじさい祭り並びに国際交流の集い実行委員会、狭山市国際交流協会、新狭山地区連合自治会、青少年育成新狭山地域会議、新狭山保育所 他				
	【主催】 2 新狭山公民館事業運営委員会 【継続】	7月	3月	2回	12人	
	【内容】 ・事業報告、事業計画をもとに企画、運営についての意見交換 ・第1回会議(7月7日) ・第2回会議(3月8日)	【ねらい】 公民館事業・地域事業等の円滑な運営と、意見交換による情報収集から地域課題等を把握する 【総合評価】 / 【重点目標】 1、4 備考				
	【共催】 3 市民文化祭新狭山会場実行委員会 【継続】	8月	11月	3回	35人	
	【内容】 ・市民文化祭開催準備についての参加団体全体会議、展示団体内で各部屋のレイアウトとの調整、発表団体内で発表日時の調整 ・全3回 第1回実行委員会(8月2日) 第2回実行委員会(9月29日) 反省会(11月16日)	【ねらい】 市民文化祭開催に向け、円滑な運営をするため参加団体による調整を行い、全体の意思統一を図る 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、5 【共催】市民文化祭新狭山公民館会場実行委員会 備考				
	【共催】 4 新狭山地区体育祭実行委員会 【継続】	8月	10月	3回	91人	
	【内容】 ・「新狭山地区体育祭」の実施に向けた打ち合わせなど ・全3回 第1回実行委員会(8月4日) 第2回実行委員会(8月25日) 第3回実行委員会(全体会)(10月1日)	【ねらい】 地区体育祭開催に向け、円滑な運営をするため会全体の調整と意思統一を図る 【総合評価】 / 【重点目標】 1、3、4 【共催】新狭山地区体育祭実行委員会、新狭山地区連合自治会 備考				
	【主催】 5 避難訓練、消防訓練 【継続】	11月	3月	2回	46人	
	【内容】 避難及び消防訓練を実施し、避難経路の確認及び消火訓練などを実施 ・第1回(11月22日) ・第2回(3月13日)	【ねらい】 定期的に避難訓練及び消火訓練を実施し、有事に備える 【総合評価】 / 【重点目標】 1 備考				

令和5年度 新狭山公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
会議等	【主催】 6 新狭山公民館利用者説明会 【継続】	3月	3月	1回	43人	
	【内容】 ・登録更新、公民館施設利用について説明、再確認 ・3月13日実施	【ねらい】 公民館活動団体としての意識を高め、自覚を再認識してもらうとともに、より良い公民館を築くための情報共有を図る 【総合評価】 / 【重点目標】 1、4				
		備考				
	『会議等』事業(件数、回数、延参加者数)小計			6件	14回	288人
展示	【共催】 1 あじさい祭り写真展 【継続】	7月	7月	1回	-人	0円
	【内容】 ・期間:7月1日～7月31日 ・会場:新狭山公民館交流スペース	【ねらい】 「あじさい祭り並びに国際交流の集い」で撮影した写真の展示を行い、地元の魅力を再発見してもらい、広く市民に地域の魅力を知ってもらう 【総合評価】 / 【重点目標】 3、4				
		【共催】新狭山写真サークル 備考				
	【主催】 2 人権パネル展 【新規】	1月	2月	1回	-人	0円
	【内容】 ・期間:11月9日～11月19日 ・会場:新狭山公民館交流スペース	【ねらい】 人権について考える機会を設け、人権尊重意識の高揚を図る 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2				
		備考				
	『展示』事業(件数、回数、延参加者数)小計			2件	2回	-人
広報	1 公民館だより発行 【継続】	4月	3月	12回		
	【内容】 ・公民館・地区センターの講座・事業、公民館サークルの紹介、地域のイベント、防犯情報などを地域住民に周知するため毎月10日に発行	【ねらい】 地域住民への公民館利用、地域への参画の促進を図る 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2				
		備考				
	2 公式ホームページ 【継続】	4月	3月	随時		
	【内容】 ・事業などの開始・実施時期に合わせ、公民館からのお知らせや講座・イベントの募集記事などを随時掲載	【ねらい】 インターネットを活用し、容易に情報入手ができるようにすることで利用者の拡大を図る 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2				
		備考				
	『広報』事業(件数)小計			2件		

奥富公民館



◆ 施設概要

開館年月日
構造・規模
敷地面積
施設内容

昭和48年4月1日（昭和48年3月31日竣工）
鉄筋コンクリート造・地上2階建
1,438.55 m²

区分		定員	面積	備考
1階	多目的室	60人	111 m ²	
	調理実習室	25人	44 m ²	調理台3台
	事務室	—	39 m ²	
	その他	—	192 m ²	
	小計	85人	386 m ²	
2階	ホール	80人	142 m ²	アップライトピアノ
	和室	40人	83 m ²	31畳敷
	学習室	25人	48 m ²	
	会議室	15人	27 m ²	
	その他	—	119 m ²	
	小計	160人	419 m ²	
合計		245人	805 m ²	

施設等の整備状況

耐震補強工事 平成23年度
空調設備改修工事 平成26年度

職員配置

館長	副館長	主任	主事	社会教育主事有資格者
1	1	1	1	1

(R6.4.1時点)

◆ 施設案内

所在地 狹山市大字下奥富1007番地の1

電話 04-2954-4829

FAX

04-2954-4829

E-mail oktm-kom@city.sayama.saitama.jp

交通 西武新宿線:新狭山駅北口下車徒歩15分

令和5年度 奥富公民館 振り返り(評価・課題等)

奥富公民館では、公民館基本方針に基づき、5つの重点目標に沿った事業を実施した。

重点目標 1 現代的課題や地域課題への取り組みの推進

起震車、煙体験、救命救急、初期消火などを学ぶ「みんなで考えよう！地域の防災」、管理栄養士から子どもの食育を学ぶ保育付き「子育て講座」、「オレンジガーデニングプロジェクト」や「認知症サポート講座」をとおして学ぶ人権事業など、様々な現代的・地域課題の解決に向けた事業や、高齢者の引きこもり予防等を目的とした熟年講座や百歳体操などを実施した。

今後も、人権、福祉、環境、防犯、防災、子育て支援などの現代的課題と地域課題の解決に向けた事業を推進する。

重点目標 2 ライフステージに応じた公民館事業の充実

【体験型】・【創作型】子どもチャレンジ、「奥富の十二支めぐり」、「寄せ植え教室」、「スマホ教室」など、青少年から高齢者までの幅広い年齢層に対して、満遍なく事業を実施した。

今後も、ニーズを捉えた事業展開を図るとともに、事業をとおして住民相互の理解や交流を深め、豊かな地域づくりを醸成する。

重点目標 3 教育機関や地域の各種団体等と連携した事業の促進

小学校と地域と公民館とで連携した「学社融合事業 地域の人にかかし作りを学ぶ」や、大学の講師から教わる「プログラミング講座」など、各種団体と連携して講座を実施した。

今後も、専門的な知識やスキルを持つ団体と連携し、効果的な事業を実施する中で教育力の向上と地域とのつながりの強化に寄与していく。

重点目標 4 伝統文化の継承と、地域のまちづくりにつながる体験学習の推進

「繭玉飾り」、「市民文化祭」、「奥富かかし祭り」、「奥富ひなまつり」、「ソフトボール大会」、「パークゴルフ大会」など、伝統文化の継承やまちづくりを目的とした事業を実施した。

今後も、伝統文化の継承や豊かな地域づくりを目的とした事業を推進していく。

重点目標 5 学習サークルによる地域貢献活動の推進と職員の資質向上

学習サークルが講師となった「親子けん玉教室」、「現地で学ぶカメラ初心者教室」や「染色体験」などを実施した。また、奥富ひなまつりや奥富かかし祭りでは、各種サークル活動での作品販売や模擬店の出店など、学習サークルの地域貢献活動を支援した。

また、職員は広い知識の習得のため、研修会への積極的な参加と自己研さんに努める。

今後も、学習サークルと連携した事業を推進するとともに、職員の資質向上に努める。

★ピックアップ事業★

『現地で学ぶカメラ初心者教室』

【講座のねらい／内容】

現地で写真サークルの方にカメラの使い方を教わりながら、写真を撮る技術を向上させるとともに、参加者同士の交流を深めることを目的とした事業。

1. 講座1回目は、智光山公園に集合し、植物園とこども動物園で撮影会を実施した。講師から撮影のポイントを教わりながら、各々好きな写真を撮ることができた。

▼アドバイスの具体例

- ・「写真の主役を決める」
- ・「写真は角度や距離を変えて複数枚撮る」
- ・「光と影を意識して写真を撮る」
- ・「風景写真に人や動物が入ると印象が変わる」など。

2. 講座2回目は、公民館に集合し、撮影会で撮った写真の鑑賞会を実施した。自分の撮った写真を説明した後、感想を共有した。講師から優しくアドバイスを受け、参加者の撮影技術の向上と参加者同士の交流が図れた。

【参加者数】 延べ25人 【重点目標】 3、4 【総合評価】 4.7

【講師】 写ってる会サークル 【協力】 狭山清陵高等学校写真部



撮影会(智光山公園)



鑑賞会

★ピックアップ事業★

『みんなで考えよう！地域の防災』

【講座のねらい／内容】

大学や地域団体、地元の防災組織と連携し、体験をととして、防災に関わる情報の共有と知識を深めることを目的とした事業。

1. 起震車体験

地震の揺れを体験し、災害の怖さとするべき行動を確認した。

2-1. 煙体験

煙の動きや、実際の煙の中では、視界が狭くなることを体験し、取るべき行動を確認した。

2-2. 水消火器体験

消火器の使用方法について学んだ。

3. 応急救護

女性消防団員から応急救護の初期対応などについて学んだ。

4. 備蓄

大学生から日頃から備える必要のある備蓄品について、クイズ形式で学んだ。

参加者である地元の小学生や一般の方々を4グループに分けて、4つの体験ブースを回りながら、それぞれの防災知識を深めた。

【参加者数】 延べ66人 【重点目標】 1、3、4 【総合評価】 4.7

【共催】 奥富地区防災会 【協力】 狭山市消防団第5分団、狭山市女性消防団、西武文理大学、狭山消防署



水消火器訓練



煙体験



備蓄の学び



起震車体験

令和5年度 奥富公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【主催】 1 開放教室 【継続】	4月	3月	182 回	790 人	0 円
	【内容】 ・学生を対象に公民館のロビーや空き部屋を貸し出し、個人学習の場を提供した。	【ねらい】 利用予定のない部屋を個人学習スペースとして提供し、自主性を育む。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2				
		備考				
	【主催】 2 【体験型】子どもチャレンジ 【継続】	5月	8月	7 回	127 人	500～600 円
	【内容】 ・ゴーヤの苗植と収穫体験を各1回実施した。(苗植え参加者21人、収穫参加者11人) ・子どもサイエンス教室を1回実施した。(参加者15人) ・子ども映画会を1回実施した。(参加者41人) ・プログラミング講座(MakeCodeArcadeを使ったゲーム製作を体験)を2回実施した。(参加者32人) ・菓子パン作り(菓子パン作りと水出し煎茶の入れ方体験)を1回実施した。(参加者7人)	【ねらい】 体験学習(プログラミング、映画会、理科実験、お菓子作りなど)をとおして、異年齢間交流を図り、自主性や協調性の育成を図る。				
		【総合評価】 4.6 【重点目標】 2、3、4				
		【講師】さやまサイエンスクラブ(サイエンス教室)、齋藤大輔(プログラミング)、松本小末(パン作り)、松本ゆりあ(パン作り) 【協力】奥富学童保育室(ゴーヤ、映画会)、高千穂大学(プログラミング)				
		備考				
	【主催】 3 七夕飾り 【継続】	7月	7月	1 回	85 人	0 円
	【内容】 ・来館した市民が願い事を短冊に書き、竹に飾り付けた。	【ねらい】 竹飾りの作製をとおして、豊かな情操を育む。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 4				
		【協力】中里泰義				
		備考				
	【主催】 4 【創作型】子どもチャレンジ 【継続】	7月	12月	3 回	37 人	0～200 円
	【内容】 ・ものづくり体験教室(木片を自由に組み合わせて、鉛筆立てや小物入れを作る)を1回実施した。(参加者13人) ・凧作り&凧揚げ教室を1回実施した。(参加者15人) ・ネイチャークラフト体験講座(どんぐりや松かさ、木材などをグルーガンで接着し、オリジナル作品を制作)を1回実施した。(参加者9人)	【ねらい】 創作学習(ネイチャークラフト、木工細工、凧作りなど)をとおして、異年齢間交流を図り、自主性や協調性の育成を図る。				
		【総合評価】 4.6 【重点目標】 2、3、4				
		【協力】奥富学童保育室(ものづくり体験教室) 【講師】片岡信正(ものづくり体験教室)、中川五郎(凧作り)、NPO法人さやま環境市民ネットワーク(ネイチャークラフト体験)				
		備考				
	【主催】 5 現地で学ぶカメラ初心者教室 【新規】	7月	8月	2 回	25 人	0 円
	【内容】 ピックアップ事業で紹介！ ・写真サークルの方から、現地でカメラを使って写真を撮る際の「ポイント」を教わるとともに、写真を撮る楽しさを学んだ。 ・1回目は7月に智光山公園で撮影会を実施した。 ・2回目は8月に公民館で撮影した写真の鑑賞会を実施した。	【ねらい】 写真サークルにカメラの使い方を教わりながら、写真を撮る技術を向上させるとともに、異年齢間の交流を深める。				
		【総合評価】 4.7 【重点目標】 3、4				
		【講師】「写ってる会」サークル 【協力】狭山清陵高等学校写真部				
		備考				

令和5年度 奥富公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【共催】 6 みんなで考えよう！地域の防災 【新規】 【内容】 ピックアップ事業で紹介！ ・起震車、煙体験、救命救急、備蓄品など、防災に関わる4つのブースを体験し、防災意識の向上と防災に対する知識を身につけた。	8月	8月	1回	66人	0円
		【ねらい】 大学や地域団体、地元で活躍する防災組織と連携し、防災に関わる情報の共有や知識を深める。 【総合評価】 4.4 【重点目標】 1、3、4 【共催】 奥富地区防災会 備 【協力】 狭山市消防団第5分団、狭山市女性消防団、西武文理大学、狭山消防署				
	【共催】 7 学社融合事業「地域の人にかかし作りを学ぶ」 【継続】 【内容】 ・奥富小学校の4年生が地域の人から、かかしの意味やかかし祭りの成り立ちなどを学び、奥富かかし祭りに出展するかかしを製作した。 ・9月～10月の間に、かかしのお話会、わら組立、顔衣装作り、かかしの設置とお礼の会を行った。	9月	10月	4回	216人	0円
		【ねらい】 学校と地域と公民館とで連携し、伝統的なかかし制作を通じて、かかし祭りの意義、歴史、地域の人の想いを学ぶ。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、4 【共催】 奥富小学校 備 【協力】 奥富公民館事業運営委員、奥富かかし祭り実行委員会 考 【講師】 細田健司、細田治彦、朝倉さち子				
	【共催】 8 大きな絵の教室 【継続】 【内容】 ・地域団体と連携し、奥富かかし祭りのシンボルとして飾られる「のぼり旗」を、中央中学校の生徒が文字入れを、奥富小学校の児童が絵入れ作業を実施し、共同作品として制作した。	8月	8月	1回	61人	0円
		【ねらい】 奥富かかし祭りで飾るための「のぼり旗」を小中学生が共同で制作し、地域のPRと青少年の健全育成を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、4 【共催】 奥富地区子ども会育成会連絡協議会、 備 青少年育成奥富地域会議 考 【協力】 中央中学校、奥富小学校				
	【共催】 9 青少年向けレクリエーション 【継続】 【内容】 ・子どもたちが楽しめる各種レクリエーション事業(輪投げとラダーゲッター、じゃんけん列車ゲーム、時間当てゲーム、ドッジビー)を実施した。	11月	11月	1回	41人	0円
		【ねらい】 異年齢間交流を図るとともに、青少年の豊かな情操を育む。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、4 【共催】 青少年育成奥富地域会議 備 考				
	【主催】 10 繭玉飾り 【継続】 【内容】 ・養蚕業が盛んであった奥富地区の小正月の行事「繭玉飾り」を体験した。 ・3色の団子を繭や里芋に見立てて作り、木の枝にみかんと一緒に刺して飾り付けた。	1月	1月	1回	6人	0円
		【ねらい】 地域の文化や伝統に触れるとともに、お団子作りをとおして地域の方と子どもたちとの世代間交流を図る。 【総合評価】 4.8 【重点目標】 4 【講師】 公民館を楽しむ会 備 考				
『青少年』事業(件数、回数、延参加者数)小計				10件	203回	1,454人

令和5年度 奥富公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【共催】 1 現代的・地域課題取り組み講座 【継続】	4月	2月	10回	218人	0円
	【内容】 ・オレンジガーデニングプロジェクトを2回実施した。(参加者26人) ・防犯対策講座を1回実施した。(参加者16人) ・認知症サポーター養成講座を1回実施した。(参加者24人) ・あいサポート講座を1回実施した。(参加者24人) ・夏休み人権学習会を2回実施した。(参加者37人) ・防災講座(風水害24)を1回実施した。(参加者28人) ・環境講座(天体観測)を1回実施した。(参加者23人) ・防犯講座を1回実施した。(参加者40人)	【ねらい】 人権・福祉・環境・防犯・防災などの現代的・地域課題の解決に向けた取り組み事業を推進する。 【総合評価】 4.5 【重点目標】 1、2、3、4 【共催】 支え合いネットワーク会議(オレンジガーデニング、認知症サポーター養成講座)、富士見集会所(人権学習会)、他 【講師】 地域包括支援センター(認知症サポーター養成講座)、狭山市社協(あいサポート)、伊藤真理子(人権学習会)、他				
	【主催】 2 奥富の十二支めぐり 【継続】	5月	5月	1回	15人	0円
	【内容】 ・奥富地区まちづくり事業の一つ、「奥富の十二支めぐり」を活用し、地区内のウォーキングをとおして、十二支スタンプと奥富地区の指定文化財を巡った。(西側約4km)	【ねらい】 「健康づくり」としてのウォーキングを定着させ、併せて参加者相互の親睦を図るとともに、奥富地区の魅力の再発見とまちづくり事業の活用を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、4 【講師】 関根光次(ふるさとづくり実行委員会文化を活かしたまちづくり事業部会会長)				
	【主催】 3 新「趣味」発見講座「染色体験」 【新規】	8月	8月	1回	6人	200円
	【内容】 ・染色体験をとおして、染色の味わい深さや楽しみ方を実感してもらい、新しい趣味として関心を持ってもらうとともに、サークル会員と参加者の交流を図った。	【ねらい】 公民館利用サークルが講師となり、講座をとおして、参加者の新しい趣味を見つけるとともに、サークル会員の増強を図る。 【総合評価】 5 【重点目標】 2、3、5 【講師】 「染色教室友禅」サークル				
	【主催】 4 子育て講座～管理栄養士に学ぶ～ 【継続】	11月	11月	1回	23人	0円
	【内容】 ・子育て世代を対象に管理栄養士から子どもの食について学ぶ講座を保育付きで開催した。	【ねらい】 子育て世代を対象とした食に関する講座を保育付きで開催し、栄養について学ぶ。 【総合評価】 5 【重点目標】 1、2 【共催】 子育てプレイス奥富 【講師】 藤上恵歩(保健センター管理栄養士)				
	【主催】 5 親子けん玉教室 【継続】	12月	12月	2回	13人	0円
	【内容】 ・けん玉の歴史や持ち方、構え方、基本的な技を学びながら、参加者同士の交流を深めた。	【ねらい】 集中力を高め、体幹を鍛えるとともに、親子共通の趣味や話題を作ること親子の絆を深める。 【総合評価】 4.8 【重点目標】 2、4、5 【講師】 高島 悦郎(日本けん玉協会認定指導員)				

令和5年度 奥富公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【主催】 6 冬の寄せ植え教室 【継続】	12月	12月	1 回	10 人	1,600 円
	【内容】 ・植え付ける花のバランスや土の入れ方の指導を受けながら寄せ植えし、参加者同士による作品の鑑賞を行った。	【ねらい】 土に触れ心身をリフレッシュするとともに、花のある心豊かな暮らしを楽しむ。				
		【総合評価】 5 【重点目標】 2、4				
		備考【講師】狭山市都市緑化植物園みどりの相談所				
	【主催】 7 包丁研ぎ方教室 【継続】	12月	12月	1 回	9 人	0 円
	【内容】 ・講師に教わりながら普段使っている包丁を研ぎ、安全に料理ができる環境を整えた。	【ねらい】 包丁の研ぎ方を習い、普段使っている包丁を研ぐことで、料理を安全に楽しく行う。				
		【総合評価】 5 【重点目標】 2、4				
		備考【講師】片岡 信正				
	【共催】 8 普通救命講習会 【継続】	1月	1月	1 回	12 人	0 円
	【内容】 ・日常生活の中で起きる突発的な事故等に備えるため、一次救命処置を学ぶ普通救命講習1を実施した。	【ねらい】 日常生活の中で起きる突発的な事故等に際し、救急車が到着するまでの応急手当の具体的な方法を学ぶ。				
高齢者		【総合評価】 4.8 【重点目標】 1、3				
		備考【共催】防災会 【講師】狭山消防署員				
	【主催】 9 気ままにウォーキング 【継続】	3月	3月	1 回	18 人	0 円
	【内容】 ・小江戸川越七福神巡りを実施した。 ・観光と健康増進を兼ねた全行程約10kmのコースを参加者と親睦を深めながらウォーキングした。	【ねらい】 ウォーキングをとおして、健康増進と参加者の交流を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2				
		備考【協力】山下康吉				
	『成人一般』事業(件数、回数、延参加者数)小計			9 件	19 回	324 人
	【共催】 1 奥富サロン 【継続】	4月	3月	11 回	138 人	0 円
	【内容】 ・毎月1回ゲームや体操を行い、健康の維持を図るとともに参加者同士のコミュニケーションを図った。	【ねらい】 ゲームや体操をとおして、高齢者同士のコミュニケーションと健康づくりを促進する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2、3、5				
		備考【共催】奥富サロン				

令和5年度 奥富公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
高齢者	【共催】 2 いきいき百歳体操 【継続】	4月	3月	48回	1,588人	0円
	【内容】 ・週1回、曲に合わせて歌いながらゆっくり体を動かす健康体操を行うとともに、参加者同士のコミュニケーションを図った。	【ねらい】 元気で長生きするために体力を維持し、いきいきとした生活を送るための健康づくりの場を提供する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2				
		【共催】奥富地区支え合いネットワーク会議				
	【主催】 3 熟年講座「カイロプラクティック体験講座」 【新規】	5月	5月	2回	20人	0円
	【内容】 ・カイロプラクターの指導のもと、骨盤や背骨が持つ役割などを学んだ。 ・歪んだ骨を正常な位置に戻し、肩こりや腰痛などを和らげる体操を学んだ。	【ねらい】 参加者の骨盤などの歪みを整え、健康な体の維持を図る。				
		【総合評価】 4.6 【重点目標】 1、2、3				
		【講師】吉岡昌美(和み施術院)				
	【主催】 4 熟年講座「スマートフォン講座」 【継続】	6月	12月	6回	67人	0円
	【内容】 ・ユーザーの多い人気アプリ(LINE、ルート案内、YouTube、スマートフォン決済など)の操作方法を学んだ。	【ねらい】 スマートフォンの機能や使用方法を知り、デジタルデバイドの解消を図る。				
イベント		【総合評価】 4.4 【重点目標】 1、2、3				
		【講師】ソフトバンク(株)スマートフォンアドバイザー				
	【共催】 5 熟年講座「交通安全&防犯教室」 【新規】	2月	2月	1回	125人	0円
	【内容】 ・「おくとみ茶話会」の中で、交通安全及び防犯教室を開催し、交通事故防止及び詐欺被害防止を啓発した。	【ねらい】 交通ルールを再確認し、交通安全を啓発するとともに、詐欺被害防止を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3				
		【共催】社会福祉協議会奥富支部、奥富地区在宅福祉サービス推進委員会				
		【協力】交通防犯課				
	『高齢者』事業(件数、回数、延参加者数)小計			5件	68回	1,938人
	【共催】 1 写ってる会合同写真展 【新規】	6月	6月	1回	191人	0円
	【内容】 ・「写ってる会」サークルは、サークル活動で個々に撮影した写真を、公民館は4年度事業「癒しのほっこり掲示板」で、地域の方から寄せられた「ほっこり写真」をそれぞれ展示した。 ・西方囃子保存会とも共催し、お面の展示会を実施した。	【ねらい】 地域文化の向上と市民相互の交流を図る。				
イベント		【総合評価】 / 【重点目標】 2、4				
		【共催】「写ってる会」サークル、西方囃子保存会				

令和5年度 奥富公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【共催】 2 パークゴルフレッスン&大会 【継続】	6月	6月	1回	33人	0円
	【内容】 ・大会前にコースを回りながら初心者レッスンを行った。 ・大会は9ホールを2ラウンドずつ回り、合計打数で順位を競った。 ・個人成績で表彰を実施した。	【ねらい】 地域住民の健康維持・増進と交流・親睦を図る。				
		【総合評価】 ☒ 【重点目標】 2、4				
		備考 【共催】奥富パークゴルフクラブ				
	【主催】 3 奥富地区体育祭 【継続】	10月	10月	1回	1,500人	0円
	【内容】 ・奥富地区9自治会が6チームに分かれて、各種体育祭競技を競い合った。	【ねらい】 地域住民の健康維持・増進と交流・親睦を図る。				
		【総合評価】 ☒ 【重点目標】 2、4				
		備考 【共催】奥富地区自治会連合会、奥富地区体育祭実行委員会				
	【共催】 4 ソフトボール大会 【継続】	10月	10月	1回	40人	0円
	【内容】 ・奥富公民館長杯を奥富地区の3チームがリーグ戦で競った。	【ねらい】 地域住民の健康維持・増進と交流・親睦を図る。				
		【総合評価】 ☒ 【重点目標】 2、4				
		備考 【共催】奥富地区ソフトボール協会				
	【共催】 5 市民文化祭奥富会場 【継続】	10月	11月	1回	727人	0円
	【内容】 ・公民館利用サークルの活動成果発表を行った。 ・各発表団体による「ふれあいコンサート」を実施した。 ・各団体による「作品展示」を実施した。 ・西方囃子保存会による「お囃子」を公演した。 ・有志の方々による「餅つき」と、サークルによる「手打ちそば」の模擬店を出店した。	【ねらい】 日頃の学習成果の発表をとおして、地域文化の向上と市民相互の交流を図る。				
		【総合評価】 ☒ 【重点目標】 2、3、4、5				
		備考 【共催】市民文化祭奥富会場実行委員会 【協力】サンパーク奥富、西方囃子保存会、公民館事業運営委員				
	【共催】 6 奥富かかし祭り 【継続】	10月	11月	1回	6,100人	0円
	【内容】 ・有志による個人、各種団体の「かかし」を展示した。 ・開場式では、各種団体の公演、アトラクション、模擬店、お囃子、お楽しみ抽選会などを実施した。 ・表彰式では、各賞の発表、賞品の授与などを実施した。	【ねらい】 地域住民の交流と親睦を深めるとともに、ふるさと意識の高揚と青少年の健全育成を図る。				
		【総合評価】 ☒ 【重点目標】 1、4				
		備考 【共催】奥富かかし祭り実行委員会				

令和5年度 奥富公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【共催】 7 奥富ひなまつり 【継続】	2月	3月	1回	3,064 人	0 円
	【内容】 ・ピラミッド型ひな壇や7段飾り、それを取り囲むように吊るし雛を飾り、健やかな子どもの成長を願う「奥富ひなまつり」を実施した。 ・「吊るし雛の会」が制作した作品を販売した。	【ねらい】 子どもの健やかな成長を祈る節句の行事を地域のイベントとして実施し、奥富地区をPRするとともに地域文化の活性化を図り、地域住民の交流を促す。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4				
		【共催】奥富ひなまつり実行委員会 【協力】吊るし雛の会				
		備考				
『イベント』事業(件数、回数、延参加者数)小計				7 件	7 回	11,655 人
展示	【主催】 1 人権パネル展と人権標語展 【継続】	8月	8月	1回	192 人	0 円
	【内容】 ・人権パネルを展示した。 ・奥富小学校の人権標語を展示した。	【ねらい】 さまざまな人権について学ぶとともに、人権問題に対する理解を深め、啓発する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1				
		備考				
『展示』事業(件数)小計				1 件	1 回	192 人
会議	【主催】 1 事業運営委員会 【継続】	4月	2月	2回	17 人	
	【内容】 ・4月と2月に事業運営委員会を開催した。 ・公民館事業の計画を審議及び運営するため、事業運営委員会を開催した。	【ねらい】 事業運営委員と公民館職員が意見交換を行い、公民館事業の企画、運営を円滑に進めることを目的とする。 【総合評価】 / 【重点目標】 1				
		備考				
	【主催】 2 利用者懇談会 【継続】	6月	2月	2回	55 人	
	【内容】 ・6月と2月に利用者懇談会を実施した。 ・公民館と利用者との意見交換を実施した。 ・公民館からの連絡事項や、文化祭の方針などについて話し合った。	【ねらい】 利用者同士の交流や公民館職員とのコミュニケーションを図るとともに、円滑な公民館運営を目的とする。 【総合評価】 / 【重点目標】 4				
		備考				
	【主催】 3 避難訓練等 【継続】	8月	2月	2回	73 人	
	【内容】 ・8月の避難訓練では、市民文化祭担当者を対象に、避難訓練及び水消火器訓練を実施した。 ・2月の避難訓練では、公民館利用サークルの代表者を対象に、避難訓練、起震車体験及び水消火器訓練を実施した。	【ねらい】 公民館利用者に定期的な避難訓練を実施し、有事に備える。 【総合評価】 / 【重点目標】 1				
		【協力】狭山消防署				
		備考				
『会議等』事業(件数、回数、延参加者数)小計				3 件	6 回	145 人

令和5年度 奥富公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
広報	【主催】 1 おくとみ公民館だより発行 【継続】	4月	3月	12 回		
	【内容】 ・毎月2,185部発行した。	【ねらい】 公民館事業や地域の情報を住民に周知することを目的とする。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1				
		備考				
	【主催】 2 公民館ホームページ更新 【継続】	4月	3月	随時		
	【内容】 ・狭山市公式ホームページ内の奥富公民館のページを更新した。 ・講座やイベントの開催案内をお知らせした。 ・事業報告の記事を掲載した。	【ねらい】 公民館事業の周知と講座等への参加者を募ることを目的とする。				
【総合評価】 / 【重点目標】 1						
備考						
『広報』事業(件数)小計				2 件		

柏原公民館



◆ 施設概要

開館年月日 昭和47年4月1日 (昭和47年3月31日竣工)
 構造・規模 鉄筋コンクリート造・地上2階建
 敷地面積 2,319.78 m²
 施設内容

区分		定員	面積	備考
1階	調理実習室	15 人	44 m ²	調理台3台
	工芸室	15 人	25 m ²	
	事務室	— 人	48 m ²	
	その他	— 人	219 m ²	
	小計	30 人	336 m ²	
2階	ホール	80 人	144 m ²	アップライトピアノ
	和室	25 人	53 m ²	20畳敷
	学習室	25 人	62 m ²	アップライトピアノ
	保育室	— 人	16 m ²	
	その他	— 人	94 m ²	
	小計	130 人	369 m ²	
合計		160 人	705 m ²	

付属施設 陶芸小屋
 施設等の整備状況 耐震補強工事 平成23年度
 空調設備改修工事 平成24年度

職員配置

館長	副館長	主査	主事	社会教育主事有資格者
1	1	1	1	0

(R6.4.1時点)

◆ 施設案内

所在地 狭山市柏原1154番地
 電話 04-2954-4731 FAX 04-2954-7884
 E-mail kasi-kom@city.sayama.saitama.jp
 交通 西武バス(西武柏原ニュータウン行) 柏原南下車徒歩5分
 西武バス(サイボク行) 下宿下車徒歩3分

令和5年度 柏原公民館 振り返り(評価・課題等)

柏原公民館では、5つの重点目標を掲げ、事業を実施した。各重点目標についての振り返りは次のとおりである。

重点目標 1 現代的課題や地域課題への取組の強化

子供たちを対象とした「人権映画会」や乳幼児の親子を対象とした「子育て広場」などを実施するとともに、環境保全の必要性を学習する「環境講座」を中央公民館と共催で実施した。また、子供たちの防災意識の向上を図るため、地域団体等と協力して「防災教室」を実施した。今後も様々な課題について適切に現状を把握し、積極的に課題を意識した事業に取り組んでいく。

重点目標 2 ライフステージに応じた学びと幅広い交流を図る事業の推進

スマホの使い方について基礎から学ぶ「スマホ体験講座」を実施した。また、ユニバーサルスポーツである「カーレット」の体験教室を実施し、参加者同士の交流が図られた。「柏原祭り」においては、子供から高齢者まで幅広い世代間の交流を深められた。これからも、世代を問わず交流できるよう、事業の充実を図っていく。

重点目標 3 地域の人材や資源を有効活用した学習機会の取組の充実

狭山市の「七夕祭り」には、柏原中学校美術部制作の「七夕飾り(やらい)」を出展し、青少年育成柏原地域会議などの団体と連携を図り、柏原地区をアピールした。また、西武文理大学の協力を得て「健康講座」を実施したほか、広瀬公民館、水富公民館と共催で、講座「今宿遺跡から奈良・平安時代の狭山へ」、「バスで行く さやまっちオープンガーデン巡り」を実施した。引き続き、地域の人材や資源を有効活用できるよう事業の充実を図っていく。

重点目標 4 地域の教育力を高め合い、まちづくりにつながる事業の推進

地域の農業ボランティアなどの協力により、「お米づくり」や「じゃがいもづくり」の体験教室を行い、子供たちが柏原地区の自然の豊かさや食の有難さ、大切さを学習することができた。これからも農業などを通じた、生活体験・自然体験の事業の実施を推進していく。

重点目標 5 公民館学習サークル活動を活かした地域貢献活動の促進並びに支援

「サークル入会体験月間」や「市民文化祭柏原公民館会場」を開催し、サークル活動の奨励・促進に取り組んだ。また、「夏休みこども教室」は、サークルや地元のNPO法人の方々を講師に招き、陶芸・卓球・ストーンペインティング等の体験事業を実施した。これからも引き続き、各種サークルと連携した事業を実施していく。

★ピックアップ事業★

防災教室

回	期 日	ねらい	講師・協力者等(敬称略)
1回	8月19日(土)	柏原地区の小学生が災害への危機感を持つことと備えることの大切さを学び、防災について考えるきっかけとする。	【共催】柏原地区防災教室実行委員会 【協力】柏原地区自治連合会、狭山市消防団第六分団、西武文理大学、柏原子ども教室はらっこ、柏原小学校、柏原中学校、柏原小学校PTA、株式会社伊藤園

☆参加者数 76名

☆対 象 小学生

☆参加費 無料

【重点目標】 1、2、3、4

【総合評価】 ー



水消火器の訓練の様子



非常食の準備の様子

◇実施内容

防災に強いまちづくりのため、地域団体や中学生ボランティアの協力のもと防災教室を開催した。

- ・消防団による水消火器訓練や消防車両の見学
- ・西武文理大学による防災クイズ
- ・非常食の試食 ・はらっこによる新聞紙スリッパづくり、暗闇体験
- ・株式会社伊藤園の自動販売機における災害救援機能の体験

★ピックアップ事業★

キムチづくり体験教室

回	期 間	ねらい	講師・協力者等(敬称略)
1回	3月12日(火)	キムチ作りを通じて参加者の交流を深める。	【講師】杉山夏樹

☆参加者数 7名

☆対 象 一般

☆参加費 800円

【重点目標】 1、3

【総合評価】 5.0



白菜の準備の様子



キムチのタレづくりの様子

◇実施内容

4年ぶりの開催となったが、講師の協力もあり実施することができた。当日は唐辛子などを混ぜてタレを作り、事前に講師が下ごしらえした白菜をタレに漬け込んでキムチを作った。

令和5年度 柏原公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【共催】 1 お米づくり体験教室 【継続】	6月	11月	4回	176人	600円
	【内容】 地元農家やボランティアの協力のもと、親子で参加するお米づくり体験教室を実施した。 6/18(日) 田植え 10/22(日) 稲刈り 11/12(日) 脱穀・粃摺り 11/26(日) 収穫祭	【ねらい】 親子でお米づくりを体験することにより、絆を深めるとともに「食」の大切さを学ぶ。 【総合評価】 4.8 【重点目標】 1・2・3・4				
		備考	【共催】青少年育成柏原地域会議 【講師】木下憲二			
	【共催】 2 じゃがいもづくり体験教室 【継続】	6月	3月	2回	20人	300円
	【内容】 地元農家やボランティアの協力のもと、親子で参加するじゃがいもづくり体験教室を実施した。 6/17(土) 収穫 3/16(土) 種いも植え	【ねらい】 親子でじゃがいもづくりを体験することにより、絆を深めるとともに「食」の大切さを学ぶ。 【総合評価】 4.8 【重点目標】 1・2・3・4				
		備考	【共催】青少年育成柏原地域会議 【講師】木下憲二			
	【主催】 3 夏休み開放学習室 【継続】	7月	8月	1回	3人	0円
	【内容】 夏休み期間に施設利用のない部屋を青少年の学習をする場として提供した。 延べ3日	【ねらい】 青少年の居場所、学習をする場を提供することにより、公民館の有効活用を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 1				
		備考				
	【主催】 4 夏休みこども陶芸教室 【継続】	7月	8月	2回	30人	1,000円
	【内容】 陶芸用の粘土を使って成形や釉掛などを体験し、陶芸作品を制作した。 7/27(木) 成形 8/16(水) 釉掛 8/21(月)～8/27(日) 作品展示	【ねらい】 もの作りの楽しみを知るとともに、異世代間の交流を図る。 【総合評価】 4.6 【重点目標】 2・3・5				
		備考	【協力】陶芸クラブたくみ、陶芸いはみづら 【講師】栗原啓式(かしわ野陶房)			
	【主催】 5 夏休みこども工作教室 【継続】	7月	7月	1回	21人	0円
	【内容】 様々な形をした石に色を塗り、作品を作るストーンペインティングを実施した。 7/28(金) 実施	【ねらい】 自然のものを利用したもの作りで想像力を育み、異世代間の交流を図る。 【総合評価】 5.0 【重点目標】 1・2・3				
		備考	【協力】NPO法人ユーアイネット柏原 【講師】山田高重			

令和5年度 柏原公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【共催】 6 回転お寿司屋さんから学ぶ お寿司で学ぶSDGs講座 【新規】	8月	8月	1 回	27 人	0 円
	【内容】 原寸大の魚の模型を使ったクイズやお寿司屋さん体験ゲームを実施した。 8/17(木) 実施	【ねらい】 参加者に身近な回転寿司をきっかけにSDGsについて学習し、環境への関心を高める。				
		【総合評価】 4.4 【重点目標】 1・2				
		【共催】水富公民館、中央公民館、新狭山公民館、広瀬公民館 【講師】くら寿司株式会社				
	【主催】 7 夏休みこどもピンポン教室 【継続】	8月	8月	2 回	25 人	0 円
	【内容】 夏休みを利用しピンポン教室を実施した。 8/18(金)、8/21(月) 実施	【ねらい】 スポーツを通じて異世代間の交流を図る。				
		【総合評価】 4.6 【重点目標】 2・3・5				
		【協力】ピンポン仲間 【講師】小澤キヨ子(元狭山市卓球連盟会長)				
	【主催】 8 こども映画会 【継続】	8月	3月	3 回	41 人	0 円
	【内容】 夏休み、冬休み、春休みを利用して映画会を開催した。 8/29(火)、12/23(土)、3/27(水) 実施	【ねらい】 映画の鑑賞を通じて子どもたちの情緒を育み、創造的・個性的な発想を豊かにし、道徳的な意識や社会的な価値観を養う。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1・2				
		備考				
	【主催】 9 人権映画会 【継続】	8月	3月	2 回	37 人	0 円
	【内容】 夏休み、春休みを利用して人権に関する映画会を開催した。 8/29(火)、3/27(水) 実施	【ねらい】 映画の鑑賞を通じて人権問題への理解を深め、人権を尊重する心を育てる。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1・2				
		備考				
	【主催】 10 こども凧づくり教室 【継続】	12月	12月	1 回	25 人	200 円
	【内容】 冬休みを利用し凧づくり教室を実施した。 12/26(火) 実施	【ねらい】 凧を工作し、実際に凧揚げを行うことを楽しみながら、科学的な原理を学習する。				
		【総合評価】 4.8 【重点目標】 2・3				
		【講師】中川五郎(日本の凧の会)				
		備考				

令和5年度 柏原公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【主催】 11 親子パン作り教室 【継続】	1月	3月	回	人	円
	【内容】 親子で参加するパンづくり教室 ※講師との調整がつかず未実施	【ねらい】 パンづくりの楽しさを学習し、親子の絆を深める。 【総合評価】 【重点目標】 1・2・3・4 備考				
	【主催】 12 食の楽校 【継続】	3月	3月	回	人	円
	【内容】 春休みの期間を利用して、料理づくりと健康に気をつけた食事の取り方を学習 ※講師との調整がつかず未実施	【ねらい】 バランスの良い食事の摂り方や食材の選び方など、健康に気をつけた食事について学習する。 【総合評価】 【重点目標】 1・2・3・4 備考				
	『青少年』事業(件数、回数、延参加者数)小計			10 件	19 回	405 人
	【共催】 1 子育て広場 【継続】	4月	3月	46 回	654 人	0 円
成人一般	【内容】 子育てを地域で支え、保護者が気軽に育児相談や交流のできる「子育て広場」を実施した。 (1)2～4歳児ぐらいを対象とした活動 (2)0～2歳児ぐらいを対象とした活動 ※材料費のみ実費負担	【ねらい】 子育てを地域で支え、乳幼児の保護者が気軽に育児相談や交流のできる場を提供する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1・2・3・5 【共催】親子で遊ぼう プチ・クレヨン、子育てネット あいあい 備考				
	【共催】 2 バスで行く「さやまっちガーデンめぐり」 【新規】	6月	6月	1 回	20 人	2,500 円
	【内容】 市内のオープンガーデンをバスで巡り、庭主の話を聞きながら見学した。 6/30(金)実施	【ねらい】 参加者の交流を深め、心豊かな生活を送るための一助とする。 【総合評価】 4.7 【重点目標】 1・2・3・5 【共催】水富公民館 【協力】さやまHANANIWA、庭主4名 備考				
	【共催】 3 歴史講座「今宿遺跡から奈良・平安時代の狭山へ」 【新規】	7月	7月	1 回	33 人	0 円
	【内容】 再整備計画が進められている広瀬台の今宿遺跡について、歴史を振り返りながら学習する講座を実施した。 7/14(金)実施	【ねらい】 狭山の文化財とその歴史について学習し、地域に関する知識や郷土愛を深める。 【総合評価】 4.4 【重点目標】 1・2・3 【共催】広瀬公民館、水富公民館 【講師】社会教育課 備考				

令和5年度 柏原公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【主催】 4 おとなの陶芸教室 【新規】	7月	9月	3回	8人	2,000円
	【内容】 陶芸用の粘土を使って成形や釉掛などを体験し、陶芸作品を制作した。 7/15(土)成形 8/12(土)釉掛 9/ 9(土)講評	【ねらい】 作品の製作を通じて、もの作りの楽しみを知るとともに参加者の交流を図る。 【総合評価】 5.0 【重点目標】 2・3・5 【協力】陶芸クラブたくみ 【講師】栗原啓式(かしわ野陶房)				
	【主催】 5 簡単スマホ体験講座 【継続】	7月	3月	6回	34人	0円
	【内容】 スマートフォンの概要、メール、電話、カメラ、ネット検索、地図、乗換案内、LINEなど、基本機能を体験しながら、簡単操作や便利な使い方を学習した。 7/31(月)、8/1(火)、8/7(月)、8/8(火)、3/4(月)、3/5(火) 実施	【ねらい】 スマートフォンの機能を十分に活かせるよう、機能の便利さを体験して日常生活に役立てるようにする。 【総合評価】 4.4 【重点目標】 1・2 【講師】ソフトバンク株式会社スマホアドバイザー				
	【主催】 6 初めてのオカリナ 【新規】	11月	12月	4回	22人	0円
	【内容】 オカリナの演奏を学習した。 11/7(火)、11/21(火)、12/5(火)、12/12(火) 実施	【ねらい】 オカリナの演奏を通じて音楽を楽しむとともに、参加者の交流を図る。 【総合評価】 4.6 【重点目標】 1・3 【講師】内山佐知子				
	【共催】 7 人権研修会 【継続】	12月	12月	1回	22人	0円
	【内容】 柏原小学校と中学校のPTAと連携して講演会を予定したが、講師の都合により講演が開催できなくなったため、DVDを視聴しての研修会を実施した。 12/9(土) 実施	【ねらい】 人権を尊重する心を育む。 【総合評価】 4.1 【重点目標】 1・3 【共催】柏原小学校、柏原中学校、柏原小学校PTA、柏原中学校PTA 【予定していた講師】関根トミ子				
	【共催】 8 環境講座 【継続】	12月	12月	1回	20人	0円
	【内容】 バードウォッチングを中心に、入間川の環境や自然に触れることで、環境や自然について考える講座を実施した。 12/27(水) 実施	【ねらい】 身近な自然環境について学び、地球温暖化をはじめとする様々な環境問題に対する意識の向上を図る。 【総合評価】 4.4 【重点目標】 1・3 【共催】中央公民館、NPO法人さやま環境市民ネットワーク				

令和5年度 柏原公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【共催】 9 暮らしの安全・安心教室 【継続】	2月	2月	1回	9人	0円
	【内容】 詐欺事件や悪質な商法などの被害を防ぐための専門家による講話を実施した。 2/2(金) 実施	【ねらい】 安全、安心に生活ができるよう消費生活に関するトラブルや防犯などの知識を深めて被害を未然に防止する。 【総合評価】 4.9 【重点目標】 1・2・3				
		備考	【共催】まだまだ青年講座実行委員会			
	【主催】 10 農業実践教室 【継続】	2月	2月	1回	7人	0円
	【内容】 春、夏野菜などの農作物の作付けと育て方のコツを学習した。 2/4(日) 実施	【ねらい】 野菜の育て方についての講義を通じて、野菜づくりの楽しさを学ぶ。 【総合評価】 4.9 【重点目標】 1・3				
		備考	【講師】木下憲二			
	【主催】 11 カーレット体験教室 【継続】	2月	2月	1回	40人	0円
	【内容】 障害の有無などに関わらず楽しめるカーレットの体験教室を実施した。 2/10(土) 実施	【ねらい】 カーレットの体験を通じてスポーツを楽しむとともに、参加者の交流を深める。 【総合評価】 4.5 【重点目標】 1・2・3・5				
		備考	【講師】狭山カーレットクラブまぜこぜ柏原			
	【主催】 12 キムチづくり体験教室 【継続】	3月	3月	1回	7人	800円
	【内容】 白菜や大根等を使用したキムチ作り教室を実施した。 3/12(火) 実施	【ねらい】 キムチ作りを通じて参加者の交流を深める。 【総合評価】 5.0 【重点目標】 1・3				
		備考	【講師】杉山夏樹			
	【共催】 13 今宿遺跡竣工記念講演会 【新規】	3月	3月	1回	56人	0円
	【内容】 再整備計画が進められている広瀬台の今宿遺跡について、再整備の完了を記念し、専門家による講演会を実施した。 3/31(日) 実施	【ねらい】 狭山の文化財とその歴史について学習し、地域に関する知識や郷土愛を深める。 【総合評価】 4.6 【重点目標】 1・2・3				
		備考	【共催】広瀬公民館、水富公民館、社会教育課 【講師】立正大学 講師 井上 尚明 大東文化大学 教授 宮瀧 交二			

令和5年度 柏原公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【主催】 14 パンづくり教室 【継続】	2月	3月	回	人	円
	【内容】 パンづくりの初心者を対象にした手づくりのパンづくり教室を実施 ※講師との調整がつかず未実施	【ねらい】 パンづくりの楽しさを学習するとともに、参加者の交流を深める。 【総合評価】 【重点目標】 1・2・3・4				
		備考				
	『成人一般』事業(件数、回数、延参加者数)小計			13 件	68 回	932 人
高齢者	【主催】 1 健康講座 【継続】	6月	6月	1 回	10 人	0 円
	【内容】 西武文理大学の学生との交流を交えながら、一生自立した生活を送るための健康増進について学習した。 6/1(木) 実施	【ねらい】 地域の大学と交流を図りながら、健康寿命を維持するためのコツを学習する 【総合評価】 4.9 【重点目標】 1・2・3				
		備考 【協力】西武文理大学 【講師】西武文理大学看護学部学生、大黒美耶				
	【主催】 2 シニアドライバー安全教室 【継続】	1月	1月	1 回	10 人	0 円
	【内容】 自転車の安全利用や高齢者ドライバーへの交通安全、事故防止について学習した。 1/30(火) 実施	【ねらい】 高齢者の運転に伴う安全啓発を目的とする 【総合評価】 4.8 【重点目標】 1・2				
		備考 【共催】まだまだ青年講座実行委員会 【講師】損害保険ジャパン株式会社				
	【共催】 3 まだまだ青年講座 【継続】	12月	3月	回	人	円
	【内容】 ・スポーツ・レクリエーションの体験教室や健康に関する講座などを開催する ※講師との調整がつかず未実施	【ねらい】 参加者相互の交流を深めるとともに生きがいづくりに貢献することをめざす。 【総合評価】 【重点目標】 1・2・3				
		備考 【共催】まだまだ青年講座実行委員会				
『高齢者』事業(件数、回数、延参加者数)小計				2 件	2 回	20 人
イベント	【共催】 1 柏原地区ソフトボール大会 【継続】	5月	5月	1 回	102 人	0 円
	【内容】 ソフトボール愛好者によるソフトボール大会を実施した。 5/14(日) 実施	【ねらい】 参加者の親睦と健康の維持増進を図るとともに、活気ある地域づくりに貢献することをめざす。 【総合評価】 【重点目標】 1・3				
		備考 【共催】柏原ソフトボール協会 【協力】狹山市ソフトボール協会				

令和5年度 柏原公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【共催】 2 囲碁大会 【継続】	7月	2月	2回	34人	0円
	【内容】 囲碁愛好者を対象とした囲碁大会を実施した。 7/16(日)、2/18(日) 実施	【ねらい】 囲碁の愛好者に対局の場を提供することにより、参加者相互の親睦を図るとともに、愛好者人口の拡大を図る。 【総合評価】 4.9 【重点目標】 1・3				
		備考	【共催】柏原囲碁同好会			
	【共催】 3 入間川七夕飾り出展 【継続】	7月	7月	1回	42人	0円
	【内容】 入間川七夕まつりに柏原中学校美術部の制作した七夕飾り(やらい)を出展した。 7/29(土)～7/30(日) 実施	【ねらい】 柏原中学校美術部の制作した七夕飾り(やらい)を出展することで、地域の連携を図り、柏原地区をアピールする。 【総合評価】 / 【重点目標】 1・2・3・4				
		備考	【共催】青少年育成柏原地域会議 【協力】柏原中学校美術部			
	【共催】 4 防災教室 【継続】	8月	8月	1回	76人	0円
	【内容】 ピックアップ事業で紹介！ 地域団体と協力して、消防車両の見学や非常食の試食、暗闇体験などを実施した。 8/19(土) 実施	【ねらい】 柏原地区の小学生が災害への危機感を持つことと備えることの大切さを学ぶ。 【総合評価】 / 【重点目標】 1・2・3・4				
		備考	【共催】柏原地区防災教室実行委員会 【協力】柏原地区自治連合会、狹山市消防団第六分団、西武文理大学、柏原子ども教室はらっこ、柏原小学校、柏原中学校、柏原小学校PTA、株式会社伊藤園			
	【共催】 5 柏原ふれあい体育祭 【継続】	10月	10月	1回	1,000人	0円
	【内容】 柏原地区内の自治会対抗による体育祭を開催した。 10/8(日) 実施	【ねらい】 地域住民の交流を深めるとともに、健康と体力の増進に貢献する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1・2・4				
		備考	【共催】柏原ふれあい体育祭実行委員会			
	【共催】 6 柏原祭り 【継続】	10月	10月	1回	800人	0円
	【内容】 地域住民、団体によるステージ発表や模擬店の出店があった。 10/21(土) 実施	【ねらい】 元気の出る地域づくりと地域住民の交流を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 1・2・4				
		備考	【共催】柏原祭り実行委員会、青少年育成柏原地域会議、柏原地区自治連合会			

令和5年度 柏原公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【共催】 7 市民文化祭柏原公民館会場 【継続】	11月	11月	1 回	845 人	0 円
	【内容】 柏原公民館利用団体などが活動成果を発表した。 11/1(水)～11/5(日) 実施	【ねらい】 日頃の活動成果を発表し、地域文化の高揚と文化活動の発展に寄与する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1・2・5				
		【共催】市民文化祭柏原会場実行委員会				
		備考				
	【共催】 8 グラウンドゴルフ大会 【継続】	12月	3月	回	人	0 円
展示	【内容】 ・グラウンドゴルフ愛好者による個人対抗戦のグラウンドゴルフ大会を開催する。 ※実行委員会との調整がつかず未実施	【ねらい】 競技を通じて参加者相互の親睦を図るとともに健康、生きがいづくりに寄与する。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1・2・3				
		【共催】まだまだ青年講座実行委員会				
		備考				
	『イベント』事業(件数、回数、延参加者数)小計			7 件	8 回	2,899 人
	【共催】 1 ロビー、階段壁面展示 【継続】	7月	1月	2 回	1,506 人	0 円
展示	【内容】 ロビー、階段の壁面を有効活用し作品の展示を実施した。 7/22(土)～8/18(金) 実施 土曜会(絵画) 1/9(火)～1/30(火) 実施 伊呂土留(年賀状版画・ガラス絵)	【ねらい】 公民館内を芸術作品を中心に華やかに演出するとともに公民館利用者(利用団体)の発表の場を広げる。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 3・5				
		【共催】土曜会、伊呂土留				
		備考				
	【共催】 2 七夕飾り(やらい)ロビー展示 【継続】	7月	7月	1 回	584 人	0 円
	【内容】 入間川七夕まつりに出展した柏原中学校美術部制作の七夕飾り(やらい)を柏原公民館に展示した。 8/7(月)～8/25(金) 実施	【ねらい】 入間川七夕まつりに出展した柏原中学校美術部制作の七夕飾り(やらい)を展示することで、公民館利用者へ地域活動の成果を発表する。				
展示		【総合評価】 / 【重点目標】 1・3・4				
		【共催】青少年育成柏原地域会議				
		【協力】柏原中学校美術部				
		備考				
	【主催】 3 狭山子ども人権標語展優秀賞作品展示 【継続】	12月	12月	1 回	958 人	0 円
	【内容】 所沢人権擁護委員協議会狭山支部が開催した狭山子ども人権標語展における市内小学校5年生の作品のうち、優勝作品を展示した。 12/4(月)～12/27(水) 実施	【ねらい】 さまざまな差別の解消に役立てるよう人権問題への理解を深め人権を尊重する心を育てる。				
展示		【総合評価】 / 【重点目標】 1				
		備考				

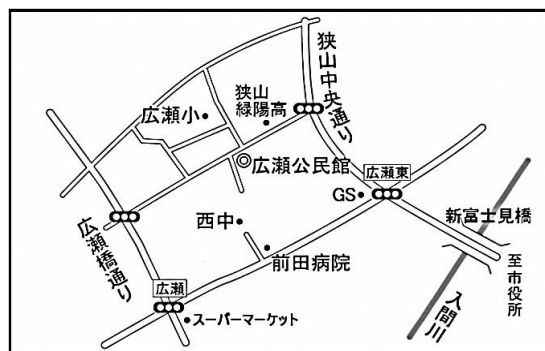
令和5年度 柏原公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
展示	【主催】 4 人権標語作品展 【継続】	2月	2月	1 回	689 人	0 円
	【内容】 人間都市人権標語コンクールにおける狭山市選出市立小、中学校の児童、生徒の優秀・入選作品を展示した。 2/5(月)～2/22(木) 実施	【ねらい】 さまざまな差別の解消に役立てるよう人権問題への理解を深め人権を尊重する心を育てる。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1				
		備考				
『展示』事業(件数、回数、延参加者数)小計				4 件	5 回	3,737 人
会議等	【主催】 1 事業運営委員会 【継続】	4月	3月	3 回	18 人	
	【内容】 地域関係団体や公民館利用者等を事業運営委員に委嘱し、公民館の事業内容などについて審議した。 第1回事業運営委員会4/20(木) 第2回事業運営委員会11/24(金) 第3回事業運営委員会3/1(金)	【ねらい】 公民館事業や地域課題に関する提案、意見などを通じてより良い公民館運営を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1・2・4				
		備考				
	【主催】 2 利用者懇談会 【継続】	5月	5月	1 回	52 人	
	【内容】 公民館利用者(利用団体)に出席を依頼し、意見や情報を交換した。 5/25(木) 実施	【ねらい】 利用者との意見や情報の交換を通じて、より良い公民館運営に資するとともに相互の親睦を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1・2・4				
		備考				
	【共催】 3 柏原ふれあい体育祭実行委員会 【継続】	6月	11月	5 回	264 人	
	【内容】 第1回実行委員会 6/10(土) 第2回実行委員会 7/1(土) 第3回実行委員会 9/2(土) 第4回実行委員会 9/30(土) 第5回実行委員会 10/27(金)	【ねらい】 柏原ふれあい体育祭を円滑に運営するとともに体育祭の具体的な実施に向けて準備をする。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1・2				
		【共催】柏原ふれあい体育祭実行委員会				
		備考				
	【共催】 4 市民文化祭柏原会場実行委員会 【継続】	7月	11月	3 回	79 人	
	【内容】 第1回実行委員会 7/5(水) 第2回実行委員会 8/23(水) 第3回実行委員会 11/24(金)	【ねらい】 市民文化祭柏原会場を円滑に運営するとともに文化祭の具体的な実施に向けて準備をする。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1・2・4				
		【共催】市民文化祭柏原会場実行委員会				
		備考				

令和5年度 柏原公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
会議等	【共催】 5 柏原祭り実行委員会 【継続】	8月	11月	3回	91人	
	【内容】 第1回実行委員会 8/16(水) 第2回実行委員会 9/7(木) 第3回実行委員会 11/16(木)	【ねらい】 柏原祭りを円滑に運営するとともに柏原祭りの具体的な実施に向けて準備をする。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1・2				
		【共催】柏原祭り実行委員会、青少年育成柏原 地域会議、柏原地区自治連合会				
		備考				
	【主催】 6 利用者説明会 【継続】	3月	3月	1回	48人	
広報	【内容】 柏原公民館登録団体を対象に公民館からの連絡事項を伝えるとともに来年度の利用団体登録申請について説明した。	【ねらい】 利用者(利用団体)への公民館利用に関する説明を通じて利用方法や手続きの理解を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1・2・4				
		備考				
	『会議等』事業(件数、回数、延参加者数)小計			6件	16回	552人
	【主催】 1 柏原公民館・地区センターだよりの発行 【継続】	4月	3月	12回		
	【内容】 柏原公民館、地区センターだよりを発行して地区内のお知らせや事業案内などを中心に周知した。	【ねらい】 地域の方々へ情報を発信し、事業への参加及び公民館の利用促進を図る。				
広報		【総合評価】 / 【重点目標】 1・2・3・4・5				
		備考				
	【主催】 2 ホームページの更新 【継続】	4月	3月	随時		
	【内容】 ・ネット環境で情報を取得する市民に対して公民館事業の案内や報告などの情報を提供した。	【ねらい】 公民館事業の案内や報告など定期的に内容更新を行って情報周知を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 1・2・3・4・5				
		備考				
『広報』事業(件数、回数、延参加者数)小計				2件		

広瀬公民館



◆ 施設概要

開館年月日 昭和57年11月1日
 構造・規模 鉄筋コンクリート造・地上2階建
 敷地面積 1,781.00 m²
 施設内容

区分	定員	面積	備考
1階	事務室	—	50 m ² AED・コピー機・印刷機
	会議室(1)	20 人	42 m ²
	会議室(2)	20 人	42 m ²
	ホール	70 人	125 m ² グランドピアノ1台
	工芸室	—	30 m ²
	談話室	—	30 m ² 機織り機(高機)展示
	その他	—	263 m ² 機械室／廊下／トイレ等
	小計	110 人	582 m ²
2階	学習室	30 人	55 m ² アップライトピアノ1台
	和室	30 人	47 m ² 20畳
	調理室	18 人	54 m ² 調理台2台
	その他	—	121 m ² 機械室／廊下／トイレ等
	小計	78 人	277 m ²
合計		188 人	859 m ²

附属施設 陶芸小屋
 施設等の整備状況

給水設備工事 平成27年度
 共用部分照明LED化工事 平成28年度
 第2駐車場開設(東側隣接地) 令和2年度
 第1駐車場改修工事 令和4年度

職員配置

館長	副館長	職員	社会教育主事有資格者
1	1	2	0

(R6.4.1時点)

◆ 施設案内

所在地 狭山市広瀬東3丁目34番1号
 電話／FAX 04-2953-6500
 E-mail hiro-kom@biscuit.ocn.ne.jp
 ホームページ <http://sayama-kominkan.net/hirose/>
 交通 西武バス「つつじ野団地東」バス停下車徒歩1分

※広瀬公民館は指定管理者「オーエンス・NTTファシリティーズグループ」が管理・運営しています

令和 5 年度 広瀬公民館 振り返り(評価・課題等)

当館では、令和 5 年度の狭山市公民館基本方針に基づき 5 つの重点目標を掲げ、事業を実施した。各項目の評価と課題は次の通りである。

重点目標 1 現代的課題や地域課題への取組の推進及び人材の発掘と活用

人権、平和、環境等々に関わる現代的課題や地域課題の解決につながる事業の取り組みを図った。特に悲慘な世界情勢を鑑みると、平和講座は、感性に訴えて平和の尊さを心に届けた。また、講座やイベントなどで地元の人材を登用した。今後も、必要性や適時性を考慮し推進する。

重点目標 2 ライフステージに応じた学びと交流を促進する事業の充実

幅広い世代に向けた講座やイベントを実施した。親子サロンすまいるでは母親のリフレッシュやママ友づくりを通じて子育て中の母親が安心して暮らせるまちづくりを図る。寿大学は、高齢者が前後期各 6 回を受講し互いに交流を図った。市民文化祭は、各サークルが日頃の成果を生き生きと発表し、多くの来館者があった。今後は、各事業の新たな再開に向け検討し進める。

重点目標 3 大学等の教育機関や関係団体等と連携した学習機会の充実

地元の小・中学校及び高校と連携して、児童生徒が参加できるような事業を新しく試みた。地域の子供理解と、子供たちの地域への所属感を育む一助となった。また地元の茶園、農園などと連携した事業を実施した。NPO 法人や他施設との共催事業を行い、学習機会を設けることができた。特別支援学級も新たに取入れ互いの施設の特色を取り入れた事業を推進する。

重点目標 4 地域の教育力を高め合い、まちづくりにつながる事業の推進

広瀬斜子織サロンは斜子織の復元普及をめざして精魂込めて取り組んでいる。文化財として後世に残すことは基より、子供たちの教育においても価値があると考え。また防災講座は、水富公民館との共催で実施した。地域の防災意識の高揚を図りまちづくりに繋がった。パソコン教室などの充実も図り、IT ツールの活用手法を取り入れ、IT 利用が困難な方々への活用を進めていく。

重点目標 5 学習サークルへの支援並びに職員の資質の向上

高齢化に伴い、会員の減少などある中で、サークルの支援や継続の相談は日々行い、今後も一層の支援を行っていく。また、職員の資質向上は、重要である。利用者満足度調査結果の「職員の笑顔や挨拶、接遇など」には特に気をつけ、利用者の側に立ち、安全、快適で親切的な対応ができるよう研修の充実を図る。

★ピックアップ事業★

キッズチャレンジ

～ 様々な体験を通して、子どもたちに思い出作りや地域の人たちと交流する機会を提供する青少年健全育成事業 ～

回	実施日	講座名	内容と参加費	参加人数	講師・協力団体等	評価
1	7月24日(月)	陶芸にチャレンジ	お魚のお皿を作った。 500 円。	15 人	【協力】(作陶) 陶芸彩遊、(焼成) 作陶ひろせ会	4.9
2	7月25日(火)	茶道にチャレンジ	礼儀作法を学び、茶道を体験した。300 円。	8 人	【協力】なごみ会	5.0
3	7月26日(水)	和裁手芸にチャレンジ	手縫いでコースターを作った。100 円。	8 人	【協力】紫香和裁、和洋リフォーム研究会	5.0
4	7月29日(土)	機織りにチャレンジ	機織りを体験。タペストリーを作った。200 円。	10 人	【協力】狭山遊糸会	4.8
5	7月29日(土)	ギター演奏にチャレンジ	ギターの演奏を体験した。無料。	5 人	【協力】広瀬ギター同好会	5.0
6	8月1日(火)	カーレットにチャレンジ	カーレットを体験。ゲームを楽しんだ。無料。	8 人	【協力】狭山カーレットクラブ「まぜこぜ」	4.8
7	8月10日(木)	書道にチャレンジ	書道を体験した。500 円。	8 人	【協力】書道愛好会	4.8
8	8月17日(木)	お寿司で学ぶSDGs講座	回転お寿司屋さん体験からSDGsについて学んだ。無料。	27 人	【共催】水富、中央、新狭山、柏原公民館 【講師】くら寿司株式会社	4.4
9	12月9日(土)	キッズ書き初め教室	書き初めを体験した。400 円。	6 人	【協力】書道愛好会	4.7

- ねらい 子どもたちに様々な体験学習の機会を提供すると共に、地域で挨拶を交わしあえる異世代の関係の輪を広げる。協力サークルにとっては、学習成果の還元などにより地域貢献の機会となる。
- 重点目標 1、2、3、4、5 ●総合評価 4.8
- 保護者の感想 (抜粋) 「本格的な体験で、子どもも背筋を伸ばしきちんとしようという気持ちが表れているようだった。改めて体験することの大切さを感じた。(茶道)」 「集中して行うことが出来とてもいい体験をさせてもらった。(機織り)」



★ピックアップ事業★

あそびの広場

～ 家族や友だちと様々な遊びや工作を体験しながら交流を楽しむ地域ふれあいイベント ～

実施日	内 容	参加人数	参加費	協力団体
7月30日(日)	紙コップの糸巻き車、ふきもどし、フェルトのキーホルダー、レインボーシャワー、ヨーヨー釣り、ボールプール、バルーンアート、段ボールポックリ、ハンドベルなど、家族で体験できる広場を開催した。	69 人	無料	埼玉県家庭教育アドバイザー in 狭山

- ねらい 0 歳から小学生の子どもをもつ家族を対象に、様々な遊び体験を通じて社会的なルールを学び、地域交流を図ることを目的に実施する。
- 重点目標 1、2、3、4 ●総合評価 /
- 保護者の感想 (抜粋) 「普段経験できない事が経験出来て良かった。スタッフも親切で安心して遊べた。」「子どもが笑顔で過ごすことが出来た。」「親子で工作づくりを楽しめ、また密にならずに取り組めたのもよかった。」「素敵な工作がたくさんあり、大人もワクワクした。」「



令和5年度 広瀬公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【共催】 1 WAKU☆DOKI はっぴー 【継続】	4月	3月	10回	458人	100円
	【内容】 遊び(外遊びや室内遊び)、学び(学習ボランティアによる学習ルーム)、食(児童とボランティア全員で昼食)による事業と、夏休みの学習支援を実施した。	【ねらい】 青少年の健全育成及び地域の人材発掘と教育力の向上。地域で子どもたちが見守られ安心して暮らせるまちづくりを推進する。 【総合評価】 4.6 【重点目標】 1、2、3、4 【共催】NPO法人地域教育ネットワーク、青少年育成水富地域会議、水富公民館 【協力】地域のボランティア、平野明雄 【協賛】地元複数企業				
	【共催】 2 <広瀬小>茶道体験授業 【継続】	6月	6月	1回	73人	0円
	【内容】 学校教育と社会教育の連携事業(学社連携)、茶道サークルの指導による広瀬小学校3年生児童の茶道体験を実施した。	【ねらい】 日本茶及び狭山茶の学習の一環として茶道を体験し、茶道の心や礼儀礼節について学び理解する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1～5 【共催】広瀬小学校 【講師】なごみ会 備考				
	【主催】 3 キッズチャレンジ 【継続】	7月	12月	9回	95人	0～500円
	【内容】 1 夏休みに、陶芸、茶道、和裁手芸、機織り、ギター演奏、カーレット、書道のキッズチャレンジ。 2 お寿司で学ぶSDGsを5館共催で体験講座を実施した。 3 冬休み書き初め教室を実施した。	【ねらい】 日頃体験できない取組を通じて参加する子どもたちの生きる力や自尊感覚を養う。公民館はサークルの学習成果を地域還元、異世代交流も図る。 【総合評価】 4.8 【重点目標】 1、2、3、5 【共催】2水富公民館、中央公民館、新狭山公民館、柏原公民館【協力】公民館活動8サークル【講師】2くら寿司株式会社				
	【共催】 4 <広瀬小>ハッピーポップ 【新規】	12月	12月	1回	60人	0円
	【内容】 特別支援学級(レインボー学級)の児童による店開き接客体験、学習で製作した商品をお店を開いて頒布する活動を実施した。	【ねらい】 支援学級児童の自尊感覚を養う、他者との関わりを学習し、異世代交流も図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4 【共催】広瀬小学校 備考				
『青少年』事業(件数、回数、延参加者数)小計				4件	21回	686人
成人一般	【共催】 1 広瀬斜子サロン 【継続】	4月	3月	12回	55人	0円
	【内容】 機織り談義、機織り見学及び体験、広瀬斜子織に関する説明及び質疑応答など交えサロンを実施した。	【ねらい】 明治時代の特産品で、今は幻の絹織物となった広瀬斜子織を広く周知し、地域の歴史に触れ郷土愛を深める。サロンにおける交流も図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、4 【共催】狭山遊系会 備考				

令和5年度 広瀬公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【主催】 2 親子サロンすまいる 【継続】	4月	3月	12回	111人	0円
	【内容】 月1回乳幼児から3歳位の子どもと保護者を対象とした自由参加型の親子サロン。4月バルーンアート、5月パネルシアター、6月ママの骨盤体操、7月お話劇、8月ミニ縁日、9月木のおもちやで遊ぼう、10月ハロウィン、11月腹話術、12月手形アート、1月たこ作りとたこあげ、2月押し花作品作り、3月ちぎってはって遊ぼうを実施した。	【ねらい】 母親のリフレッシュやママ友づくりを通じて、子育て中の母親が安心して暮らせるまちづくりに寄与する。また、子育て支援の人材育成も図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4 【協力】ボランティアスタッフ、総合子育て支援センター、河原文庫、パペットシスターズ、広瀬保育所、押し花の会あすなろ【講師】奥村照明、石川育代				
	【共催】 3 初心者スマホ講座 【継続】	4月	1月	6回	82人	0円
	【内容】 基本操作、インターネット検索、LINE操作を学習する事業を実施した。	【ねらい】 主に初めての方を対象として、基本操作の習得を図り、便利なツールとして活用していこうとする契機とする。 【総合評価】 4.3 【重点目標】 1、2 【講師】ソフトバンク株式会社スマートフォンアドバイザー				
	【共催】 4 初心者向けパソコン教室 【継続】	4月	12月	22回	122人	22,000円
	【内容】 講義、パソコン実習、前回の復習などスタッフがサポートしながら実施した。	【ねらい】 (テキスト代別) 初心者がセキュリティも含めてパソコンの操作を習得し、安全かつ便利にICT活用ができる技能の習得を図る。受講者交流も図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 3 【共催】狭山パソコン支援の会				
	【主催】 5 ノルディックウォーク体験講座 【新規】	4月	11月	2回	8人	500円
	【内容】 基本フォームを学び、近隣をウォーキングする事業を実施した。	【ねらい】 健康維持増進、仲間との交流をとおして心の健康づくり。 【総合評価】 5 【重点目標】 1、2 【講師】玉利芳行				
	【共催】 6 暮らしの談話室 【継続】	5月	3月	10回	17人	0円
	【内容】 地域住民の相談事(生活上の心配ごとや困りごと)を専門の相談員(CSW/コミュニティーソーシャルワーカー)が伺い、解決・軽減の手助けを行う事業。屋外でコーヒーを提供し、サロン形式で気軽に相談できる場を設け実施した。	【ねらい】 地域づくりの支援、地域交流の場となる。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、3 【共催】社会福祉協議会、水富公民館				

令和5年度 広瀬公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【主催】 7 たのしい食育講座 【新規】	6月	1月	2回	21人	300~600円
	【内容】 食育、市内の農産物について学ぶ事業を実施した。 1 茶育と食育、茶摘みを体験(6月) 2 節分をテーマに食育、調理実習、会食(2月)	【ねらい】 幼児から小学生と保護者を対象に、食育の大切さを収穫や調理体験をしながら学ぶことを目的とした体験型学習講座。 【総合評価】 4.8 【重点目標】 1、2、4 【共催】「農と食育」Kids & Jr.、1水富公民館 備考【講師】1広瀬古谷園				
	【共催】 8 自然ふれあい事業 【継続】	7月	12月	3回	86人	200~400円
	【内容】 次の事業を実施した。 1 じゃがいも掘り(7月) 2 ピーナッツ掘り(10月) 3 さといも掘り(12月)	【ねらい】 (1株あたり) 家族や地域の中でのふれあいを図りながら、自然の恵みに感謝していもほりを体験する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、4 【共催】樋口農園 備考				
	【共催】 9 防災講座 【継続】	7月	7月	1回	9人	0円
	【内容】 災害リスクや「もしもの備え」を講義形式で講義を実施した。	【ねらい】 大規模な自然災害の発生に備え、日頃の心構えと準備、そして災害発生時に命を守るためのポイントを学ぶ。 【総合評価】 4.5 【重点目標】 1、3 【共催】水富公民館【講師】危機管理課 備考				
	【共催】 10 平和講座 【継続】	8月	8月	1回	43人	0円
	【内容】 登録サークルによる二胡の演奏と、ユニット音祈鶴(おりづる)による朗読を実施した。	【ねらい】 今も世界で繰り広げられている紛争の現状、現実を意識し、世界、日本、地域の平和のために、私たちに出来ることは何かを考える。 【総合評価】 4.8 【重点目標】 1、3 【共催】水富公民館【協力】横山美衣、ユニット音祈鶴(おりづる)、ジャズミン 備考				
	【共催】 11 ひろせ王将杯 【継続】	9月	9月	1回	18人	0円
	【内容】 初級と上級の2グループによる対抗戦を行い、優勝者には館長賞を授与した。	【ねらい】 将棋サークルの活性化と地域の将棋愛好家の交流を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 2 【共催】狭山と金倶楽部 備考				

令和5年度 広瀬公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【共催】 12 ひろせ囲碁大会 【継続】	10月	10月	1 回	16 人	0 円
	【内容】 2グループによる対抗戦を行い、各グループの優勝者には館長賞を授与、サークルから準優勝とブービー賞が贈られた。	【ねらい】 囲碁サークルの活性化と地域の囲碁愛好家の交流を図る。				
		【総合評価】 / 【重点目標】 2				
		備考 【共催】広瀬囲碁同好会				
	【共催】 13 健康づくり講座 【継続】	11月	11月	1 回	10 人	400 円
	【内容】 水中ウォーキングの講義と実習を行い、終了後も各自で自由に水泳やウォーキングを楽しんだ。	【ねらい】 (65歳以上200円) 膝や腰に負担をかけることなく運動できる水中ウォーキングを通じて、身体を動かす楽しさを体験し、運動の習慣化を図る。				
		【総合評価】 4.5 【重点目標】 1、2、3				
		備考 【共催】同一指定管理者施設(サピオ稲荷山、富士見公民館、水野公民館)				
	【共催】 14 文化財めぐり 【継続】	11月	11月	1 回	5 人	0 円
	【内容】 広瀬地区の史跡・文化財の訪問見学を実施した。今宿遺跡、影隠地蔵、信立寺、清水宗徳の墓、広瀬浅間神社、禅龍寺、廣瀬神社を訪問した。	【ねらい】 地域の身近な文化財を巡り、地域や文化財の歴史を学び、郷土愛を深める。				
成人一般		【総合評価】 4.8 【重点目標】 1、2、3				
		備考 【共催】富士見公民館、水野公民館【協力】各文化財【講師】NPO法人狭山歴史ガイドの会				
	【主催】 15 環境講座 【継続】	12月	12月	1 回	31 人	0 円
	【内容】 後期ひろせ寿大学第3回「温暖化の今を知り、家の中の効果を正すヒント」にて環境について講義をした。	【ねらい】 環境問題の現状を理解し、個人として、また地域として環境保護に貢献するためのポイントを理解する。				
		【総合評価】 4.5 【重点目標】 1、3、4				
		備考 【共催】NPO法人さやま環境市民ネットワーク				
	【主催】 16 親子でお正月壁掛けづくり 【新規】	12月	12月	1 回	9 人	1,000 円
	【内容】 お正月の飾りと、ミニクリスマスツリーを作り親子で体験した。	【ねらい】 親子で楽しくいろいろな体験しふれあうことにより、普段は意識していない家族の絆や大切さを再確認する。				
		【総合評価】 4.8 【重点目標】 2				
		備考 【講師】坂本和枝、増島美千代				

令和5年度 広瀬公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【主催】 17 ひろせ女性講座 【継続】	3月	3月	1回	10人	0円
	【内容】 スキンケア、メイクアップ、ヘアケアについてトータルで体感することで、心身のリフレッシュと自信にもつながるようビューティー講座を実施した。	【ねらい】 「もっと輝く人になる」女性応援講座、リフレッシュして楽しみながら、生活の彩りをより豊かにするためのヒントを提供する。 【総合評価】 4.9 【重点目標】 1、2 【講師】資生堂ジャパン株式会社 備考				
	【主催】 18 歴史講座 今宿遺跡 【新規】	7月	3月	1回	56人	0円
	【内容】 次の事業を実施した。 1 前期ひろせ寿大学の4回目に、「今宿遺跡から奈良平安京の狭山へ」と題し講座を実施した。 2 復元住居等再整備工事が竣工し、「今宿遺跡とその周辺」記念の講演会を実施した。	【ねらい】 指定文化財「今宿遺跡」近くの遺跡を知ることにより、文化財に対する興味を抱ききっかけとなる。 【総合評価】 4.6 【重点目標】 1、3、4 【共催】水富公民館、柏原公民館、社会教育課、【講師】1社会教育課、2井上尚明(立正大学講師)、宮瀧交二(大東文化大学教授) 備考				
	【主催】 19 手打ちうどん講座 【継続】	3月	3月	回	人	円
	【内容】 (講師の調整が付かず中止)	【ねらい】 日本の食文化、料理の奥深さや楽しさを学び、手打ちうどんを体験する。お土産に各自が打ったうどんを持ち帰る。 【総合評価】 / 【重点目標】 2、5 備考				
『成人一般』事業(件数、回数、延参加者数)小計				18件	79回	709人
高齢者	【共催】 1 ひろせ青空サロン 【継続】	4月	3月	20回	613人	0円
	【内容】 脳トレ、体操、ダンス、ゲーム、合唱などを行い、歓談交流の場として実施した。	【ねらい】 主に高齢者を対象に、健康寿命を伸ばすための楽しいサロンとして実施する。あわせて、地域の中での交流を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3 【共催】青空の会 備考				
	【主催】 2 ひろせ寿大学(前期講座) 【継続】	4月	9月	6回	191人	500円
	【内容】 次の事業を実施した。 1 狭山ゆかり詩人 吉野弘氏との出会い(4月) 2 カラダは食べ物からできている(5月) 3 食文化の変容(6月) 4 今宿遺跡から奈良平安京の狭山へ(7月) 5 目の健康を考える(8月) 6 寿コンサート(9月)	【ねらい】 実年世代の学習欲求に応え、様々な現代的課題や地域課題について考えると共に、地域の中での同世代の仲間づくりを促進する。 【総合評価】 4.1 【重点目標】 1、2、3 【共催】4水富公民館、4柏原公民館【講師】1仲川幸成、2株式会社明治、3林猛(武蔵野学院大学副学長)、4社会教育課、5たにかわ眼科クリニック、6横小路瑞葉 備考				

令和5年度 広瀬公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
高齢者	【主催】 3 ひろせ生活よろず相談室 【継続】	4月	3月	12回	22人	0円
	【内容】 相続、遺言、成年後見などの相談対応。守秘義務を遵守徹底し、相談者のプライバシーに配慮して実施した。	【ねらい】 遠くの相談機関まで出かけることが困難な高齢者を対象に、行政書士が対応する身近な相談室として実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2 【協力】堀江誠(行政書士)				
		備考				
	【主催】 4 シニアドライバー講習会 【継続】	9月	9月	1回	5人	0円
	【内容】 高齢ドライバー対象に安全な運転方法を講義した。	【ねらい】 シニアドライバーに対する「安全に、より長くクルマを運転し続けてもらう」ための支援として開催。 【総合評価】 4.5 【重点目標】 1、2 【講師】損保ジャパン株式会社				
		備考				
イベント	【主催】 5 ひろせ寿大学(後期講座) 【継続】	10月	3月	6回	202人	500円
	【内容】 次の事業を実施した。 1 スマートフォンの危険性、詐欺防止(10月) 2 睡眠と健康、フレイル予防(11月) 3 温暖化(12月) 4 後期高齢者の医療制度(1月) 5 郵政「創業150年」のあゆみと歴史(2月) 6 論語って何(3月)	【ねらい】 実年世代の学習欲求に応え、様々な現代的課題や地域課題について考えると共に、地域の中での同世代の仲間づくりを促進する。 【総合評価】 4.1 【重点目標】 1、2、3 1ソフトバンク(株)、2明治安田生命、3NPO法人さやま環境市民ネットワーク、4保険年金課、5関谷高広、6打越竜也				
		備考				
	『高齢者』事業(件数、回数、延参加者数)小計			5件	45回	1,033人
	【共催】 1 広瀬芸術祭 【継続】	5月	5月	1回	456人	0円
イベント	【内容】 絵画、版画、和紙絵、押し花作品、水墨画、書などの作品や斜子織りの展示と、お箏演奏、二胡演奏、新舞踊のホール発表を実施した。	【ねらい】 恒例の広瀬公民館独自の芸術祭。活動サークルに学習成果の発表の場を提供すると共に、地域における豊かな交流を促進する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1～5 【共催】広瀬芸術祭実行委員会				
		備考				
	【共催】 2 だがしや楽校 【継続】	5月	5月	1回	178人	0円
	【内容】 押し花作品づくり、プラコップでけん玉作り、紙芝居とお話劇、カーレット体験、交通安全あそびを体験した。	【ねらい】 地域のグループや個人の趣味や特技を披露する自分店(見せ)の機会を提供し、豊かな交流を図る地域づくり事業として実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1～5 【共催】だがしや楽校実行委員会【協力】押し花の会あすなろ、チームあそびっこ、面白屋お話たんぽぽ、狭山カーレットクラブ「まぜこぜ」、交通防犯課				
		備考				

令和5年度 広瀬公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【共催】 3 あそびの広場 【継続】	7月	7月	1回	69人	0円
	【内容】 紙コップの糸巻き車、ふきもどし、フェルトのキーホルダー、レインボーシャワー、ヨーヨー釣り、ボールプール、バルーンアート、段ボールボックス、ハンドベルなど、工作や遊びを体験できる広場を開催した。	【ねらい】 0歳から小学生の子どもをもつ家族を対象に、様々な遊び体験を通じて社会的なルールを学び、地域交流を図ることを目的に実施する。 【総合評価】 【重点目標】 1、2、3、4 【共催】埼玉県家庭教育アドバイザーin狭山				
	【主催】 4 マジックショー 【継続】	8月	8月	1回	45人	0円
	【内容】 前半は交通安全アトラクション、後半はマジックショーを開催し、参加者全員に交通安全啓発グッズを配布した。	【ねらい】 家族や友だち同士で楽しくマジックショーを鑑賞するふれあいイベント。交通安全ミニ講座も実施し、交通安全の啓発を図る。 【総合評価】 【重点目標】 1、2、4 【協力】マジック・トロ、交通防犯課				
	【共催】 5 水富祭ウォーキングフェスティバル 【継続】	10月	10月	1回	1,500人	0円
	【内容】 広瀬橋から笹井堰までの区間のウォーキングやその他演奏、出店(キッチンカーなど)、公民館講座(ソルディックウォーク、気功太極拳)などの催しを実施した。	【ねらい】 地域住民の交流と健康増進や交流を目的に水富地区自治会連合会が主催する事業。 【総合評価】 【重点目標】 1、2、4 【共催】水富地区自治会連合会、水富公民館 【講師・協力】さやまキッチンカー協会、玉利芳行、狭山気功太極拳水富会				
	【共催】 6 市民文化祭広瀬公民館会場 【継続】	10月	11月	1回	1,472人	0円
	【内容】 公民館利用サークルの活動成果発表を実施した。子どもデーには、押し花作品作りの体験や、遊び広場、バルーンアート作り、交通安全クイズ、紙芝居とお話し広場などを実施した。	【ねらい】 文化振興を図る恒例の市民文化祭。活動サークルに学習成果の発表の場を提供すると共に連帯を深め、地域における交流を促進する。 【総合評価】 【重点目標】 1～5 【共催】広瀬文化祭実行委員会 【協力】狭山緑陽高校美術部、広瀬保育所、水富地区民生委員児童委員協議会、青空の会、交通防犯課				
	【主催】 7 音楽ふれあいイベント 【継続】	11月	11月	1回	48人	0円
	【内容】 アンサンブルコンサートを開催した。	【ねらい】 音楽の持つプラスの力を活用して、音楽の楽しさを実感すると共に、地域におけるあたたかい交流を図る。 【総合評価】 【重点目標】 2、4 【出演】さやま管弦楽クラブ				
『イベント』事業(件数、回数、延参加者数)小計				7件	7回	3,768人

令和5年度 広瀬公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
展示	【共催】 1 ロビー作品展 【継続】	10月	3月	4回	874人	0円
	【内容】 次の事業を実施した。 1 かよう会展(10月) 2 あすなろ展(11月) 3 年賀状展(12月) 4 つつじ野イーゼル会展(3月)	【ねらい】 活動サークルや有志個人に学習成果の発表の機会を提供し、作品展示を通じて地域における交流を促進する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、4				
		【共催】かよう会、つつじ野イーゼル会、押し花の会あすなろ、有志個人 備考				
	『展示』事業(件数、回数、延参加者数)小計			1件	4回	874人
会議等	【主催】 1 各種実行委員会 【継続】	4月	11月	5回	85人	
	【内容】 次の会議を実施した。 1 広瀬芸術祭実行委員会(4月) 2 だがしや楽校作戦会議(4月) 3 市民文化祭実行委員会(7月、9月、11月)	【ねらい】 大型イベントの実行委員会。当該イベントの趣旨、実行体制、準備内容と役割などを決定し、参加団体の連帯を深めて円滑な実施を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、4				
		【主催】各実行委員会 備考				
	【主催】 2 事業運営委員会 【継続】	4月	12月	2回	15人	
	【内容】 次の会議を実施した。 1 令和4年度の運営管理全般の振り返り。今年度の運営計画および課題についての説明。意見交換。 2 令和5年度上半期の運営管理の実施結果の説明。意見交換。	【ねらい】 客観的な視点により公民館の施設運営や事業を検証し、PDCAの精度を高め、より良い公民館運営を図る。問題や課題に対する提案を得る。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、4				
		備考				
	【主催】 3 利用者懇談会 【継続】	3月	3月	1回	59人	
	【内容】 令和5年度の事業報告及び振り返り、利用者満足調査結果報告及び改善計画説明、令和6年度方針、スローガン、事業計画説明及び承認、登録団体更新手続き説明などを行った。	【ねらい】 定例の利用者懇談会。事業結果や事業計画の理解を図ると共に、要望、意見、提案をヒヤリングする。登録団体どうしの連帯や親睦も深める。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、4、5				
		備考				
『会議等』事業(件数、回数、延参加者数)小計				3件	8回	159人
広報	【主催】 1 広瀬公民館だよりの制作・発行 【継続】	4月	3月	12回		
	【内容】 事業予定及び募集要項の掲載、休館日及び夜間閉館日の掲載、サークル会員募集情報の掲載、その他必要なお知らせを掲載した。	【ねらい】 公民館の事業予定や取組を広報し、市民にとって有用かつ必要な情報を広報すると共に、広く広瀬公民館の存在をPRする。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、4				
		【協力】広報課、近隣自治会ほか 備考				

令和5年度 広瀬公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
広報	【主催】 2 広瀬公民館ホームページ更新 【継続】	4月	3月	12 回		
	【内容】 広瀬公民館だよりの掲載、個別の事業予定及び募集要項の掲載、休館日及び夜間閉館日の掲載、事業実施後の速報レポートの掲載、登録サークルの掲載、取組事業の掲載、その他必要なお知らせを掲載した。	【ねらい】 タイムリーな掲載により、事業予定や取組を広報する。事業実施後の速報も積極的に行うことにより、広く広瀬公民館の存在をPRする。 【総合評価】 【重点目標】 1、2、4				
		備考				
	【主催】 3 その他の広報活動 【継続】	4月	3月	12 回		
	【内容】 近隣商業施設等への広報依頼、近隣学校や公共施設等への公民館だより配布、公民館利用案内や事業広報の掲示・配布・配架などを行った。	【ねらい】 公民館だよりの自治会を通じた配布ルート以外に、様々なチャネルを活用して広報力を高め、イベントの集客を促進する。 【総合評価】 【重点目標】 1、2、4、5 【協力】広報課、近隣の公共機関及び商業施設、公民館サークルほか				
		備考				
『広報』事業(件数)小計				3 件		

水富公民館



◆ 施設概要

開館年月日

昭和48年4月1日 (昭和48年3月31日完成)

構造・規模

鉄筋コンクリート造・地上2階建

敷地面積

1,582 m²

施設内容

区分		定員	面積	備考
1階	事務室	—	32.5 m ²	公民館・地区センター窓口
	会議室	10 人	18.79 m ²	
	その他	—	145.97 m ²	
	和室	40 人	94.43 m ²	20畳敷、水屋有り
	小計	50 人	291.69 m ²	
2階	ホール	80 人	138.15 m ²	アップライトピアノ、スクリーン、鏡
	第1学習室	30 人	60.95 m ²	スクリーン
	第2学習室	15 人	32.6 m ²	
	調理実習室	25 人	60.95 m ²	調理台5台(講師用含む)
	その他	—	65.67 m ²	
	小計	150 人	358.32 m ²	
合計		200 人	650.01 m ²	

付属施設

弓道場

施設等の整備状況

耐震補強工事

平成25年度

第2学習室・事務室天井改修工事 令和元年度

職員配置

館長	副館長	主任	主事	社会教育主事有資格者
1	1	1	1	0

(R6.4.1時点)

◆ 施設案内

所在地

狭山市根岸2丁目17番13号

電話

04-2954-4730

FAX

04-2954-7885

E-mail

mizt-kom@city.sayama.saitama.jp

交通

西武バス(狭山グリーンハイツ行/飯能駅北口行)根岸新道下車徒歩5分

令和 5 年度 水富公民館 振り返り(評価・課題)

水富公民館では、4 つの重点目標を掲げ、事業を実施した。各重点目標についての振り返りは次のとおりである。

重点目標 1 現代的課題・地域課題への取組の強化

高齢者のニーズに応えるためスマホ体験講座を隔月実施した。地域の郷土愛を醸成するため、歴史講座を実施した他、防災意識向上のため、市危機管理課による講座に加え、地域の人材を生かした講座を実施した。

重点目標 2 幼児から高齢者まで、ライフステージにふさわしい事業の拡充

青少年対象事業は「身近に貴重な体験ができる」をテーマに、大学など教育機関と連携したプログラミング体験講座による生成AIの活用の他、各企業との共催講座などを実施した。駅から遠い地区だが公民館で安心して体験できることが参加者や保護者に好評であった。

成人一般対象事業は大人体験講座内で実施した「絵本の読み聞かせ体験講座」において、官学連携による世代間交流を図り、関係機関及び参加者から好評であった。

高齢者対象事業は熟・年・楽・校の中で「終活講座セカンドライフを楽しく考えよう(全3回)」を実施した。終活を前向きに考えながら今後を見つめなおすのが狙いの講座であるが、地区内の高齢者間で一緒に考えることが参加者にとっては前向きになれたと感想があった。

上記のとおり、ライフステージやライフスタイルに適した講座を産官学と連携して実施できた。

重点目標 3 地域活動の維持や地域行事の再構築、見直しの支援

昨年度から再開した歌声広場・水富祭ウォーキングフェスティバルについては、各団体の自走化が図れ、いずれの事業も負担軽減を考えながら前向きに実施ができている。市民文化祭は今年度、模擬店などを含めて再開した。令和元年度と同規模での実施だったが、特に模擬店において、会場設営や撤去の面及び保菌検査の費用と来場者数に対する費用対効果が今後の課題であり、団体と協議を進めていく。

重点目標 4 公民館利用者・サークルの支援

長らく活動しているサークルが高齢化を理由に解散した一方で、若い世代のサークルが利用開始するなど利用サークルの入れ替わりが見えた 1 年であった。役員になると負担が大きいためサークルを辞めたい、という声も多いことから、主な要因である市民文化祭や毎年度の更新・申請などに関して、利用者ファーストの負担軽減を考える必要がある。

引き続き、利用者と交流を図りながら、利用者の悩みを解決していくとともに、必要に応じ、サークル紹介や支援を行っていく。

★ピックアップ事業★ 子ども体験講座（青少年対象）

◆ねらい:体験学習を通じた経験を基に将来設計や夢の実現、学習意欲の向上に寄与する。

◆総合評価:4.9点 ◆参加者数:296人 ◆重点目標:1、2

プログラミング体験講座(冬期)



生成AIで画像や文章(プログラミングコードなど)を生成し、ゲーム中で理想の狭山市を作る過程でAIや機器の利活用や危険性を学んだ。



初心者カメラ教室



茶摘み体験講座



◆事業内容

No	講座名	上段:共催 下段:講師
1	茶摘み体験講座	広瀬公民館 広瀬古谷園
2	プログラミング体験講座 (2回×2期)	齋藤大輔
3	初心者カメラ教室	キャンノン株式会社
4	カラーサンドアート体験講座	渡辺かずな
5	お寿司で学ぶSDGs講座	中央、新狭山、柏原、広瀬公民館 くら寿司株式会社
6	地区内幼稚園・保育所 16mm映写会(計4回)	水富幼稚園、笹井、広瀬保育所

◆各事業の様子(二次元コードからご覧ください)



プログラミング体験講座(夏期・初日)



プログラミング体験講座(夏期・2日目)



カラーサンドアート体験講座



お寿司で学ぶSDGs講座



16mm映写機(5歳児)



16mm映写機(2～4歳児)

★ピックアップ事業★ 現代的課題解決事業（成人一般対象）

◆ねらい:現代的課題の解決のための事業を実施する。

◆総合評価:4.5点 ◆参加者数:224人 ◆重点目標:1、2、3、4

◆事業内容

No	講座名	上段:共催 下段:講師
1	健康講座 フレイル予防と おうちでできるストレッチ	西武文理大学、大生病院
2	交通安全講習会	広瀬公民館 損害保険ジャパン株式会社 他
3	防災講座(全2回)	水富地区自治会連合会 危機管理課、古谷敏之
4	PTA連携講座 SNSの危険性と発達障害	水富小、笹井小PTA 笠松直美
5	平和講座	広瀬公民館 ジャスミン、音折鶴
6	障害者交流事業	社会福祉協議会
7	人権講座(ビデオ視聴)	

◆各事業の様子(二次元コードからご覧ください)



交通安全講習会



防災講座1回目



平和講座

防災講座 気象からみた入間川の災害について



地域住民発案で実施。地域の元・気象予報士に講師をお願いし、気象から見た入間川の災害についてホール及び現地にて講義を聞き学んだ。



健康講座
フレイル予防とおうちでできる
ストレッチ



PTA連携講座
SNSの危険性と発達障害



★ピックアップ事業★ 熟・年・楽・校 （高齢者対象）

◆ねらい:高齢者の生きがい創出や生活のちょっとした不安・悩みの解決を図る事業を実施する。
◆総合評価:4.7点 ◆参加者数:150人 ◆重点目標:1、2

スマホ体験講座



スマートフォン操作体験のほか、受講者ニーズの高い県健康増進アプリ導入を公民館職員が講師となり、職場体験中の生徒と共にサポートした。



終活講座「セカンドライフを楽しく考えよう(第1回)」

健康講座(第2回)









◆事業内容

No	講座名	上段:共催 下段:講師
1	スマホ体験講座(全7回)	ソフトバンク株式会社
2	健康講座(全2回)	キュービー株式会社
3	終活講座 セカンドライフを楽しく考えよう(全3回)	五十嵐信子(一般社団法人狭山市医師会)、嶋田竜博(株式会社 セレモア)、諏訪部秀明(司法書士)

★ピックアップ事業★ SNS「Facebook・Instagram」活用(その他広報)

◆ねらい:地域コミュニティの希薄化を防ぐこと及びタイムリーな情報発信を図る。

◆総合評価:-点 ◆参加者数:-人 ◆重点目標:1、2、3、4

◆事業内容

- ・地域コミュニティの醸成及び新たな年代への情報発信手段として活用した。
- ・地域の事柄や事業報告などの発信した。
- ・オンラインイベントを実施した。

◆主な効果

- ・世代を問わず「SNS見たよ!」と感想があり、地域のちょっとした情報への関心が増した。
- ・3年の運用を経て、情報取得手段の1つとして、高齢世代が活用しはじめた。
- ・講座の募集について、SNSから情報を得て参加する方が増えた。

◆備考

公益社団法人全国公民館連合会が主催する「第5回インターネット活用コンクール」にて奨励賞を受賞した。

#みずとみフォトギャラリー

水富地区で2023年中に撮影した写真を募集! 綺麗な風景や夏祭りの様子などのお写真、お待ちしております。なお投稿写真は公民館公式SNSにて紹介させていただきます。
〆切:12月27日(水)まで



写真撮影
「みずとみ」水富地区の美しいところ
写真の持ち主が、公民館に写真を送る。写真の持ち主が、公民館に写真を送る。写真の持ち主が、公民館に写真を送る。

公民館に送る
専用フォームから投稿!
(送る写真)
「みずとみ」水富地区の美しいところ
写真の持ち主が、公民館に写真を送る。

水富公民館公式SNS

水富地区の公民館は、公民館の公式SNSにて紹介させていただきます。

▲オンラインイベント:みずとみフォトギャラリー

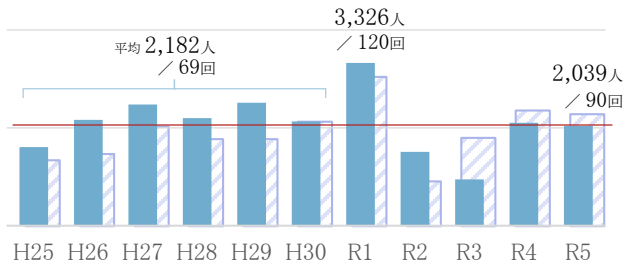
水富公民館公式SNS





前年度以前との比較

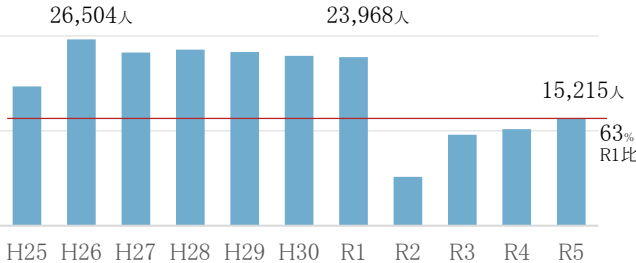
◆講座等への参加状況(濃色:参加者数、淡色:実施回数)



講座参加者はピークである令和元年度と比較し、53%であった。ただし、令和元年度は実施回数が多いことによる影響が強く、その他年度と比較すると概ね、同水準に回復したと言える。

※補足:令和3年度報告以降、いきいき百歳体操(約30人参加/回)等サークル活動に準じた、いわゆる貸館業務に近い事業は統計から除き計上。

◆利用者数推移



利用者数は平成26年度をピークに令和元年度まで微減、新型コロナウイルス感染症の流行期は約25%まで減少したが、令和5年度現在は令和元年度比63%となった。

利用傾向として、利用団体は増えているものの1団体あたりの利用人数の減少しているほか、夜間利用が令和元年度比で約30%増加した。

令和5年度 水富公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
青少年	【主催】 1 学習ルーム提供事業 【継続】	4月	3月	通 年	11 人	0 円
	【内容】 ・公民館施設のうち、利用予約の入っていない部屋を学生などの学習の場として提供した。	【ねらい】 公民館施設のうち、利用予約の入っていない部屋を学生などの学習の場として提供し、青少年の居場所づくりや公民館の認知度向上を図る。 【総合評価】 ☒ 【重点目標】 1、2				
		備考				
	【共催】 2 WAKU☆DOKIはッピー 【継続】	4月	3月	12 回	571 人	0 円
	【内容】 ・子ども食堂発展型事業及び夏季休暇の学習支援を実施した。	【ねらい】 学区を越えた子供同士の交流と地域の大人との世代間交流を促進し、一緒に遊びや学び、食事することで顔の見えるつながりを構築する。 【総合評価】 ☒ 【重点目標】 1、2、3、4 【共催】NPO法人地域教育ネットワーク、青少年育成水富地域会議、広瀬公民館 備考				
成人一般	【共催】 3 子ども体験講座 【新規】	6月	3月	12 回	296 人	0～1,000 円
	【内容】 ピックアップ事業で紹介！ 1 茶摘み体験講座を実施した。 2 プログラミング講座(全4回)を実施した。 3 初心者カメラ教室を実施した。 4 カラーサンドアート体験を実施した。 5 お寿司で学ぶSDGs講座を実施した。 6 地区内幼稚園・保育所16mm映写会を実施した。	【ねらい】 体験学習を通じた経験を基に将来設計や夢の実現、学習意欲の向上に寄与する。 【総合評価】 4.9 【重点目標】 1、2 【共催】1、5 広瀬公民館、5 中央、新狭山、柏原公民館、6 水富幼稚園、笹井、広瀬保育所 備考【講師】1 広瀬古谷園、2 齋藤大輔、3 キヤノン株式会社、4 渡辺かずな、5 くら寿司株式会社				
	『青少年』事業(件数、回数、延参加者数)小計			3 件	25 回	878 人
	【共催】 1 乳幼児支援事業 【継続】	4月	2月	21 回	436 人	0～500 円
	【内容】 1 あかちゃんわいわい広場を実施した。 2 水富親子講座はッピーを実施した。 3 おさがり交換会を実施した。 4 水富子育てルームを実施した。	【ねらい】 乳幼児とその保護者を対象に孤立化防止や子育ての悩みを解決するために実施する。 【総合評価】 5.0 【重点目標】 1、2 【共催】1 総合子育て支援センター、2 NPO法人地域教育ネットワーク、3 こそだて支援comono 備考				
成人一般	【主催】 2 大人体験講座 【継続】	4月	3月	9 回	73 人	500 円
	【内容】 1 ノルディックウォーク体験(全4回)を実施した。 2 絵本読み聞かせ講座(全4回)を実施した。 3 体がよろこぶレシビ講座を実施した。	【ねらい】 新しい生きがいの発見や仲間づくりのために体験型講座を実施する。 【総合評価】 4.9 【重点目標】 1、2、3 【講師】1 玉利芳行、2 野村和(武蔵野学院短期大学)、3 栄養士グループ”菜” 備考				

令和5年度 水富公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
成人一般	【主催】 3 地域課題解決事業 【継続】	4月	3月	13 回	276 人	0 円
	【内容】 1 暮らしの談話室(毎月第3水曜日)を実施した。 2 バスで行くさやまっちオープンガーデン巡りを実施した。 3 歴史講座「今宿遺跡」(全2回)を実施した。	【ねらい】 将来の地域づくりに向けた人材発掘や地域交流を目的とした事業を実施する。 【総合評価】 4.5 【重点目標】 1、2、3、4 【共催】1 社会福祉協議会、2 柏原公民館、3 柏原・広瀬公民館 考【講師】2 さやまHANANIWA、3 社会教育課				
	【主催】 4 現代的課題解決事業 【継続】	5月	3月	9 回	224 人	0 円
	【内容】 ピックアップ事業で紹介! 1 健康講座フレイル予防とおうちでできるストレッチを実施した。 2 交通安全講習会を実施した。 3 防災講座(全2回)を実施した。 4 PTA連携講座 SNSの危険性と発達障害を実施した。 5 平和講座を実施した。 6 障害者交流事業を実施した。 7 人権講座(ビデオ視聴)を実施した。	【ねらい】 現代的課題の解決のための事業を実施する。 【総合評価】 4.5 【重点目標】 1、2、3、4 【共催】2、3、5 広瀬公民館 他【協力・講師】1 西武文理大学、大生病院、2 損害保険ジャパン株式会社 他、3 古谷敏之 他、4 笠松直美、5 ジャスミン、音折鶴、6 社会福祉協議会				
『成人一般』事業(件数、回数、延参加者数)小計				4 件	52 回	1,009 人
高齢者	【主催】 1 熟・年・楽・校 【継続】	5月	3月	12 回	150 人	0 円
	【内容】 ピックアップ事業で紹介! 1 スマホ体験講座(全7回)を実施した。 2 健康講座(全2回)を実施した。 3 終活講座セカンドライフを楽しく考えよう(全3回)を実施した。	【ねらい】 高齢者の生きがい創出や生活のちょっとした不安・悩みの解決を図る事業を実施する。 【総合評価】 4.7 【重点目標】 1、2 【講師】1 ソフトバンク株式会社、2 キューピー株式会社、3 五十嵐信子(一般社団法人狭山市医師会)、嶋田竜博(株式会社セレモア)、諏訪部秀明(司法書士)				
	【共催】 2 お楽しみ交流会 【継続】	11月	11月	1 回	- 人	- 円
	【内容】 ・各地区ごとに友愛訪問を実施する形に変更し実施した。 ※友愛訪問としたことで、公民館を会場に実施しないことから数値計上しない。	【ねらい】 孤立化しがちな高齢者を対象に、仲間づくりや生きがいづくりを図り、地域交流の場を提供する。 【総合評価】 ／ 【重点目標】 1、2 備考【共催】社会福祉協議会水富支部				
『高齢者』事業(件数、回数、延参加者数)小計				2 件	13 回	150 人
イベント	【主催】 1 水富レンタルブック～絵本に親しもう 【継続】	4月	3月	通 年	175 人	0 円
	【内容】 ・絵本を館内1階ロビー3ヶ所及び会議室に設置し、登録した地域住民がセルフサービスで借りる。	【ねらい】 地区の立地上、図書館に足を運びにくい乳幼児を持つ保護者を対象に、地域内で集めた絵本を貸し出し、育児や親子の触れ合いの時間に役立てる。 【総合評価】 ／ 【重点目標】 1、2 備考				

令和5年度 水富公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
イベント	【共催】 2 水富音楽祭・歌声広場 【継続】	6月	1月	3回	280人	0円
	【内容】 ・概ね4か月に1回開催、令和5年度開催日は下記のとおり。 6月11日(日)、10月12日(木)、1月28日(日)	【ねらい】 水富地域で活動している各種団体が一堂に会し、歌や舞踊、演奏などを発表する。教育機関や各種サークルなどと連携し、イベントを開催する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4				
		備考【共催】音楽の里実行委員会				
	【共催】 3 水富祭ウォーキングフェスティバル 【継続】	10月	10月	1回	1,500人	0円
	【内容】 ・広瀬橋から笹井堰までの区間のウォーキングを中心に、ダンスや楽器、演奏、出店(キッチンカーなど)、公民館主催講座(ソルディックウォーク、気功太極拳、サッカー体験)などの催しを実施した。	【ねらい】 地域住民の交流と健康増進や交流を目的に水富地区自治会連合会が実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3				
		備考【共催】水富地区自治会連合会、広瀬公民館 【協力・講師】さやまキッチンカー協会、玉利芳行、狭山気功太極拳水富会、アゼリアFC				
	【共催】 4 公民館利用者・運営委員協働事業 【継続】	6月	3月	3回	1,380人	0円
	【内容】 1 市民文化祭水富公民館会場(11月1日～5日)を実施した。 2 みずとみイルミネーション(12月～1月)を実施した。 3 遊び横丁(3月24日)を実施した。 ※その他実施に向けた会議を行った。	【ねらい】 地域の賑わい創出などのため文化祭や地域イベントを利用者や事業運営委員と協力し実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、4				
		備考【共催】1 市民文化祭水富公民館会場実行委員会 【協力】1 水富公民館利用サークル、1、2、3 公民館事業運営委員				
	『イベント』事業(件数、回数、延参加者数)小計			4件	8回	3,335人
展示	【共催】 1 近隣保育所・幼稚園の作品展示 【継続】	4月	3月	通年	-人	
	【内容】 ・水富幼稚園、笹井保育所、広瀬保育所の園児の作品を公民館玄関横掲示板にて一定期間展示した。	【ねらい】 地域の幼稚園などとの連携を図るとともに、子供たちの作品から利用者が元気を得ることを目的に実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 2、3				
		備考				
	【主催】 2 公民館利用サークルの作品展示 【継続】	4月	3月	通年	-人	
	【内容】 ・公民館利用団体の活動成果物を一定期間展示した。	【ねらい】 公民館利用団体の活動発表機会として実施する。 【総合評価】 / 【重点目標】 4				
		備考				
『展示』事業(件数、回数、延参加者数)小計				2件	-回	-人

令和5年度 水富公民館 事業一覧

分類	事業名	開始時期	終了時期	回数	(延)参加者数	参加費
会議等	【主催】 1 公民館事業運営委員会 【継続】	5月	3月	4回	25人	
	【内容】 ・年間行事計画に対する意見交換や協力体制を調整した。 ・終了した事業を評価した。 ・公民館事業運営委員主体の事業を企画した。	【ねらい】 各分野で経験豊富な運営委員の意見を取り入れ、事業を行うとともに、生涯学習の目標とする市民自らが事業を主体的に行っていく体制を確立する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4				
		備考				
	【主催】 2 公民館利用者懇談会 【継続】	9月	2月	2回	-人	
広報	【内容】 ・基本方針や重点目標などの意見を聴取した。 ・文化祭協力体制を調整した。 ・公民館利用や団体登録の更新事務の案内した。 ・その他、公民館事業への協力依頼した。 ※原則、書面で事前通知の上、質問がある場合のみ参加とした。	【ねらい】 利用者同士の交流を図るとともに、公民館職員とのコミュニケーションの場とする。公民館のあり方、役割について確認、啓発する。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4				
		備考				
	『会議等』事業(件数、回数、延参加者数)小計			2件	6回	25人
	【主催】 1 公民館だより発行 【継続】	4月	3月	12回		
広報	【内容】 ・毎月7,500部発行した。 ・地域に関する情報を発信した。 ・公民館事業を周知した。 ・公民館利用サークルの紹介や会員募集を行った。 ・7、10、3月号は地域団体と協力しカラー版を地区全戸配布した。	【ねらい】 公民館の総合的な情報を提供し、利用者を増やす。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4				
		備考				
	【主催】 2 公民館ホームページ更新 【継続】	4月	3月	随時		
	【内容】 ・公式ホームページを更新した。 ・事業報告の記事を掲載した。 ・講座やイベントの開催を周知した。 ・公民館だよりを掲載した。 ・その他、広報活動として公式SNSの取組を周知した。	【ねらい】 イベント・事業などの情報を幅広く周知し、公民館の情報をいつでも伝えられるようにする。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4				
広報		備考				
	【主催】 3 SNS「Facebook・Instagram」活用 【継続】	4月	3月	随時		
	【内容】 ピックアップ事業で紹介! ・地域コミュニティの醸成及び新たな年代への情報発信手段として活用した。 ・地域の事柄や事業報告などを発信した。 ・オンラインイベントを実施した。	【ねらい】 地域コミュニティの希薄化を防ぐこと及びタイムリーな情報発信を図る。 【総合評価】 / 【重点目標】 1、2、3、4				
		備考	公益社団法人全国公民館連合会が主催する「第5回インターネット活用コンクール」にて奨励賞を受賞した。			
『広報』事業(件数)小計				3件		